

(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関  
国際事務局



(43) 国際公開日  
2006年2月9日 (09.02.2006)

PCT

(10) 国際公開番号  
WO 2006/013896 A1

(51) 国際特許分類:

C07D 215/22 (2006.01) A01N 25/14 (2006.01)  
A01N 25/04 (2006.01) A01N 43/42 (2006.01)  
A01N 25/12 (2006.01) C07D 215/36 (2006.01)

(21) 国際出願番号:

PCT/JP2005/014217

(22) 国際出願日:

2005年8月3日 (03.08.2005)

(25) 国際出願の言語:

日本語

(26) 国際公開の言語:

日本語

(30) 優先権データ:

特願2004-228337 2004年8月4日 (04.08.2004) JP

(71) 出願人(米国を除く全ての指定国について): 明治製菓株式会社 (MEIJI SEIKA KAISHA, LTD.) [JP/JP]; 〒1048002 東京都中央区京橋二丁目4番16号 Tokyo (JP). 日本化薬株式会社 (NIPPON KAYAKU CO., LTD.) [JP/JP]; 〒1028172 東京都千代田区富士見一丁目11番2号 Tokyo (JP).

(72) 発明者; および

(75) 発明者/出願人(米国についてのみ): 山本一美 (YAMAMOTO, Kazumi) [JP/JP]; 〒2228567 神奈川県横浜市港北区師岡町760番地 明治製菓株式会社内 Kanagawa (JP). 堀越亮 (HORIKOSHI, Ryo) [JP/JP]; 〒2228567 神奈川県横浜市港北区師岡町760番地 明治製菓株式会社内 Kanagawa (JP). 尾山和彦 (OYAMA, Kazuhiko) [JP/JP]; 〒2228567 神奈川県横浜市港北区師岡町760番地 明治製菓株式会社内 Kanagawa (JP). 栗原寛 (KURIHARA, Hiroshi) [JP/JP]; 〒2228567 神奈川県横浜市港北区師岡町760番地 明治製菓株式会社内 Kanagawa (JP). 島野静雄 (SHIMANO, Shizuo) [JP/JP]; 〒3620037 埼玉県上尾市上

町2-11-23 Saitama (JP). 三宅孝明 (MIYAKE, Takaaki) [JP/JP]; 〒3380001 埼玉県さいたま市中央区上落合6-7-8-405 Saitama (JP). 堀田博樹 (HOTTA, Hiroki) [JP/JP]; 〒3380001 埼玉県さいたま市中央区上落合6-8-25-204 Saitama (JP). 岩渕淳 (IWABUCHI, Jun) [JP/JP]; 〒3310052 埼玉県さいたま市西区三橋5-1857-6 Saitama (JP).

(74) 代理人: 吉武賢次, 外 (YOSHITAKE, Kenji et al.); 〒1000005 東京都千代田区丸の内三丁目2番3号 富士ビル323号 協和特許法律事務所 Tokyo (JP).

(81) 指定国(表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KM, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

(84) 指定国(表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

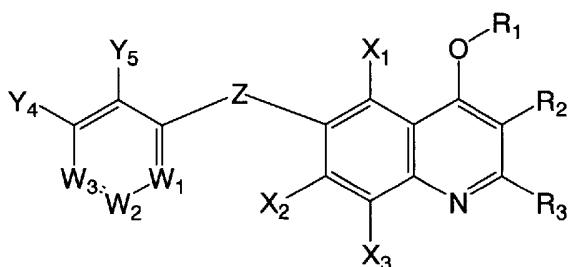
添付公開書類:

— 國際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイドスノート」を参照。

(54) Title: QUINOLINE DERIVATIVE AND INSECTICIDE CONTAINING SAME AS ACTIVE CONSTITUENT

(54) 発明の名称: キノリン誘導体およびそれを有効成分として含んでなる殺虫剤



が開示されている。下記式(I)で表される化合物またはその農園芸上許容可能な酸付加塩は、優れた殺虫活性を有し、農園芸用殺虫剤として用いられる。【化1】

(57) Abstract: Disclosed is a compound having excellent insecticidal activity and usable as an insecticide for agricultural and horticultural use. A compound represented by the formula (I) below and an agriculturally and horticulturally acceptable acid addition salt thereof have excellent insecticidal activity and can be used as an insecticide for agricultural and horticultural use.

(57) 要約: 農園芸用殺虫剤として使用可能である、優れた殺虫活性を有する化合物

## 明細書

### キノリン誘導体およびそれを有効成分として含んでなる殺虫剤

#### 関連出願の参照

[0001] 本特許出願は、先に出願された日本国における特許出願である特願2004-228337号(出願日:2004年8月4日)に基づく優先権の主張を伴うものである。特願2004-228337号における全開示内容は、引用することにより本明細書の一部とされる。

#### 発明の背景

##### [0002] 発明の分野

本発明は、キノリン誘導体およびそれを有効成分として含んでなる農園芸用殺虫剤に関する。

##### [0003] 背景技術

防除作用を有する様々な化合物が、従前開発されてきた。例えば、WO98/055460号公報には、殺菌活性を有するキノリン誘導体について開示されているが、それら誘導体の殺虫活性については何ら記載されていない。また、日本特許第2633377号公報および米国特許第4168311号公報には、殺虫活性を有するキノリン誘導体について開示されている。これらの公報に記載の化合物は、後述する式(I)で表されるキノリン誘導体とは、キノリンの6位の置換基の構造が異なるものである。農園芸用殺虫剤に関しては、それに対する低感受性虫種や難防除虫種の存在等の問題により、優れた殺虫活性を有する新規な農園芸用殺虫剤の開発は依然として望まれているといえる。

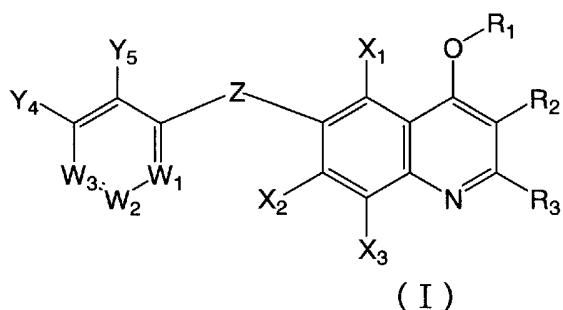
#### 発明の概要

[0004] 本発明者らは、今般、下記の式(I)で表される新規なキノリン誘導体が顕著な殺虫活性を有することを見出した。本発明は、かかる知見に基づくものである。

[0005] したがって、本発明は、顕著な殺虫活性を有する新規なキノリン誘導体の提供、およびこの誘導体を有効成分として含有する、効果が確実でかつ安全に使用することができる農園芸用殺虫剤の提供をその目的としている。

[0006] そして、本発明の第一の態様によれば、キノリン誘導体が提供され、この誘導体は下記式(I)で表される化合物またはその農園芸上許容可能な酸付加塩である：

[化1]



[式中、

$R_1$  は、

水素原子、

アルカリ金属、

アルカリ土類金属、

置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、

置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルケニル基、

置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルキニル基、

置換されていてもよいC<sub>3-10</sub>シクロアルキル基、

置換されていてもよいフェニル低級アルキル基、

置換されていてもよいフェノキシ低級アルキル基、

置換されていてもよいフェニル基、

置換されていてもよいヘテロ環基、

COR<sub>4</sub> (ここで、R<sub>4</sub> は、

置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、

置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルケニル基、

置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルキニル基、

置換されていてもよいC<sub>3-10</sub>シクロアルキル基、

置換されていてもよいフェニル低級アルキル基、

置換されていてもよいフェノキシ低級アルキル基、  
置換されていてもよいフェニル基、  
置換されていてもよいヘテロ環基、  
置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキルチオ基、  
OR<sub>5</sub>(ここで、R<sub>5</sub>は、  
置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>のアルキル基、  
置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>のアルケニル基、  
置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルキニル基、  
置換されていてもよいC<sub>3-10</sub>シクロアルキル基、  
置換されていてもよいフェニル低級アルキル基、  
置換されていてもよいフェノキシ低級アルキル基、  
置換されていてもよいフェニル基、または  
置換されていてもよいヘテロ環基を表す)、または  
NR<sub>6</sub>R<sub>7</sub>(ここで、R<sub>6</sub>およびR<sub>7</sub>は、互いに独立して、  
水素原子、  
置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、または  
置換されていてもよいフェニル基を表す)を表す)、または  
SO<sub>2</sub>R<sub>8</sub>(ここで、R<sub>8</sub>は、  
置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、  
置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルケニル基、  
置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルキニル基、  
置換されていてもよいC<sub>3-10</sub>シクロアルキル基、  
置換されていてもよいフェニル低級アルキル基、  
置換されていてもよいフェノキシ低級アルキル基、  
置換されていてもよいフェニル基、または  
置換されていてもよいヘテロ環基を表す)  
を表し、  
R<sub>2</sub>は、水素原子、または置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキル基を表し、

$R_3$  は、

水素原子、

置換されていてもよい  $C_{1-18}$  アルキル基、

置換されていてもよい  $C_{2-4}$  アルケニル基、または

置換されていてもよい  $C_{1-4}$  アルコキシ基を表し、

ここで、 $R_1$ 、 $R_2$ 、および  $R_3$  において、置換されてもよい基が有する置換基は、ハロゲン原子、 $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、 $C_{1-4}$  アルキルオキシ- $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、 $C_{1-4}$  アルキルオキシカルボニル基、ニトロ基、シアノ基、ホルミル基、トリフルオロメチル基、トリフルオロメトキシ基、アセチル基、アセチルオキシ基、 $C_{1-4}$  アルキル基(ただし、この  $C_{1-4}$  アルキル基は、アルキル基の置換基とはならない)、およびハロゲン原子により置換されていてもよい  $C_{3-6}$  シクロアルキル基からなる群から選択されるものであり、

あるいは、 $R_2$  と  $R_3$  は一緒にになって  $-(CH_2)_m-$ (ここで、 $m$  は 3 または 4 を表す)を表し、

$X_1$ 、 $X_2$ 、および  $X_3$  は、互いに独立して、

水素原子、

ハロゲン原子、

ハロゲン原子により置換されていてもよい  $C_{1-4}$  アルキル基、

ハロゲン原子により置換されていてもよい  $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、

ハロゲン原子により置換されていてもよい  $C_{1-4}$  アルキルチオ基、

ハロゲン原子により置換されていてもよい  $C_{1-4}$  アルキルオキシカルボニル基、

ニトロ基、または

シアノ基を表し、

ただし、 $X_1$ 、 $X_2$ 、および  $X_3$  は、同時に水素原子を表すことはなく、

$W_1$  は窒素原子または  $C-Y_1$  を表し、

$W_2$  は窒素原子または  $C-Y_2$  を表し、

$W_3$  は窒素原子または  $C-Y_3$  を表し、

ただし、 $W_1$  が窒素原子を表す場合には、 $W_2$  および  $W_3$  はそれぞれ  $C-Y_2$  および  $C$

$-Y_3$  を表し、 $W_2$  が窒素原子を表す場合には、 $W_1$  および  $W_3$  はそれぞれ  $C-Y_1$  および  $C-Y_3$  を表し、 $W_3$  が窒素原子を表す場合には、 $W_1$  および  $W_2$  はそれぞれ  $C-Y_1$  および  $C-Y_2$  を表し、

$Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および  $Y_5$  は、互いに独立して、水素原子、A、またはBを表し、ただし、 $W_1$ 、 $W_2$  および  $W_3$  がそれぞれ  $C-Y_1$ 、 $C-Y_2$  および  $C-Y_3$  を表し、かつ、Z が結合、1つもしくは2つのメチル基で置換されていてもよいメチレン基、または酸素原子を表す場合には、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および  $Y_5$  のうち少なくとも1つはAを表し、ここで、Aは、

$C_{1-8}$  のアルキル基(この  $C_{1-8}$  のアルキル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された  $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、および同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された  $C_{2-4}$  アルケニルオキシ基から選択される一以上の基により置換されたものである)；

$C_{2-8}$  のアルケニル基(この  $C_{2-8}$  のアルケニル基は、同一もしくは異なる一上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一上のハロゲン原子により置換された  $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、および同一もしくは異なる一上のハロゲン原子により置換された  $C_{2-4}$  アルケニルオキシ基から選択される一以上の基により置換されたものである)；

$C_{1-8}$  アルキルオキシ基(この  $C_{1-8}$  アルキルオキシ基は、同一もしくは異なる一上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一上のハロゲン原子により置換された  $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、および同一もしくは異なる一上のハロゲン原子により置換された  $C_{2-4}$  アルケニルオキシ基から選択される一以上の基により置換されたものである)；

$C_{2-8}$  のアルケニルオキシ基(この  $C_{2-8}$  のアルケニルオキシ基は、同一もしくは異なる一上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一上のハロゲン原子により置換された  $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、および同一もしくは異なる一上のハロゲン原子により置換された  $C_{2-4}$  アルケニルオキシ基から選択される一以上の基により置換されたものである)；

$C_{1-8}$  アルキルオキシカルボニル基(この  $C_{1-8}$  アルキルオキシカルボニル基は、同一もしくは異なる一上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一上のハロゲン原子により置換された  $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されていてもよい)

$C_{1-8}$  アルキルチオ基(この $C_{1-8}$  アルキルチオ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されていてもよい)；

$C_{2-8}$  アルケニルチオ基(この $C_{2-8}$  アルケニルチオ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されていてもよい)；

$C_{1-8}$  アルキルスルフィニル基(この $C_{1-8}$  アルキルスルフィニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されていてもよい)；

$C_{2-8}$  アルケニルスルフィニル基(この $C_{2-8}$  アルケニルスルフィニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されていてもよい)；

$C_{1-8}$  アルキルスルホニル基(この $C_{1-8}$  アルキルスルホニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されていてもよい)；

$C_{2-8}$  アルケニルスルホニル基(この $C_{2-8}$  アルケニルスルホニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されていてもよい)；

フェニル基(このフェニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$  アルキル基、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されたものである)；および

フェノキシ基(このフェノキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$  のアルキル基、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$  のアルキルオキシ基により置換されたものである)からなる群から選択される基を表し、

Bは、ハロゲン原子、 $C_{1-4}$  アルキル基、 $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、ニトロ基、およびシアノ基からなる群から選択される基を表し、

あるいは、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ は、隣り合う2つの基が一緒になって、

ハロゲン原子により置換されていてもよい $-O-(CH_{2n})-O-$ 、

ハロゲン原子により置換されていてもよい $-(CH_{2n})-O-$ 、

ハロゲン原子により置換されていてもよい $-S-(CH_{2n})-S-$ 、

ハロゲン原子により置換されていてもよい $-(CH_{2n})-S-$ 、または

ハロゲン原子により置換されていてもよい $-(CH_{2n})-$ を表してもよく、

ここで、nは1、2または3を表し、

Zは、結合、酸素原子、硫黄原子、 $SO$ 、 $SO_2$ 、 $-Q-$ 、 $-O-Q-$ 、 $-O-Q-O$

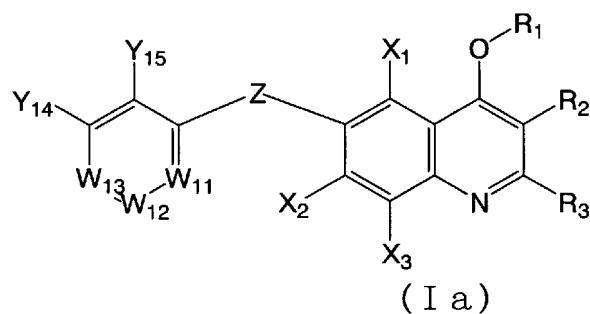
ー、またはCOを表し、

Qは、 $C_{1-4}$ アルキレン基(この $C_{1-4}$ アルキレン基は、ハロゲン原子、シアノ基、またはハロゲン原子で置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキル基により置換されていてもよい)、 $-(CH_{2p})-CR_{10}R_{11}-(CH_{2q})-(R_{10}$ および $R_{11}$ は一緒になって、結合する炭素原子とともに、ハロゲン原子またはハロゲン原子で置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキル基により置換されていてもよい $C_{3-6}$ シクロアルキル基を表し、pおよびqは互いに独立して0~3の整数を表す)、または $C_{2-4}$ アルケニレン基(この $C_{2-4}$ アルケニレン基は、ハロゲン原子、シアノ基、またはハロゲン原子で置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキル基により置換されていてもよい)を表す。]。

[0007] また、本発明の第二の態様によれば、農園芸用殺虫剤が提供され、この殺虫剤は上記式(I)で表されるキノリン誘導体またはその農園芸上許容可能な酸付加塩を有効成分として含んでなるものである。

[0008] また、本発明の第三の態様によれば、農園芸用殺虫剤が提供され、この殺虫剤は、下記式(Ia)で表される化合物またはその農園芸上許容可能な酸付加塩を有効成分として含んでなるものである：

[化2]



[式中、

$R_1$  は、

水素原子、

アルカリ金属、

アルカリ土類金属、

置換されていてもよい $C_{1-18}$ アルキル基、

置換されていてもよい $C_{2-18}$ アルケニル基、

置換されていてもよい $C_{2-18}$ アルキニル基、

置換されていてもよい $C_{3-10}$ シクロアルキル基、

置換されていてもよいフェニル低級アルキル基、

置換されていてもよいフェノキシ低級アルキル基、

置換されていてもよいフェニル基、

置換されていてもよいヘテロ環基、

$COR_4$  (ここで、 $R_4$  は、

置換されていてもよい $C_{1-18}$ アルキル基、

置換されていてもよい $C_{2-18}$ アルケニル基、

置換されていてもよい $C_{2-18}$ アルキニル基、

置換されていてもよい $C_{3-10}$ シクロアルキル基、

置換されていてもよいフェニル低級アルキル基、

置換されていてもよいフェノキシ低級アルキル基、

置換されていてもよいフェニル基、

置換されていてもよいヘテロ環基、

置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキルチオ基、  
OR<sub>5</sub>(ここで、R<sub>5</sub>は、  
置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>のアルキル基、  
置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>のアルケニル基、  
置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルキニル基、  
置換されていてもよいC<sub>3-10</sub>シクロアルキル基、  
置換されていてもよいフェニル低級アルキル基、  
置換されていてもよいフェノキシ低級アルキル基、  
置換されていてもよいフェニル基、または  
置換されていてもよいヘテロ環基を表す)、または  
NR<sub>6</sub>R<sub>7</sub>(ここで、R<sub>6</sub>およびR<sub>7</sub>は、互いに独立して、  
水素原子、  
置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、または  
置換されていてもよいフェニル基を表す)を表す)、または  
SO<sub>2</sub>R<sub>8</sub>(ここで、R<sub>8</sub>は、  
置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、  
置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルケニル基、  
置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルキニル基、  
置換されていてもよいC<sub>3-10</sub>シクロアルキル基、  
置換されていてもよいフェニル低級アルキル基、  
置換されていてもよいフェノキシ低級アルキル基、  
置換されていてもよいフェニル基、または  
置換されていてもよいヘテロ環基を表す)  
を表し、  
R<sub>2</sub>は、水素原子、または置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキル基を表し、  
R<sub>3</sub>は、  
水素原子、  
置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、

置換されていてもよい $C_{2-4}$ アルケニル基、または  
 置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルコキシ基を表し、  
 ここで、 $R_1$ 、 $R_2$ 、および $R_3$ において、置換されてもよい基が有する置換基は、ハロゲン原子、 $C_{1-4}$ アルキルオキシ基、 $C_{1-4}$ アルキルオキシ- $C_{1-4}$ アルキルオキシ基、 $C_{1-4}$ アルキルオキシカルボニル基、ニトロ基、シアノ基、ホルミル基、トリフルオロメチル基、トリフルオロメトキシ基、アセチル基、アセチルオキシ基、 $C_{1-4}$ アルキル基(ただし、この $C_{1-4}$ アルキル基は、アルキル基の置換基とはならない)、およびハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{3-6}$ シクロアルキル基からなる群から選択されるものであり、

あるいは、 $R_2$ と $R_3$ は一緒になって $-(CH_2)_m-$ (ここで、mは3または4を表す)を表し、

$X_1$ 、 $X_2$ 、および $X_3$ は、互いに独立して、

水素原子、

ハロゲン原子、

ハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキル基、

ハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキルオキシ基、

ハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキルチオ基、

ハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキルオキシカルボニル基、

ニトロ基、または

シアノ基を表し、

ただし、 $X_1$ 、 $X_2$ 、および $X_3$ は、同時に水素原子を表すことはなく、

$W_{11}$ は窒素原子または $C-Y_{11}$ を表し、

$W_{12}$ は窒素原子または $C-Y_{12}$ を表し、

$W_{13}$ は窒素原子または $C-Y_{13}$ を表し、

ただし、 $W_{11}$ が窒素原子を表す場合には、 $W_{12}$ および $W_{13}$ はそれぞれ $C-Y_{12}$ および $C-Y_{13}$ を表し、 $W_{12}$ が窒素原子を表す場合には、 $W_{11}$ および $W_{13}$ はそれぞれ $C-Y_{11}$ および $C-Y_{13}$ を表し、 $W_{13}$ が窒素原子を表す場合には、 $W_{11}$ および $W_{12}$ はそれぞれ $C-Y_{11}$ および $C-Y_{12}$ を表し、

$Y_{11}$ 、 $Y_{12}$ 、 $Y_{13}$ 、 $Y_{14}$ 、および $Y_{15}$ は、互いに独立して、水素原子、A、またはBを表し、

ここで、Aは、

$C_{1-8}$ のアルキル基(この $C_{1-8}$ のアルキル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキルオキシ基、および同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{2-4}$ アルケニルオキシ基から選択される一以上の基により置換されたものである)；

$C_{2-8}$ のアルケニル基(この $C_{2-8}$ のアルケニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキルオキシ基、および同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{2-4}$ アルケニルオキシ基から選択される一以上の基により置換されたものである)；

$C_{1-8}$ アルキルオキシ基(この $C_{1-8}$ アルキルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキルオキシ基、および同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{2-4}$ アルケニルオキシ基から選択される一以上の基により置換されたものである)；

$C_{2-8}$ のアルケニルオキシ基(この $C_{2-8}$ のアルケニルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキルオキシ基、および同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{2-4}$ アルケニルオキシ基から選択される一以上の基により置換されたものである)；

$C_{1-8}$ アルキルオキシカルボニル基(この $C_{1-8}$ アルキルオキシカルボニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキルオキシ基により置換されていてもよい)；

$C_{1-8}$ アルキルチオ基(この $C_{1-8}$ アルキルチオ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキルオキシ基により置換されていてもよい)；

$C_{2-8}$ アルケニルチオ基(この $C_{2-8}$ アルケニルチオ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により

置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されていてもよい)；

C<sub>1-8</sub>アルキルスルフィニル基(このC<sub>1-8</sub>アルキルスルフィニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されていてもよい)；

C<sub>2-8</sub>アルケニルスルフィニル基(このC<sub>2-8</sub>アルケニルスルフィニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されていてもよい)；

C<sub>1-8</sub>アルキルスルホニル基(このC<sub>1-8</sub>アルキルスルホニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されていてもよい)；

C<sub>2-8</sub>アルケニルスルホニル基(このC<sub>2-8</sub>アルケニルスルホニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されていてもよい)；

フェニル基(このフェニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキル基、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されたものである)；および

フェノキシ基(このフェノキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>のアルキル基、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>のアルキルオキシ基により置換されたものである)からなる群から選択される基を表し、

Bは、ハロゲン原子、C<sub>1-4</sub>アルキル基、C<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基、ニトロ基、およびシアノ基からなる群から選択される基を表し、

あるいは、Y<sub>11</sub>、Y<sub>12</sub>、Y<sub>13</sub>、Y<sub>14</sub>、およびY<sub>15</sub>は、隣り合う2つの基が一緒になって、

ハロゲン原子により置換されていてもよい—O—(CH<sub>2</sub>)<sub>n</sub>—O—、

ハロゲン原子により置換されていてもよい—(CH<sub>2</sub>)<sub>n</sub>—O—、

ハロゲン原子により置換されていてもよい—S—(CH<sub>2</sub>)<sub>n</sub>—S—、

ハロゲン原子により置換されていてもよい—(CH<sub>2</sub>)<sub>n</sub>—S—、または

ハロゲン原子により置換されていてもよい $-(CH_2)_n-$ を表してもよく、ここで、nは1、2または3を表し、

Zは、結合、酸素原子、硫黄原子、SO、SO<sub>2</sub>、-Q-、-O-Q-、-O-Q-O-、またはCOを表し、

Qは、C<sub>1-4</sub>アルキレン基(このC<sub>1-4</sub>アルキレン基は、ハロゲン原子、シアノ基、またはハロゲン原子で置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキル基により置換されていてもよい)、-(CH<sub>2</sub>)<sub>p</sub>-CR<sub>10</sub>R<sub>11</sub>-(CH<sub>2</sub>)<sub>q</sub>-(R<sub>10</sub>およびR<sub>11</sub>は一緒になって、結合する炭素原子とともに、ハロゲン原子またはハロゲン原子で置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキル基により置換されていてもよいC<sub>3-6</sub>シクロアルキル基を表し、pおよびqは互いに独立して0~3の整数を表す)、またはC<sub>2-4</sub>アルケニレン基(このC<sub>2-4</sub>アルケニレン基は、ハロゲン原子、シアノ基、またはハロゲン原子により置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキル基により置換されていてもよい)を表す。]。

- [0009] 本発明によるキノリン誘導体は、農園芸上の害虫に対して優れた防除効果を示し、農園芸用の殺虫剤として有用である。

#### 発明の具体的説明

- [0010] 式(I)および式(Ia)で表される化合物

本明細書において「ハロゲン」とは、フッ素、塩素、臭素、またはヨウ素を意味し、好ましくはフッ素原子または塩素原子である。

また、R<sub>1</sub>が表す「アルカリ金属」としては、ナトリウムまたはカリウムが挙げられる。

また、R<sub>1</sub>が表す「アルカリ土類金属」としては、カルシウムまたはマグネシウムが挙げられる。

- [0011] R<sub>1</sub>、R<sub>3</sub>、R<sub>4</sub>、R<sub>5</sub>、R<sub>6</sub>、R<sub>7</sub>またはR<sub>8</sub>が表すC<sub>1-18</sub>アルキル基は、直鎖または分岐鎖のいずれであってもよく、好ましくはC<sub>1-10</sub>アルキル基であり、より好ましくはC<sub>1-4</sub>アルキル基である。ここで、このC<sub>1-18</sub>アルキル基は置換されていてもよく、その置換基としては、ハロゲン原子、C<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基、C<sub>1-4</sub>アルキルオキシ-C<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基、C<sub>1-4</sub>アルキルオキシカルボニル基、ニトロ基、シアノ基、ホルミル基、トリフルオロメトキシ基、アセチル基、アセチルオキシ基、またはハロゲン原子により置換されていてもよいC<sub>3-6</sub>シクロアルキル基が挙げられ、好ましくはハロゲン原子、C<sub>1-4</sub>アル

キルオキシ基、 $C_{1-4}$  アルキルオキシ— $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、 $C_{1-4}$  アルキルオキシカルボニル基、シアノ基、アセチルオキシ基、またはハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{3-6}$  シクロアルキル基である。 $R_1$  における前記置換基は、より好ましくは $C_{1-4}$  アルキルオキシ— $C_{1-4}$  アルキルオキシ基または $C_{1-4}$  アルキルオキシカルボニル基とされる。 $R_3$  における前記置換基は、より好ましくはハロゲン原子またはアセチルオキシ基とされる。 $R_4$  における前記置換基は、より好ましくは $C_{1-4}$  アルキルオキシ基またはアセチルオキシ基とされる。 $R_5$  における前記置換基は、より好ましくはハロゲン原子または $C_{1-4}$  アルキルオキシ基とされる。 $R_6$ 、 $R_7$  または $R_8$  における前記置換基は、より好ましくはハロゲン原子、 $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、またはアセチルオキシ基とされる。

- [0012]  $R_1$ 、 $R_3$ 、 $R_4$ 、 $R_5$ 、 $R_6$ 、 $R_7$  または $R_8$  が表す $C_{1-18}$  アルキル基の具体例としては、メチル基、エチル基、プロピル基、i—プロピル基、n—ブチル基、i—ブチル基、s—ブチル基、t—ブチル基、n—ペンチル基、(2—または3—メチル)ブチル基、2, 3—ジメチルプロピル基、n—ヘキシル基、(2, 3または4—メチル)ペンチル基、(2, 3—、2, 4—または3, 4—ジメチル)ブチル基、2, 3, 4—トリメチルプロピル基、n—ヘプチル基、n—オクチル基、ノニル基、デシル基、ウンデシル基、ドデシル基、トリデシル基、テトラデシル基、ペンタデシル基、ヘキサデシル基、ヘptaデシル基、オクタデシル基、クロロメチル基、トリクロロメチル基、トリフルオロメチル基、(1—または2—)クロロエチル基、2, 2, 2—トリフルオロエチル基、ペンタフルオロエチル基、2—トリフルオロメキシエチル基、シアノメチル基、2—シアノエチル基、シクロプロピルメチル基、シクロプロピルエチル基、シクロプロピルプロピル基、1—メチルシクロプロピルメチル基、2—(1—メチルシクロプロピル)エチル基、3—(1—メチルシクロプロピル)プロピル基、2, 2—ジメチルシクロプロピルメチル基、2—(2, 2—ジメチルシクロプロピル)エチル基、3—(2, 2—ジメチルシクロプロピル)プロピル基、2, 2—ジクロロシクロプロピルメチル基、2—(2, 2—ジクロロシクロプロピル)エチル基、3—(2, 2—ジクロロシクロプロピル)プロピル基、2, 2—ジフルオロシクロプロピルメチル基、2—(2, 2—ジフルオロシクロプロピル)エチル基、または3—(2, 2—ジフルオロシクロプロピル)プロピル基が挙げられる。

- [0013]  $R_2$  が表す $C_{1-4}$  アルキル基は、直鎖または分岐鎖のいずれであってもよい。ここで、

このC<sub>1-4</sub>アルキル基は置換されていてもよく、その置換基としては、ハロゲン原子、C<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基、ニトロ基、シアノ基、ホルミル基、トリフルオロメトキシ基、アセチル基、アセチルオキシ基、またはハロゲン原子により置換されていてもよいC<sub>3-6</sub>シクロアルキル基が挙げられ、好ましくはハロゲン原子またはシアノ基である。

- [0014] R<sub>2</sub>が表すC<sub>1-4</sub>アルキル基の具体例としては、メチル基、エチル基、プロピル基、i-プロピル基、n-ブチル基、i-ブチル基、s-ブチル基、t-ブチル基、クロロメチル基、トリクロロメチル基、トリフルオロメチル基、(1-または2-)クロロエチル基、2, 2, 2-トリフルオロエチル基、ペンタフルオロエチル基、2-トリフルオロメトキシエチル基、シアノメチル基、または2-シアノエチル基が挙げられる。
- [0015] R<sub>1</sub>、R<sub>4</sub>、R<sub>5</sub>またはR<sub>8</sub>が表すC<sub>2-18</sub>アルケニル基は、直鎖または分岐鎖のいずれであってもよく、好ましくはC<sub>2-10</sub>アルケニル基であり、より好ましくはC<sub>2-4</sub>アルケニル基である。ここで、このC<sub>2-18</sub>アルケニル基は置換されていてもよく、置換基としては、ハロゲン原子、C<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基、ニトロ基、シアノ基、ホルミル基、トリフルオロメトキシ基、アセチル基、アセチルオキシ基、またはハロゲン原子により置換されていてもよいC<sub>3-6</sub>シクロアルキル基が挙げられる。R<sub>4</sub>またはR<sub>5</sub>における前記置換基は、好ましくはハロゲン原子、C<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基、ニトロ基、シアノ基、ホルミル基、トリフルオロメトキシ基、アセチル基、またはアセチルオキシ基とされる。R<sub>1</sub>、R<sub>4</sub>、R<sub>5</sub>またはR<sub>8</sub>におけるさらに好ましい置換基は、ハロゲン原子である。
- [0016] R<sub>1</sub>、R<sub>4</sub>、R<sub>5</sub>またはR<sub>8</sub>が表すC<sub>2-18</sub>アルケニル基の具体例としては、ビニル基、(1-または2-)プロペニル基、(1-、2-または3-)ブテニル基、(1-、2-、3-または4-)ペンテニル基、(1-、2-、3-、4-または5-)ヘキセニル基、(1-、2-、3-、4-、5-または6-)ヘプテニル基、(1-、2-、3-、4-、5-、6-または7-)オクテニル基、(1-、2-、3-、4-、5-、6-、7-または8-)ノネニル基、(1-、2-、3-、4-、5-、6-、7-、8-または9-)デセニル基、(1-、2-、3-、4-、5-、6-、7-、8-、9-または10-)ウンデセニル基、(1-、2-、3-、4-、5-、6-、7-、8-、9-、10-または11-)ドデセニル基、(1-、2-、3-、4-、5-、6-、7-、8-、9-、10-、11-または12-)トリデセニル基、(1-、2-、3-、4-、5-、6-、7-、8-、9-、10-、11-、12-または13-)テトラデセニ

ル基、(1-、2-、3-、4-、5-、6-、7-、8-、9-、10-、11-、12-、13-または14-)ペンタデセニル基、(1-、2-、3-、4-、5-、6-、7-、8-、9-、10-、11-、12-、13-、14-または15-)ヘキサデセニル基、(1-、2-、3-、4-、5-、6-、7-、8-、9-、10-、11-、12-、13-、14-、15-または16-)ヘプタデセニル基、(1-、2-、3-、4-、5-、6-、7-、8-、9-、10-、11-、12-、13-、14-、15-、16-または17-)オクタデセニル基、1-メチルビニル基、1-メチル-1-プロペニル基、2-メチル-1-プロペニル基、1, 2-ジメチル-1-プロペニル基、1-メチル-1-ブテニル基、1-メチル-2-ブテニル基、2-フルオロビニル基、2-クロロビニル基、2, 2-ジフルオロビニル基、2, 2-ジクロロビニル基、または2-トリフルオロメトキシビニル基が挙げられる。

[0017] R が表す  $C_{\frac{3}{2-4}}$  アルケニル基は、直鎖または分岐鎖のいずれであってもよい。ここで、この  $C_{\frac{3}{2-4}}$  アルケニル基は置換されていてもよく、置換基としては、ハロゲン原子、 $C_{\frac{1}{-4}}$  アルキルオキシ基、ニトロ基、シアノ基、ホルミル基、トリフルオロメトキシ基、アセチル基、アセチルオキシ基、またはハロゲン原子により置換されていてもよい  $C_{\frac{3-6}{3-6}}$  シクロアルキル基が挙げられ、好ましくはハロゲン原子である。

[0018]  $R_1$ 、 $R_4$ 、 $R_5$  または  $R_8$  が表す  $C_{\frac{2-18}{2-18}}$  アルキニル基は、直鎖または分岐鎖のいずれであってもよく、好ましくは  $C_{\frac{2-10}{2-10}}$  アルキニル基であり、より好ましくは  $C_{\frac{2-4}{2-4}}$  アルキニル基である。ここで、この  $C_{\frac{2-18}{2-18}}$  アルキニル基は置換されていてもよく、置換基としては、ハロゲン原子、 $C_{\frac{1-4}{1-4}}$  アルキルオキシ基、ニトロ基、シアノ基、ホルミル基、トリフルオロメトキシ基、アセチル基、アセチルオキシ基、またはハロゲン原子により置換されていてもよい  $C_{\frac{3-6}{3-6}}$  シクロアルキル基が挙げられる。

[0019]  $R_1$ 、 $R_4$ 、 $R_5$  または  $R_8$  が表す  $C_{\frac{2-18}{2-18}}$  アルキニル基の具体例としては、エチニル基、(1-または2-)プロピニル基、(1-、2-または3-)ブチニル基、(1-、2-、3-または4-)ペンチニル基、(1-、2-、3-、4-または5-)ヘキシニル基、(1-、2-、3-、4-、5-または6-)ヘプチニル基、(1-、2-、3-、4-、5-、6-、7-または8-)オクチニル基、(1-、2-、3-、4-、5-、6-、7-、8-または9-)ノニニル基、(1-、2-、3-、4-、5-、6-、7-、8-、9-または10-)デシニル基、(1-、2-、3-、4-、5-、6-、7-、8-、9-または10-)ウンデシニル基、(1-、2-、3-、4-

ー、5ー、6ー、7ー、8ー、9ー、10ーまたは11ー)ドデシニル基、(1ー、2ー、3ー、4ー、5ー、6ー、7ー、8ー、9ー、10ー、11ーまたは12ー)トリデシニル基、(1ー、2ー、3ー、4ー、5ー、6ー、7ー、8ー、9ー、10ー、11ー、12ーまたは13ー)テトラデシニル基、(1ー、2ー、3ー、4ー、5ー、6ー、7ー、8ー、9ー、10ー、11ー、12ー、13ーまたは14ー)ペンタデシニル基、(1ー、2ー、3ー、4ー、5ー、6ー、7ー、8ー、9ー、10ー、11ー、12ー、13ー、14ーまたは15ー)ヘキサデシニル基、(1ー、2ー、3ー、4ー、5ー、6ー、7ー、8ー、9ー、10ー、11ー、12ー、13ー、14ー、15ーまたは16ー)ヘプタデシニル基、または(1ー、2ー、3ー、4ー、5ー、6ー、7ー、8ー、9ー、10ー、11ー、12ー、13ー、14ー、15ー、16ーまたは17ー)オクタデシニル基が挙げられる。

[0020]  $R_1, R_4, R_5$  または  $R_8$  が表す  $C_{3-10}$  シクロアルキル基は、好ましくは  $C_{3-6}$  シクロアルキル基である。ここで、この  $C_{3-10}$  シクロアルキルは置換されていてもよく、置換基としては、ハロゲン原子、 $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、ニトロ基、シアノ基、ホルミル基、トリフルオロメチル基、トリフルオロメタキシ基、アセチル基、アセチルオキシ基、 $C_{1-4}$  アルキル基、またはハロゲン原子により置換されていてもよい  $C_{3-6}$  シクロアルキル基が挙げられ、好ましくはハロゲン原子または  $C_{1-4}$  アルキル基である。

[0021]  $R_1, R_4, R_5$  または  $R_8$  が表す  $C_{3-10}$  シクロアルキル基の具体例としては、シクロプロピル基、シクロブチル基、シクロペンチル基、シクロヘキシル基、シクロヘプチル基、シクロオクチル基、シクロノニル基、シクロデシル基、1-メチルシクロプロピル基、2-メチルシクロプロピル基、1-メチル-2-エチルシクロプロピル基、2-クロロシクロプロピル基、2-フルオロシクロプロピル基、2, 2-ジメチルシクロプロピル基、2, 2-ジクロロシクロプロピル基、2, 2-ジフルオロシクロプロピル基、1-メチル-2-クロロシクロプロピル基、1-メチル-2-フルオロシクロプロピル基、1-メチル-2, 2-ジメチルシクロプロピル基、1-メチル-2, 2-ジフルオロシクロプロピル基、1-メチルシクロブチル基、2-メチルシクロブチル基、2-クロロシクロブチル基、2-フルオロシクロブチル基、2, 2-ジメチルシクロブチル基、2, 2-ジクロロシクロブチル基、2, 2-ジフルオロシクロブチル基、1-メチルシクロペンチル基、2-メチルシクロペンチル基、3-メチルシクロペンチル基、

3-クロロシクロペンチル基、3-フルオロシクロペンチル基、3, 3-ジメチルシクロペンチル基、3, 3-ジクロロシクロペンチル基、3, 3-ジフルオロシクロペンチル基、1-メチルシクロヘキシル基、2, 2-ジメチルシクロヘキシル基が挙げられる。

- [0022]  $R_1, R_4, R_5$  または  $R_8$  が表すフェニル低級アルキル基は、好ましくはフェニル基を有する  $C_{1-4}$  アルキル基である。ここで、このフェニル低級アルキル基におけるフェニル基は置換されていてもよく、置換基としては、ハロゲン原子、 $C_{1-4}$  アルキル基、 $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、ニトロ基、シアノ基、ホルミル基、トリフルオロメチル基、トリフルオロメタキシ基、アセチル基、アセチルオキシ基、またはハロゲン原子により置換されていてもよい  $C_{3-6}$  シクロアルキル基が挙げられる。
- [0023]  $R_1, R_4, R_5$  または  $R_8$  が表すフェニル低級アルキル基の具体例としては、ベンジル基、(1-または2-)フェニルエチル基、(1-、2-または3-)フェニルプロピル基、(1-、2-、3-または4-)フェニルブチル基が挙げられる。
- [0024]  $R_1, R_4, R_5$  または  $R_8$  が表すフェノキシ低級アルキル基は、好ましくはフェノキシ基を有する  $C_{1-4}$  アルキル基である。ここで、このフェノキシ低級アルキル基におけるフェニル基は置換されていてもよく、置換基としては、ハロゲン原子、 $C_{1-4}$  アルキル基、 $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、ニトロ基、シアノ基、ホルミル基、トリフルオロメチル基、トリフルオロメタキシ基、アセチル基、アセチルオキシ基、またはハロゲン原子により置換されていてもよい  $C_{3-6}$  シクロアルキル基が挙げられる。
- [0025]  $R_1, R_4, R_5$  または  $R_8$  が表すフェノキシ低級アルキル基の具体例としては、フェノキシメチル基、(1-または2-)フェノキシエチル基、(1-、2-または3-)フェノキシプロピル基、(1-、2-、3-または4-)フェノキシブチル基が挙げられる。ここで、このフェニル基は、置換されていてもよく、好ましい置換基としては、ハロゲン原子、 $C_{1-4}$  アルキル基、 $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、ニトロ基、シアノ基、ホルミル基、トリフルオロメタキシ基、アセチル基、またはアセチルオキシ基が挙げられる。
- [0026]  $R_1, R_4, R_5, R_6, R_7$  または  $R_8$  が表すフェニル基は、置換されていてもよく、好ましい置換基としては、ハロゲン原子、 $C_{1-4}$  アルキル基、 $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、ニトロ基、シアノ基、ホルミル基、トリフルオロメチル基、トリフルオロメタキシ基、アセチル基、アセチルオキシ基、またはハロゲン原子により置換されていてもよい  $C_{3-6}$  シクロアルキ

ル基が挙げられる。

- [0027]  $R_1, R_4, R_5$  または  $R_8$  が表すヘテロ環基は、好ましくはヘテロ原子としてS、OまたはNを一個含んでなる5または6員複素飽和または芳香環、ヘテロ原子としてNを二個含んでなる5または6員複素飽和または芳香環、ヘテロ原子としてOまたはSと、Nを一個含んでなる5または6員複素飽和または芳香環であり、より好ましくはチエニル基、フリル基、ピロリル基、イミダゾリル基、ピラゾリル基、イソチアゾリル基、イソキサゾリル基、チアゾリル基、オキサゾリル基、ピリジル基、ピリミジニル基からなる群から選択される環基である。ここで、このヘテロ環基は置換されていてもよく、置換基としてはハロゲン原子、 $C_{1-4}$  アルキル基、 $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、ニトロ基、シアノ基、ホルミル基、トリフルオロメチル基、トリフルオロメトキシ基、アセチル基、アセチルオキシ基、またはハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{3-6}$  シクロアルキル基が挙げられる。
- [0028]  $R_1, R_4, R_5$  または  $R_8$  が表すヘテロ環基の具体例としては、(2—または3—)チエニル基、(2—または3—)フリル基、(1—、2—または3—)ピロリル基、(1—または2—)イミダゾリル基、(1—、3—、4—または5—)ピラゾリル基、(3—、4—または5—)イソチアゾリル基、(3—、4—または5—)イソキサゾリル基、(2—、4—または5—)チアゾリル基、(2—、4—または5—)オキサゾリル基、(2—、3—または4—)ピリジル基、または(2—、4—、5—または6—)ピリミジニル基が挙げられる。
- [0029]  $R$  が表す $C_{1-4}$  アルキルチオ基は、直鎖または分岐鎖のいずれであってもよい。ここで、この $C_{1-4}$  アルキルチオ基は置換されていてもよく、置換基としては、ハロゲン原子、 $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、ニトロ基、シアノ基、ホルミル基、トリフルオロメトキシ基、アセチル基、アセチルオキシ基、またはハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{3-6}$  シクロアルキル基が挙げられ、好ましくはハロゲン原子である。
- [0030]  $R$  が表す $C_{1-4}$  アルコキシ基は、直鎖または分岐鎖のいずれであってもよい。ここで、この $C_{1-4}$  アルコキシ基は置換されていてもよく、置換基としては、ハロゲン原子、 $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、ニトロ基、シアノ基、ホルミル基、トリフルオロメトキシ基、アセチル基、アセチルオキシ基、またはハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{3-6}$  シクロアルキル基が挙げられ、好ましくはハロゲン原子である。
- [0031]  $X_1, X_2$ 、および $X_3$  が表す、ハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$  アルキル

基の具体例としては、メチル基、エチル基、n-プロピル基、n-ブチル基、iso-プロピル基、iso-ブチル基、s-ブチル基、t-ブチル基、トリフルオロメチル基、トリクロロメチル基、ジフルオロメチル基、ジクロロメチル基、トリフルオロエチル基、トリクロロエチル基、テトラフルオロエチル基、またはテトラクロロエチル基が挙げられ、好ましくはメチル基、エチル基、トリフルオロメチル基、トリクロロメチル基、ジフルオロメチル基、ジクロロメチル基、トリフルオロエチル基、トリクロロエチル基、ペンタフルオロエチル基、またはペンタクロロエチル基であり、より好ましくはメチル基、エチル基、トリフルオロメチル基、またはジフルオロメチル基である。

[0032]  $X_1$ 、 $X_2$ 、および $X_3$ が表す、ハロゲン原子により置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基の具体例としては、メキシ基、エトキシ基、n-プロピルオキシ基、n-ブチルオキシ基、iso-プロピルオキシ基、iso-ブチルオキシ基、s-ブチルオキシ基、t-ブチルオキシ基、トリフルオロメトキシ基、トリクロロメトキシ基、ジフルオロメトキシ基、ジクロロメトキシ基、トリフルオロエトキシ基、トリクロロエトキシ基、ペンタフルオロエトキシ基、またはペンタクロロエトキシ基が挙げられ、好ましくはメキシ基、エトキシ基、トリフルオロメトキシ基、トリクロロメトキシ基、ジフルオロメトキシ基、ジクロロメトキシ基、トリフルオロエトキシ基、トリクロロエトキシ基、ペンタフルオロエトキシ基、またはペンタクロロエトキシ基であり、より好ましくはメキシ基、エトキシ基、トリフルオロメトキシ基、またはジフルオロメトキシ基である。

[0033]  $X_1$ 、 $X_2$ 、および $X_3$ が表す、ハロゲン原子により置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキルチオ基の具体例としては、メチルチオ基、エチルチオ基、n-プロピルチオ基、n-ブチルチオ基、iso-プロピルチオ基、iso-ブチルチオ基、s-ブチルチオ基、t-ブチルチオ基、トリフルオロメチルチオ基、トリクロロメチルチオ基、ジフルオロメチルチオ基、ジクロロメチルチオ基、トリフルオロエチルチオ基、トリクロロエチルチオ基、ペンタフルオロエチルチオ基、またはペンタクロロエチルチオ基が挙げられ、好ましくはメチルチオ基、エチルチオ基、トリフルオロメチルチオ基、トリクロロメチルチオ基、ジフルオロメチルチオ基、ジクロロメチルチオ基、トリフルオロエチルチオ基、トリクロロエチルチオ基、テトラフルオロエチルチオ基、またはテトラクロロエチルチオ基であり、より好ましくはメチルチオ基、エチルチオ基、トリフルオロメチルチオ基、またはジフルオ

ロメチルチオ基である。

- [0034]  $X_1$ 、 $X_2$ 、および $X_3$ が表す、ハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキルオキシカルボニル基の具体例としては、メキシカルボニル基、エトキシカルボニル基、n-プロピルオキシカルボニル基、n-ブチルオキシカルボニル基、iso-ブロピルオキシカルボニル基、iso-ブチルオキシカルボニル基、s-ブチルオキシカルボニル基、t-ブチルオキシカルボニル基、トリフルオロメトキシカルボニル基、トリクロロメトキシカルボニル基、ジフルオロメトキシカルボニル基、ジクロロメトキシカルボニル基、トリフルオロエトキシカルボニル基、トリクロロエトキシカルボニル基、テトラフルオロエトキシカルボニル基、テトラクロロエトキシカルボニル基、ペントフルオロエチトキシカルボニル基、またはペントクロロエトキシカルボニル基が挙げられ、好ましくはメキシカルボニル基、エトキシカルボニル基、トリフルオロメトキシカルボニル基、トリクロロメトキシカルボニル基、ジフルオロメトキシカルボニル基、ジクロロメトキシカルボニル基、トリフルオロエトキシカルボニル基、トリクロロエトキシカルボニル基、ペントフルオロエチトキシカルボニル基、またはペントクロロエトキシカルボニル基であり、より好ましくはメトキシカルボニル基、エトキシカルボニル基、トリフルオロメトキシカルボニル基、またはジフルオロメトキシカルボニル基である。
- [0035]  $W_1$ 、 $W_2$ 、および $W_3$ は、好ましくはそれぞれ $C-Y_1$ 、 $C-Y_2$ 、および $C-Y_3$ であり、 $W_{11}$ 、 $W_{12}$ 、および $W_{13}$ は、好ましくはそれぞれ $C-Y_{11}$ 、 $C-Y_{12}$ 、および $C-Y_{13}$ である。
- [0036]  $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ 、または $Y_{11}$ 、 $Y_{12}$ 、 $Y_{13}$ 、 $Y_{14}$ 、および $Y_{15}$ が表す $C_{1-8}$ アルキル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキルオキシ基、および同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{2-4}$ アルケニルオキシ基から選択される一以上の基により置換されたものである。この $C_{1-8}$ アルキル基は、好ましくは、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および/または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキルオキシ基により置換されたものとされ、より好ましくは、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものとされる。この $C_{1-8}$ のアルキル基の具体例としては、クロロメチル基、(1-または2-)クロロエチ

ル基、(1-、2-または3-)クロロ-n-プロピル基、(1-、2-、3-または4-)クロロ-n-ブチル基、(1-、2-、3-、4-または5-)クロロ-n-ペンチル基、(1-、2-、3-、4-、5-または6-)クロロ-n-ヘキシル基、(1-、2-、3-、4-、5-、6-または7-)クロロ-n-ヘプチル基、(1-、2-、3-、4-、5-、6-、7-または8-)クロロ-n-オクチル基、フルオロメチル基、(1-または2-)フルオロエチル基、(1-、2-または3-)フルオロ-n-プロピル基、(1-、2-、3-または4-)フルオロ-n-ブチル基、(1-、2-、3-、4-または5-)フルオロ-n-ペンチル基、(1-、2-、3-、4-、5-または6-)フルオロ-n-ヘキシル基、(1-、2-、3-、4-、5-、6-または7-)フルオロ-n-ヘプチル基、(1-、2-、3-、4-、5-、6-、7-または8-)フルオロ-n-オクチル基、ジクロロメチル基、ジフルオロメチル基、トリクロロメチル基、トリフルオロメチル基、トリクロロエチル基、トリフルオロエチル基、ペンタクロロエチル基、ペンタフルオロエチル基、3, 3, 3-トリクロロプロピル基、3, 3, 3-トリフルオロプロピル基、2, 2, 3, 3-テトラクロロプロピル基、2, 2, 3, 3-テトラフルオロプロピル基、ジトリフルオロメチルメチル基、2, 2-ジトリフルオロメチルエチル基、ヘptaフルオロ-iso-プロピル基、ノナフルオロ-iso-ブチル基、クロロメトキシメチル基、(1-または2-)クロロメトキシエチル基、(1-、2-または3-)クロロメトキシ-n-プロピル基、(1-、2-、3-または4-)クロロメトキシ-n-ブチル基、(1-、2-、3-、4-または5-)クロロメトキシ-n-ペンチル基、(1-、2-、3-、4-、5-または6-)クロロメトキシ-n-ヘキシル基、(1-、2-、3-、4-、5-、6-または7-)クロロメトキシ-n-ヘプチル基、(1-、2-、3-、4-、5-、6-、7-または8-)クロロメトキシ-n-オクチル基、フルオロメトキシメチル基、(1-または2-)フルオロメトキシエチル基、(1-、2-または3-)フルオロメトキシ-n-プロピル基、(1-、2-、3-または4-)フルオロメトキシ-n-ブチル基、(1-、2-、3-、4-または5-)フルオロメトキシ-n-ペンチル基、(1-、2-、3-、4-、5-または6-)フルオロメトキシ-n-ヘキシル基、(1-、2-、3-、4-、5-、6-または7-)フルオロメトキシ-n-ヘプチル基、(1-、2-、3-、4-、5-、6-、7-または8-)フルオロメトキシ-n-オクチル基、ジクロロメトキシメチル基、ジフルオロメトキシメチル基、トリクロロメトキシメチル基、トリフルオロメトキシメチル基、

トリクロロメトキシエチル基、トリフルオロメトキシエチル基、ペンタクロロエトキシメチル基、ペンタフルオロエトキシメチル基、ペンタクロロエトキシエチル基、ペンタフルオロエトキシエチル基、3, 3, 3-トリクロロプロピルオキシメチル基、3, 3, 3-トリフルオロプロピルオキシメチル基、3, 3, 3-トリクロロプロピルオキシエチル基、3, 3, 3-トリフルオロプロピルオキシエチル基、2, 2, 3, 3-テトラクロロプロピルオキシメチル基、2, 2, 3, 3-テトラフルオロプロピルオキシメチル基、またはトリフルオロメトキシ-1, 1, 2-トリフルオロエチル基が挙げられ、好ましくはクロロメチル基、(1-または2-)クロロエチル基、(1-、2-または3-)クロロ-n-プロピル基、フルオロメチル基、(1-または2-)フルオロエチル基、(1-、2-または3-)フルオロ-n-プロピル基、ジクロロメチル基、ジフルオロメチル基、トリクロロメチル基、トリフルオロメチル基、トリクロロエチル基、トリフルオロエチル基、ペンタクロロエチル基、ペンタフルオロエチル基、3, 3, 3-トリクロロプロピル基、3, 3, 3-トリフルオロプロピル基、2, 2, 3, 3-テトラクロロプロピル基、2, 2, 3, 3-テトラフルオロプロピル基、ジトリフルオロメチルメチル基、2, 2-ジトリフルオロメチルエチル基、ヘプタフルオロ-iso-プロピル基、クロロメトキシメチル基、(1-または2-)クロロメトキシエチル基、(1-、2-または3-)クロロメトキシ-n-プロピル基、(1-、2-、3-または4-)クロロメトキシ-n-ブチル基、フルオロメトキシメチル基、(1-または2-)フルオロメトキシエチル基、(1-、2-または3-)フルオロメトキシ-n-プロピル基、(1-、2-、3-または4-)フルオロメトキシ-n-ブチル基、ジクロロメトキシメチル基、ジフルオロメトキシメチル基、トリクロロメトキシメチル基、トリフルオロメトキシメチル基、トリクロロメトキシエチル基、トリフルオロメトキシエチル基、ペンタクロロエトキシメチル基、ペンタフルオロエトキシメチル基、3, 3, 3-トリクロロプロピルオキシメチル基、3, 3, 3-トリフルオロプロピルオキシメチル基、3, 3, 3-トリクロロプロピルオキシエチル基、3, 3, 3-トリフルオロプロピルオキシエチル基、2, 2, 3, 3-テトラクロロプロピルオキシメチル基、2, 2, 3, 3-テトラフルオロプロピルオキシメチル基、またはトリフルオロメトキシ-1, 1, 2-トリフルオロエチル基であり、より好ましくはトリフルオロメチル基、トリフルオロエチル基、テトラフルオロエチル基、3, 3, 3-トリフルオロプロピル基、2, 2, 3, 3-テトラフルオロプロ

ピル基、ジフルオロメトキシメチル基、トリフルオロメトキシメチル基、トリフルオロメトキシエチル基、ペンタフルオロエトキシメチル基、ペンタフルオロエトキシエチル基、3, 3, 3-トリフルオロプロピルオキシメチル基、3, 3, 3-トリフルオロプロピルオキシエチル基、2, 2, 3, 3-テトラフルオロプロピルオキシメチル基、またはトリフルオロメキシ-1, 1, 2-トリフルオロエチル基である。

[0037]  $Y_1, Y_2, Y_3, Y_4$  および  $Y_5$ 、または  $Y_{11}, Y_{12}, Y_{13}, Y_{14}$  および  $Y_{15}$  が表す  $C_{2-8}$  のアルケニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された  $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、および同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された  $C_{2-4}$  アルケニルオキシ基から選択される一以上の基により置換されたものであり、好ましくは同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである。この  $C_{2-8}$  アルケニル基の具体例としては、2-クロロ-3, 3, 3-トリフルオロー-1-プロペニル基などが挙げられる。

[0038]  $Y_1, Y_2, Y_3, Y_4$  および  $Y_5$ 、または  $Y_{11}, Y_{12}, Y_{13}, Y_{14}$  および  $Y_{15}$  が表す  $C_{1-8}$  アルキルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された  $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、および同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された  $C_{2-4}$  アルケニルオキシ基から選択される一以上の基により置換されたものである。この  $C_{1-8}$  アルキルオキシ基は、好ましくは、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および/または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された  $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されたものである。一つの実施態様によれば、この  $C_{1-8}$  アルキルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものとされる。この  $C_{1-8}$  アルキルオキシ基の具体例としては、クロロメチルオキシ基、(1-または2-)クロロエチルオキシ基、(1-、2-または3-)クロロ-n-プロピルオキシ基、(1-、2-、3-または4-)クロロ-n-ブチルオキシ基、(1-、2-、3-、4-または5-)クロロ-n-ペンチルオキシ基、(1-、2-、3-、4-、5-または6-)クロロ-n-ヘキシルオキシ基、(1-、2-、3-、4-、5-、6-または7-)クロロ-n-ヘプチルオキシ基、(1-、2-、3-、4-、5-、6-、7-または8-)クロロ-n-オクチルオキシ基、フルオロメチルオキシ基、(1-または2-)フルオロエチルオキシ基、(1-、2-または3-)フルオロ

—n—プロピルオキシ基、(1—、2—、3—または4—)フルオロ—n—ブチルオキシ基、(1—、2—、3—、4—または5—)フルオロ—n—ペンチルオキシ基、(1—、2—、3—、4—、5—または6—)フルオロ—n—ヘキシルオキシ基、(1—、2—、3—、4—、5—、6—または7—)フルオロ—n—ヘプチルオキシ基、(1—、2—、3—、4—、5—、6—、7—または8—)フルオロ—n—オクチルオキシ基、ジクロロメチルオキシ基、ジフルオロメチルオキシ基、トリクロロメチルオキシ基、トリフルオロメチルオキシ基、トリクロロエチルオキシ基、トリフルオロエチルオキシ基、ペンタクロロエチルオキシ基、ペンタフルオロエチルオキシ基、3, 3, 3—トリクロロプロピルオキシ基、3, 3, 3—トリフルオロプロピルオキシ基、2, 2, 3, 3—テトラクロロプロピルオキシ基、2, 2, 3, 3—テトラフルオロプロピルオキシ基、ジトリフルオロメチルメチルオキシ基、2, 2—ジトリフルオロメチルエチルオキシ基、ヘptaフルオロ—iso—プロピルオキシ基、ノナフルオロ—iso—ブチルオキシ基、クロロメトキシメトキシ基、(1—または2—)クロロメトキシメトキシ基、(1—、2—または3—)クロロメトキシ—n—プロピルオキシ基、(1—、2—、3—または4—)クロロメトキシ—n—ブチルオキシ基、(1—、2—、3—、4—または5—)クロロメトキシ—n—ペンチルオキシ基、(1—、2—、3—、4—、5—または6—)クロロメトキシ—n—ヘキシルオキシ基、(1—、2—、3—、4—、5—、6—または7—)クロロメトキシ—n—ヘプチルオキシ基、(1—、2—、3—、4—、5—、6—、7—または8—)クロロメトキシ—n—オクチルオキシ基、フルオロメトキシメトキシ基、(1—または2—)フルオロメトキシエトキシ基、(1—、2—または3—)フルオロメトキシ—n—プロピルオキシ基、(1—、2—、3—または4—)フルオロメトキシ—n—ブチルオキシ基、(1—、2—、3—、4—または5—)フルオロメトキシ—n—ペンチルオキシ基、(1—、2—、3—、4—、5—または6—)フルオロメトキシ—n—ヘキシルオキシ基、(1—、2—、3—、4—、5—、6—または7—)フルオロメトキシ—n—ヘプチルオキシ基、(1—、2—、3—、4—、5—、6—、7—または8—)フルオロメトキシ—n—オクチルオキシ基、ジクロロメトキシメトキシ基、ジフルオロメトキシメトキシ基、トリクロロメトキシメトキシ基、トリフルオロメトキシエトキシ基、トリフルオロメトキシエトキシ基、ペンタクロロエトキシメトキシ基、ペンタフルオロエトキシメトキシ基、ペンタクロロエトキシエトキシ基、ペンタフルオロエトキシエトキシ基、3, 3, 3—トリクロロプロピルオキシメト

キシ基、3, 3, 3—トリフルオロプロピルオキシメトキシ基、3, 3, 3—トリクロロプロピルオキシエトキシ基、3, 3, 3—トリフルオロプロピルオキシエトキシ基、2, 2, 3, 3—テトラクロロプロピルオキシメトキシ基、2, 2, 3, 3—テトラフルオロプロピルオキシメトキシ基、1, 1, 2, 2, 3, 3, 3—ヘプタフルオロプロピルオキシ-1, 2, 2—トリフルオロエトキシ基、1, 1, 2, 2, 3, 3, 3—ヘプタフルオロプロピルオキシ-1, 1, 2—トリフルオロエトキシ基、またはトリフルオロメトキシ-1, 1, 2—トリフルオロエトキシ基が挙げられ、好ましくはクロロメチルオキシ基、(1—または2—)クロロエチルオキシ基、(1—、2—または3—)クロロ-n—プロピルオキシ基、フルオロメチルオキシ基、(1—または2—)フルオロエチルオキシ基、(1—、2—または3—)フルオロ-n—プロピルオキシ基、ジクロロメチルオキシ基、ジフルオロメチルオキシ基、トリクロロメチルオキシ基、トリフルオロメチルオキシ基、トリクロロエチルオキシ基、トリフルオロエチルオキシ基、ペンタクロロエチルオキシ基、ペンタフルオロエチルオキシ基、3, 3, 3—トリクロロプロピルオキシ基、3, 3, 3—トリフルオロプロピルオキシ基、2, 2, 3, 3—テトラクロロプロピルオキシ基、2, 2, 3, 3—テトラフルオロプロピルオキシ基、ジトリフルオロメチルメチルオキシ基、2, 2—ジトリフルオロメチルエチルオキシ基、ヘプタフルオロ-iso—プロピルオキシ基、クロロメトキシメトキシ基、(1—または2—)クロロメトキシエトキシ基、(1—、2—または3—)クロロメトキシ-n—プロピルオキシ基、(1—、2—、3—または4—)クロロメトキシ-n—ブチルオキシ基、フルオロメトキシメトキシ基、(1—または2—)フルオロメトキシエトキシ基、(1—、2—または3—)フルオロメトキシ-n—プロピルオキシ基、(1—、2—、3—または4—)フルオロメトキシ-n—ブチルオキシ基、ジクロロメトキシメトキシ基、ジフルオロメトキシメトキシ基、トリクロロメトキシメトキシ基、トリフルオロメトキシメトキシ基、トリクロロメトキシエトキシ基、トリフルオロメトキシエトキシ基、ペンタクロロエトキシメトキシ基、ペンタフルオロエトキシメトキシ基、ペンタクロロエトキシエトキシ基、ペンタフルオロエトキシエトキシ基、3, 3, 3—トリクロロプロピルオキシメトキシ基、3, 3, 3—トリフルオロプロピルオキシメトキシ基、3, 3, 3—トリクロロプロピルオキシエトキシ基、3, 3, 3—トリフルオロプロピルオキシエトキシ基、2, 2, 3, 3—テトラクロロプロピルオキシメトキシ基、2, 2, 3, 3—テトラフルオロプロピルオキシメトキシ基、1, 1, 2, 2, 3, 3, 3—ヘプタフルオロプロピルオキシ-1, 2, 2—トリ

フルオロエトキシ基、1, 1, 2, 2, 3, 3, 3-ヘプタフルオロプロピルオキシ-1, 1, 2-トリフルオロエトキシ基、またはトリフルオロメトキシ-1, 1, 2-トリフルオロエトキシ基であり、より好ましくはトリフルオロメチルオキシ基、トリフルオロエチルオキシ基、ペンタフルオロエチルオキシ基、3, 3, 3-トリフルオロプロピルオキシ基、2, 2, 3, 3-テトラフルオロプロピルオキシ基、ジフルオロメトキシメトキシ基、トリフルオロメトキシメトキシ基、トリフルオロメトキシエトキシ基、ペンタフルオロエトキシメトキシ基、ペンタフルオロエトキシエトキシ基、3, 3, 3-トリフルオロプロピルオキシメトキシ基、3, 3, 3-トリフルオロプロピルオキシエトキシ基、2, 2, 3, 3-テトラフルオロプロピルオキシメトキシ基、1, 1, 2, 2, 3, 3, 3-ヘプタフルオロプロピルオキシ-1, 2, 2-トリフルオロエトキシ基、1, 1, 2, 2, 3, 3, 3-ヘプタフルオロプロピルオキシ-1, 1, 2-トリフルオロエトキシ基、またはトリフルオロメトキシ-1, 1, 2-トリフルオロエトキシ基である。

[0039]  $Y_1, Y_2, Y_3, Y_4$ 、および $Y_5$ 、または $Y_{11}, Y_{12}, Y_{13}, Y_{14}$ 、および $Y_{15}$ が表す $C_{2-8}$ のアルケニルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキルオキシ基、および同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{2-4}$ アルケニルオキシ基から選択される一以上の基により置換されたものである。この $C_{2-8}$ のアルケニルオキシ基の具体例としては、3, 3-ジクロロ-2-プロペニルオキシ基、3-クロロ-4, 4, 4-トリフルオロ-2-ブテニルオキシ基などが挙げられる。

[0040]  $Y_1, Y_2, Y_3, Y_4$ 、および $Y_5$ 、または $Y_{11}, Y_{12}, Y_{13}, Y_{14}$ 、および $Y_{15}$ が表す $C_{1-8}$ アルキルオキシカルボニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および/または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキルオキシ基により置換されていてもよい。この $C_{1-8}$ アルキルオキシカルボニル基の具体例としては、エチルオキシカルボニル基などが挙げられる。

[0041]  $Y_1, Y_2, Y_3, Y_4$ 、および $Y_5$ 、または $Y_{11}, Y_{12}, Y_{13}, Y_{14}$ 、および $Y_{15}$ が表す $C_{1-8}$ アルキルチオ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および/または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキルオキシ基により置換されていてもよい。この $C_{1-8}$ アルキルチオ基は、好ましくは、同一もしくは異なる一

以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-8</sub>アルキルチオ基とされる。このC<sub>1-8</sub>アルキルチオ基の具体例としては、メチルチオ基、エチルチオ基、n-プロピルチオ基、n-ブチルチオ基、iso-プロピルチオ基、iso-ブチルチオ基、s-ブチルチオ基、t-ブチルチオ基、n-ペンチルチオ基、(2-または3-メチル)ブチルチオ基、2, 3-ジメチルプロピルチオ基、n-ヘキシルチオ基、(2または3または4-メチル)ペンチルチオ基、(2, 3-または2, 4-または3, 4-ジメチル)ブチルチオ基、2, 3, 4-トリメチルプロピルチオ基、n-ヘプチルチオ基、n-オクチルチオ基、トリフルオロメチルチオ基、トリクロロメチルチオ基、ジフルオロメチルチオ基、ジクロロメチルチオ基、トリフルオロエチルチオ基、トリクロロエチルチオ基、ペンタフルオロエチルチオ基、ペンタクロロエチルチオ基、クロロメキシメチルチオ基、(1-または2-)クロロメキシエチルチオ基、(1-, 2-または3-)クロロメキシ-n-プロピルチオ基、(1-, 2-, 3-, 4-または5-)クロロメキシ-n-ペンチルチオ基、(1-, 2-, 3-, 4-, 5-または6-)クロロメキシ-n-ヘキシルチオ基、(1-, 2-, 3-, 4-, 5-, 6-または7-)クロロメキシ-n-ヘプチルチオ基、(1-, 2-, 3-, 4-, 5-, 6-, 7-または8-)クロロメキシ-n-オクチルチオ基、フルオロメキシメチルチオ基、(1-または2-)フルオロメキシエチルチオ基、(1-, 2-または3-)フルオロメキシ-n-ブチルチオ基、(1-, 2-, 3-, 4-, 5-または5-)フルオロメキシ-n-ペンチルチオ基、(1-, 2-, 3-, 4-, 5-または6-)フルオロメキシ-n-ヘキシルチオ基、(1-, 2-, 3-, 4-, 5-, 6-または7-)フルオロメキシ-n-ヘプチルチオ基、(1-, 2-, 3-, 4-, 5-, 6-, 7-または8-)フルオロメキシ-n-オクチルチオ基、ジクロロメキシメチルチオ基、ジフルオロメキシメチルチオ基、トリクロロメキシメチルチオ基、トリフルオロメキシメチルチオ基、トリクロロエトキシメチルチオ基、ペンタフルオロエトキシメチルチオ基、ペンタクロロエトキシメチルチオ基、ペンタフルオロエトキシエチルチオ基、3, 3, 3-トリクロロプロピルオキシメチルチオ基、3, 3, 3-トリフルオロプロピルオキシメチルチオ基、3, 3, 3-トリクロロプロピルオキシエチルチオ基、3, 3, 3-トリフルオロプロピ

ルオキシエチルチオ基、2, 2, 3, 3—テトラクロロプロピルオキシメチルチオ基、2, 2, 3, 3—テトラフルオロプロピルオキシメチルチオ基、またはトリフルオロメトキシ—1, 1, 2—トリフルオロエチルチオ基が挙げられ、好ましくはメチルチオ基、エチルチオ基、トリフルオロメチルチオ基、トリクロロメチルチオ基、ジフルオロメチルチオ基、ジクロロメチルチオ基、トリフルオロエチルチオ基、トリクロロエチルチオ基、テトラフルオロエチルチオ基、テラクロロエチルチオ基、クロロメタキシメチルチオ基、(1—または2—)クロロメタキシエチルチオ基、(1—、2—または3—)クロロメトキシ—n—プロピルチオ基、(1—、2—、3—または4—)クロロメトキシ—n—ブチルチオ基、フルオロメキシメチルチオ基、(1—または2—)フルオロメタキシエチルチオ基、(1—、2—または3—)フルオロメトキシ—n—プロピルチオ基、(1—、2—、3—または4—)フルオロメトキシ—n—ブチルチオ基、ジクロロメタキシメチルチオ基、ジフルオロメタキシメチルチオ基、トリクロロメタキシメチルチオ基、トリフルオロメタキシメチルチオ基、トリクロロエトキシメチルチオ基、ペンタクロロエトキシメチルチオ基、ペンタフルオロエトキシメチルチオ基、ペンタクロロエトキシエチルチオ基、ペンタフルオロエトキシエチルチオ基、3, 3, 3—トリクロロプロピルオキシメチルチオ基、3, 3, 3—トリフルオロプロピルオキシメチルチオ基、3, 3, 3—トリクロロプロピルオキシエチルチオ基、2, 2, 3, 3—テトラクロロプロピルオキシメチルチオ基、2, 2, 3, 3—テトラフルオロプロピルオキシメチルチオ基、またはトリフルオロメトキシ—1, 1, 2—トリフルオロエチルチオ基であり、より好ましくはメチルチオ基、エチルチオ基、トリフルオロメチルチオ基、ジフルオロメチルチオ基、ジフルオロメトキシメチルチオ基、トリフルオロメタキシメチルチオ基、トリフルオロメトキシエチルチオ基、ペンタフルオロエトキシメチルチオ基、ペンタフルオロエトキシエチルチオ基、3, 3, 3—トリフルオロプロピルオキシメチルチオ基、3, 3, 3—トリフルオロプロピルオキシエチルチオ基、2, 2, 3, 3—テトラフルオロプロピルオキシメチルチオ基、またはトリフルオロメトキシ—1, 1, 2—トリフルオロエチルチオ基である。

[0042]  $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ 、または $Y_{11}$ 、 $Y_{12}$ 、 $Y_{13}$ 、 $Y_{14}$ 、および $Y_{15}$ が表す $C_{2-8}$ アルケニルチオ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一も

しくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されていてもよい。このC<sub>2-8</sub>アルケニルチオ基の具体例としては、3, 4, 4-フルオロ-3-ブテニルチオ基、3, 3-ジクロロ-2-プロペニルチオ基などが挙げられる。

- [0043] Y<sub>1</sub>、Y<sub>2</sub>、Y<sub>3</sub>、Y<sub>4</sub>、およびY<sub>5</sub>、またはY<sub>11</sub>、Y<sub>12</sub>、Y<sub>13</sub>、Y<sub>14</sub>、およびY<sub>15</sub>が表すC<sub>1-8</sub>アルキルスルフィニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されていてもよい。
- [0044] Y<sub>1</sub>、Y<sub>2</sub>、Y<sub>3</sub>、Y<sub>4</sub>、およびY<sub>5</sub>、またはY<sub>11</sub>、Y<sub>12</sub>、Y<sub>13</sub>、Y<sub>14</sub>、およびY<sub>15</sub>が表すC<sub>2-8</sub>アルケニルスルフィニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されていてもよい。
- [0045] Y<sub>1</sub>、Y<sub>2</sub>、Y<sub>3</sub>、Y<sub>4</sub>、およびY<sub>5</sub>、またはY<sub>11</sub>、Y<sub>12</sub>、Y<sub>13</sub>、Y<sub>14</sub>、およびY<sub>15</sub>が表すC<sub>1-8</sub>アルキルスルホニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されていてもよい。このC<sub>1-8</sub>アルキルスルホニル基は、好ましくは、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものとされる。このC<sub>1-8</sub>アルキルスルホニル基の具体例としては、トリフルオロメチルスルホニル基などが挙げられる。
- [0046] Y<sub>1</sub>、Y<sub>2</sub>、Y<sub>3</sub>、Y<sub>4</sub>、およびY<sub>5</sub>、またはY<sub>11</sub>、Y<sub>12</sub>、Y<sub>13</sub>、Y<sub>14</sub>、およびY<sub>15</sub>が表すC<sub>2-8</sub>アルケニルスルホニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されていてもよい。
- [0047] Y<sub>1</sub>、Y<sub>2</sub>、Y<sub>3</sub>、Y<sub>4</sub>、およびY<sub>5</sub>、またはY<sub>11</sub>、Y<sub>12</sub>、Y<sub>13</sub>、Y<sub>14</sub>、およびY<sub>15</sub>が表すフェニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキル基、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されたものである。このフェニル基は、好ましくは、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキル基により置換されたものとされる。このフェニル基の具体例としては、4-トリフルオロメチルフェニル基

などが挙げられる。

- [0048]  $Y_1, Y_2, Y_3, Y_4$ 、および $Y_5$ 、または $Y_{11}, Y_{12}, Y_{13}, Y_{14}$ 、および $Y_{15}$ が表すフェノキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ のアルキル基、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ のアルキルオキシ基により置換されたものである。このフェノキシ基は、好ましくは、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキル基により置換されたものとされる。このフェノキシ基の具体例としては、4-トリフルオロメチルフェノキシ基などが挙げられる。
- [0049]  $Y_1, Y_2, Y_3, Y_4$ 、および $Y_5$ 、または $Y_{11}, Y_{12}, Y_{13}, Y_{14}$ 、および $Y_{15}$ は、隣り合う2つの基が一緒になって、ハロゲン原子により置換されていてもよい $-O-(CH_{2-n})-O-$ 、ハロゲン原子により置換されていてもよい $-(CH_{2-n})-O-$ 、ハロゲン原子により置換されていてもよい $-S-(CH_{2-n})-S-$ 、ハロゲン原子により置換されていてもよい $-(CH_{2-n})-S-$ 、またはハロゲン原子により置換されていてもよい $-(CH_{2-n})-$ を表してもよく、好ましくはハロゲン原子により置換されていてもよい $-O-(CH_{2-n})-O-$ とされる。ここで、nは1、2または3を表し、好ましくは1または2を表す。このような基の具体例としては、 $-O-(CF_{2-2})-O-$ 、 $-O-(CH_{2-2})-O-$ 、 $-(CF_{2-2})-O-$ 、 $-O-(CF_{2-2})-(CH_{2-2})-$ 、 $-S-(CF_{2-2})-S-$ 、 $-(CF_{2-2})-S-$ 、および $-(CF_{2-3})-$ などが挙げられ、好ましくは $-O-(CF_{2-2})-O-$ である。
- [0050] Zは、結合(単結合)、酸素原子、硫黄原子、 $SO$ 、 $SO_2$ 、 $-Q-$ 、 $-O-Q-$ 、 $-O-Q-O-$ 、または $CO$ を表す。ここで、Qは、 $C_{1-4}$ アルキレン基(この $C_{1-4}$ アルキレン基は、ハロゲン原子、シアノ基、またはハロゲン原子で置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキル基により置換されていてもよい)、 $-(CH_{2-p})-CR_{10}R_{11}-(CH_{2-q})-(R_{10}およびR_{11})$ は一緒になって、結合する炭素原子とともに、ハロゲン原子またはハロゲン原子で置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキル基により置換されていてもよい $C_{3-6}$ シクロアルキル基を表し、pおよびqは互いに独立して0~3の整数を表す)、または $C_{2-4}$ アルケニレン基(この $C_{2-4}$ アルケニレン基は、ハロゲン原子、シアノ基、またはハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキル基により置換されていてもよい)を表し、

好ましくはC<sub>1-4</sub>アルキレン基(このC<sub>1-4</sub>アルキレン基は、ハロゲン原子、シアノ基、またはハロゲン原子により置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキル基により置換されていてもよい)を表す。Qの具体例としては、メチレン基、エチレン基、プロピレン基、2, 2-ジメチルプロピレン基などが挙げられる。Zが結合(単結合)を表す場合には、式(I)または式(Ia)において、2つの環部分が直接的に(いかなる原子も介在せずに)結合することとなる。Zは、好ましくは結合(単結合)、酸素原子、硫黄原子、SO、SO<sub>2</sub>、CH<sub>2</sub>、OCH<sub>2</sub>、O(CH<sub>2</sub>)<sub>3</sub>O、またはCOを表し、より好ましくは酸素原子、硫黄原子、S O、SO<sub>2</sub>、CH<sub>2</sub>、OCH<sub>2</sub>、またはCOを表し、さらに好ましくは酸素原子、OCH<sub>2</sub>、またはO(CH<sub>2</sub>)<sub>3</sub>Oを表し、さらに好ましくは酸素原子を表す。

- [0051] 本発明の好ましい態様によれば、R<sub>1</sub>は、水素原子、アルカリ金属、アルカリ土類金属、置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、COR<sub>4</sub>(ここで、R<sub>4</sub>は、置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルケニル基、置換されていてもよいC<sub>3-10</sub>シクロアルキル基、置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキルチオ基、OR<sub>5</sub>(ここで、R<sub>5</sub>は、置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルケニル基、または置換されていてもよいフェニル基を表す)、またはNR<sub>6</sub>R<sub>7</sub>(ここで、R<sub>6</sub>およびR<sub>7</sub>は、互いに独立して、水素原子、または置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基を表す)を表す)、またはSO<sub>2</sub>R<sub>8</sub>(ここで、R<sub>8</sub>は、置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基を表す)であり、より好ましくは水素原子、アルカリ金属、アルカリ土類金属、C<sub>1-18</sub>アルキル基(このC<sub>1-18</sub>のアルキル基は、C<sub>1-4</sub>アルキルオキシカルボニル基、またはC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ-C<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されていてもよい)、COR<sub>4</sub>(ここで、R<sub>4</sub>は、C<sub>1-18</sub>アルキル基(このC<sub>1-18</sub>のアルキル基は、C<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基、またはアセチルオキシ基により置換されていてもよい)、C<sub>2-18</sub>アルケニル基、C<sub>3-10</sub>シクロアルキル基、C<sub>1-4</sub>アルキルチオ基、OR<sub>5</sub>(ここで、R<sub>5</sub>は、C<sub>1-18</sub>アルキル基(このC<sub>1-18</sub>アルキル基は、ハロゲン原子またはC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されていてもよい)、C<sub>2-18</sub>アルケニル基、またはフェニル基を表す)、またはNR<sub>6</sub>R<sub>7</sub>(ここで、R<sub>6</sub>およびR<sub>7</sub>は、互いに独立して、水素原子、またはC<sub>1-18</sub>アルキル基を表す)を表す)、またはSO<sub>2</sub>R<sub>8</sub>(ここで、R<sub>8</sub>は、C<sub>1-18</sub>アルキル基を表す)であり、より一層好ましくは水素原子、COR<sub>4</sub>(ここで、R<sub>4</sub>は、C<sub>1-4</sub>のアルキル基、OR<sub>5</sub>(ここで、R<sub>5</sub>はC<sub>1-4</sub>アルキ

ル基を表す)、またはNR<sub>6</sub>R<sub>7</sub>(ここで、R<sub>6</sub>およびR<sub>7</sub>は、互いに独立して、水素原子、またはC<sub>1-18</sub>アルキル基を表す)であり、特に好ましくはCOR<sub>4</sub>'またはCOOR<sub>5</sub>(ここで、R<sub>4</sub>'およびR<sub>5</sub>はC<sub>1-4</sub>のアルキル基を表す)である。

[0052] 他の好ましい態様によれば、R<sub>1</sub>は、水素原子、アルカリ金属、アルカリ土類金属、C<sub>1</sub>OR<sub>4</sub>(ここで、R<sub>4</sub>は、置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルケニル基、C<sub>1-4</sub>アルキルチオ基、またはOR<sub>5</sub>(ここで、R<sub>5</sub>は、置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルケニル基、置換されていてもよいフェニル基を表す)を表す)であり、より好ましくは水素原子、アルカリ金属、アルカリ土類金属、またはCOR<sub>4</sub>(ここで、R<sub>4</sub>は、C<sub>1-18</sub>アルキル基、C<sub>2-18</sub>アルケニル基、C<sub>1-4</sub>アルキルチオ基、またはOR<sub>5</sub>(ここで、R<sub>5</sub>は、ハロゲン原子またはC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、C<sub>2-18</sub>アルケニル基、フェニル基を表す)を表す)であり、より一層好ましくは水素原子またはCOR<sub>4</sub>(ここで、R<sub>4</sub>は、C<sub>1-4</sub>のアルキル基またはOR<sub>5</sub>(ここで、R<sub>5</sub>はC<sub>1-4</sub>アルキル基を表す)を表す)である。

[0053] また、本発明の好ましい態様によれば、R<sub>2</sub>は、水素原子または置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキル基であり、より好ましくは水素原子またはC<sub>1-4</sub>アルキル基であり、より一層好ましくはC<sub>1-4</sub>アルキル基である。

[0054] また、本発明の好ましい態様によれば、R<sub>3</sub>は、置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基であるか、あるいはR<sub>2</sub>とR<sub>3</sub>が一緒になって-(CH<sub>2</sub>)<sub>m</sub>-(ここで、mは3または4である)であり、より好ましくは、C<sub>1-18</sub>アルキル基(このC<sub>1-18</sub>アルキル基は、ハロゲン原子、またはアセチルオキシ基により置換されていてもよい)であるか、あるいはR<sub>2</sub>とR<sub>3</sub>が一緒になって-(CH<sub>2</sub>)<sub>m</sub>-(ここで、mは3または4である)であり、より一層好ましくはC<sub>1-4</sub>アルキル基であるか、あるいはR<sub>2</sub>とR<sub>3</sub>が一緒になって-(CH<sub>2</sub>)<sub>m</sub>-(ここで、mは3または4である)であり、さらに好ましくはC<sub>1-4</sub>アルキル基である。

[0055] また、本発明の好ましい態様によれば、X<sub>1</sub>、X<sub>2</sub>、およびX<sub>3</sub>は、互いに独立して、水素原子、ハロゲン原子、ハロゲン原子により置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキル基、ハロゲン原子により置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基、ハロゲン原子により置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキルオキシカルボニル基、ニトロ基、またはシアノ基

(ただし、 $X_1$ 、 $X_2$ 、および $X_3$ は同時に水素原子であることはない)であり、より好ましくは、 $X_1$ 、 $X_2$ 、および $X_3$ は、互いに独立して、水素原子、ハロゲン原子、ハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキル基、 $C_{1-4}$ アルキルオキシ基、 $C_{1-4}$ アルキルオキシカルボニル基、ニトロ基、またはシアノ基(ただし、 $X_1$ 、 $X_2$ 、および $X_3$ は同時に水素原子であることはない)であり、より一層好ましくは、 $X_1$ および $X_2$ は互いに独立して、水素原子、ハロゲン原子、ハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキル基、 $C_{1-4}$ アルキルオキシ基、または $C_{1-4}$ アルキルオキシカルボニル基(ただし、 $X_1$ および $X_2$ は同時に水素原子であることはない)であり、かつ $X_3$ は水素原子であり、特に好ましくは、 $X_1$ および $X_2$ は、互いに独立して、水素原子、またはハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキル基(ただし、 $X_1$ および $X_2$ は同時に水素原子であることはない)であり、かつ $X_3$ は水素原子である。

[0056] 他の好ましい態様によれば、 $X_1$ 、 $X_2$ 、および $X_3$ は、互いに独立して、水素原子、ハロゲン原子、ハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキル基、 $C_{1-4}$ アルキルオキシ基、ニトロ基、またはシアノ基(ただし、 $X_1$ 、 $X_2$ 、および $X_3$ は同時に水素原子であることはない)であり、より好ましくは $X_1$ および $X_2$ は、互いに独立して、水素原子、またはハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキル基であり、かつ $X_3$ は水素原子である。

[0057] また、本発明の好ましい態様によれば、Zは、結合、酸素原子、硫黄原子、 $\text{SO}_2$ 、 $\text{SO}$ 、 $\text{CH}_2$ 、 $\text{OCH}_2$ 、 $\text{O}(\text{CH}_2)_3\text{O}$ 、または $\text{CO}$ であり、より好ましくは酸素原子、 $\text{OCH}_2$ 、または $\text{O}(\text{CH}_2)_3\text{O}$ であり、より一層好ましくはZが酸素原子である。

[0058] また、本発明の好ましい態様によれば、 $W_1$ 、 $W_2$ 、および $W_3$ が、それぞれ $\text{C}-Y_1$ 、 $\text{C}-Y_2$ 、および $\text{C}-Y_3$ である場合、または $W_{11}$ 、 $W_{12}$ 、および $W_{13}$ が、それぞれ $\text{C}-Y_{11}$ 、 $\text{C}-Y_{12}$ 、および $\text{C}-Y_{13}$ である場合には、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ 、または $Y_{11}$ 、 $Y_1$ 、 $Y_{13}$ 、 $Y_{14}$ 、および $Y_{15}$ は、互いに独立して、水素原子、下記のA'、またはB'(ただし、Zが結合、1つもしくは2つのメチル基で置換されていてもよいメチレン基、または酸素原子を表す場合、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ のうち少なくとも1つはA'から選択される基である)を表すか、あるいは、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ 、または $Y_{11}$ 、 $Y_{12}$ 、 $Y_{13}$ 、 $Y_{14}$ 、および $Y_{15}$ は、隣り合う2つの基が一緒になって、ハロゲン原子により置換

されている $-O-(CH_2)_n-O-$ (ここで、nは1または2を表す)を表すものである。

- [0059] ここで、上記A'は、 $C_{1-8}$ のアルキル基(この $C_{1-8}$ のアルキル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである); $C_{1-8}$ アルキルオキシ基(この $C_{1-8}$ アルキルオキシ基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子、および/または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキルオキシ基により置換されたものである); $C_{1-8}$ アルキルオキシカルボニル基; $C_{1-8}$ アルキルチオ基(この $C_{1-8}$ アルキルチオ基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである); $C_{1-8}$ アルキルスルホニル基(この $C_{1-8}$ アルキルスルホニル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである);フェニル基(このフェニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ のアルキル基により置換されたものである);およびフェノキシ基(このフェノキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ のアルキル基により置換されたものである)からなる群から選択される基である。一つの実施態様によれば、上記A'は、 $C_{1-8}$ のアルキル基(この $C_{1-8}$ のアルキル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである); $C_{1-8}$ アルキルオキシ基(この $C_{1-8}$ アルキルオキシ基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである); $C_{1-8}$ アルキルチオ基(この $C_{1-8}$ アルキルチオ基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである); $C_{1-8}$ アルキルスルホニル基(この $C_{1-8}$ アルキルスルホニル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである);フェニル基(このフェニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである);およびフェノキシ基(このフェノキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ のアルキル基により置換されたものである);およびフェノキシ基(このフェノキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ のアルキル基により置換されたものである)からなる群から選択される基とされる。上記B'は、ハロゲン原子、 $C_{1-4}$ アルキル基、 $C_{1-4}$ アルキルオキシ基、およびシアノ基からなる群から選択される基である。

- [0060] 本発明のさらに好ましい態様によれば、 $W_1$ 、 $W_2$ 、および $W_3$ が、それぞれ $C-Y_1$ 、 $C$

$-Y_2$ 、および $C-Y_3$ である場合、または $W_{11}$ 、 $W_{12}$ 、および $W_{13}$ が、それぞれ $C-Y_{11}$ 、 $C-Y_{12}$ 、および $C-Y_{13}$ である場合には、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ 、または $Y_{11}$ 、 $Y_1$ 、 $Y_{13}$ 、 $Y_{14}$ 、および $Y_{15}$ は、互いに独立して、水素原子、 $C_{1-8}$ のアルキル基( $C_{1-8}$ のアルキル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)、 $C_{1-8}$ アルキルオキシ基(この $C_{1-8}$ アルキルオキシ基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子、および/または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキルオキシ基により置換されたものである)、 $C_{1-8}$ アルキルチオ基(この $C_{1-8}$ アルキルチオ基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)、またはハロゲン原子を表す。ただし、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ のうち少なくとも1つは、水素原子およびハロゲン原子以外のものを表す。あるいは、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ 、または $Y_{11}$ 、 $Y_{12}$ 、 $Y_{13}$ 、 $Y_{14}$ 、および $Y_{15}$ は、互いに独立して、水素原子、 $C_{1-8}$ アルキルオキシ基(この $C_{1-8}$ アルキルオキシ基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)、またはハロゲン原子(ただし、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ のうち少なくとも1つはハロゲン原子により置換された $C_{1-8}$ アルキルオキシ基を表す)を表し、あるいは、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ 、または $Y_{11}$ 、 $Y_{12}$ 、 $Y_{13}$ 、 $Y_{14}$ 、および $Y_{15}$ は、互いに独立して、一以上のハロゲン原子により置換されている $-O-(CH_2)_n-O-$ (ここでnは1または2を示す)を表すものである。

- [0061] また、本発明の好ましい態様によれば、 $W_1$ 、 $W_2$ 、および $W_3$ のいずれか1つが窒素原子を表し、他の2つがそれぞれ対応する $C-Y_1$ 、 $C-Y_2$ 、または $C-Y_3$ を表す場合、または $W_{11}$ 、 $W_{12}$ 、および $W_{13}$ のいずれか1つが窒素原子を表し、他の2つがそれぞれ対応する $C-Y_{11}$ 、 $C-Y_{12}$ 、または $C-Y_{13}$ を表す場合には、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ 、または $Y_{11}$ 、 $Y_{12}$ 、 $Y_{13}$ 、 $Y_{14}$ 、および $Y_{15}$ は、互いに独立して、水素原子、 $C_{1-8}$ のアルキル基(この $C_{1-8}$ のアルキル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)、またはハロゲン原子を表す。

- [0062] 本発明の好ましい態様によれば、 $W_1$ 、 $W_2$ および $W_3$ がそれぞれ $C-Y_1$ 、 $C-Y_2$ お

およびC—Y<sub>3</sub>を表し、かつ、Zが硫黄原子を表す場合にも、Y<sub>1</sub>、Y<sub>2</sub>、Y<sub>3</sub>、Y<sub>4</sub>、およびY<sub>5</sub>のうち少なくとも1つはAを表す。また、W<sub>11</sub>、W<sub>12</sub>およびW<sub>13</sub>がそれぞれC—Y<sub>11</sub>、C—Y<sub>12</sub>およびC—Y<sub>13</sub>を表し、かつ、Zが酸素原子または硫黄原子を表す場合には、Y<sub>11</sub>、Y<sub>12</sub>、Y<sub>13</sub>、Y<sub>14</sub>、およびY<sub>15</sub>のうち少なくとも1つはAを表すことが好ましい。

[0063] 本発明の好ましい態様によれば、好ましい式(I)で表される化合物群として、

R<sub>1</sub>が、

水素原子、

アルカリ金属、

アルカリ土類金属、

置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、

COR<sub>4</sub>(ここで、R<sub>4</sub>は、置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、置換されていても

よいC<sub>2-18</sub>アルケニル基、置換されていてもよいC<sub>3-10</sub>シクロアルキル基、置換されて

いてもよいC<sub>1-4</sub>アルキルチオ基、OR<sub>5</sub>(ここで、R<sub>5</sub>は、置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>ア

ルキル基、置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルケニル基、または置換されていてもよいフ  
エニル基を表す)、またはNR<sub>6</sub>R<sub>7</sub>(ここで、R<sub>6</sub>およびR<sub>7</sub>は、互いに独立して、水素原子  
、または置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基を表す)を表す)、または

SO<sub>2</sub>R<sub>8</sub>(ここで、R<sub>8</sub>は、置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基を表す)を表し、

R<sub>2</sub>が、水素原子、または置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキル基を表し、

R<sub>3</sub>が、置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基を表し、

あるいは、R<sub>2</sub>とR<sub>3</sub>は一緒にになって—(CH<sub>2</sub>)<sub>m</sub>—(mは3または4を表す)を表し、

X<sub>1</sub>、X<sub>2</sub>、およびX<sub>3</sub>が、互いに独立して、水素原子、ハロゲン原子、ハロゲン原子に  
より置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキル基、ハロゲン原子により置換されていてもよい

C<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基、ハロゲン原子により置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキルオキ  
シカルボニル基、ニトロ基、またはシアノ基を表し、

ただし、X<sub>1</sub>、X<sub>2</sub>、およびX<sub>3</sub>は、同時に水素原子を表すことはなく、

Zが、結合、酸素原子、硫黄原子、SO、SO<sub>2</sub>、CH<sub>2</sub>、OCH<sub>2</sub>、O(CH<sub>2</sub>)<sub>3</sub>O、またはC  
Oを表すものが挙げられる。

[0064] また、本発明の別の好ましい態様によれば、好ましい式(I)で表される化合物群とし

て、

$R_1$  が、

水素原子、

アルカリ金属、

アルカリ土類金属、

$C_{1-18}$  アルキル基(この $C_{1-18}$  のアルキル基は、 $C_{1-4}$  アルキルオキシカルボニル基、または $C_{1-4}$  アルキルオキシ- $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されていてもよい)、 $COR_4$ (ここで、 $R_4$  は、 $C_{1-18}$  アルキル基(この $C_{1-18}$  のアルキル基は、 $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、またはアセチルオキシ基により置換されていてもよい)、 $C_{2-18}$  アルケニル基、 $C_{3-10}$  シクロアルキル基、 $C_{1-4}$  アルキルチオ基、または $OR_5$ (ここで、 $R_5$  は、 $C_{1-18}$  のアルキル基(この $C_{1-18}$  のアルキル基は、ハロゲン原子、または $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されていてもよい)、 $C_{2-18}$  アルケニル基、またはフェニル基を表す)、または $NR_6R_7$ (ここで、 $R_6$  および $R_7$  は、互いに独立して、水素原子、または $C_{1-18}$  アルキル基を表す)を表す)、または

$SO_2R_8$ (ここで、 $R_8$  は、 $C_{1-18}$  アルキル基を表す)を表し、

$R_2$  が、水素原子または $C_{1-4}$  アルキル基を表し、

$R_3$  が、 $C_{1-18}$  アルキル基(この $C_{1-18}$  アルキル基は、ハロゲン原子、またはアセチルオキシ基により置換されていてもよい)を表すか、

あるいは、 $R_2$  と $R_3$  は一緒にになって $-(CH_2)_m-$ (ここで、 $m$  は3または4を表す)を表し、

$X_1$ 、 $X_2$ 、および $X_3$  が、互いに独立して、水素原子、ハロゲン原子、ハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$  アルキル基、 $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、 $C_{1-4}$  アルキルオキシカルボニル基、ニトロ基、またはシアノ基を表し、

ただし、 $X_1$ 、 $X_2$ 、および $X_3$  は、同時に水素原子を表すことはなく、

$Z$  が、結合、酸素原子、硫黄原子、 $SO$ 、 $SO_2$ 、 $CH_2$ 、 $OCH_2$ 、 $O(CH_2)_3O$ 、または $CO$  を表すものが挙げられる。

[0065] 本発明の別の好ましい態様によれば、好ましい式(I)で表される化合物群として、

$W_1$ 、 $W_2$ 、および $W_3$  が、それぞれ $C-Y_1$ 、 $C-Y_2$ 、および $C-Y_3$  を表し、

$Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ が、互いに独立して、水素原子、A'またはB'を表し、ただし、Zが結合、1つもしくは2つのメチル基で置換されていてもよいメチレン基、または酸素原子を表す場合には、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ のうち少なくとも1つはA'を表し、

ここで、A'は、

$C_{1-8}$ のアルキル基(この $C_{1-8}$ のアルキル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)；

$C_{1-8}$ アルキルオキシ基(この $C_{1-8}$ アルキルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および/または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキルオキシ基により置換されたものである)；

$C_{1-8}$ アルキルオキカルボニル基；

$C_{1-8}$ アルキルチオ基(この $C_{1-8}$ アルキルチオ基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)；

$C_{1-8}$ アルキルスルホニル基(この $C_{1-8}$ アルキルスルホニル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)；

フェニル基(このフェニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキル基により置換されたものである)；および

フェノキシ基(このフェノキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキル基により置換されたものである)からなる群から選択される基を表し、

B'は、ハロゲン原子、 $C_{1-4}$ アルキル基、 $C_{1-4}$ アルキルオキシ基、およびシアノ基からなる群から選択される基を表し、

あるいは、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ は、隣り合う2つの基が一緒になって、一以上のハロゲン原子により置換されている $-O-(CH_{2-n})-O-$ (ここで、nは1または2を表す)を表してもよいものが挙げられる。

- [0066] 本発明の別の好ましい態様によれば、好ましい式(I)で表される化合物群として、 $W_1$ 、 $W_2$ 、および $W_3$ のいずれか1つが窒素原子を表し、他の2つがそれぞれ対応す

るC—Y<sub>1</sub>、C—Y<sub>2</sub>、またはC—Y<sub>3</sub>を表し、

Y<sub>1</sub>、Y<sub>2</sub>、Y<sub>3</sub>、Y<sub>4</sub>、およびY<sub>5</sub>が、互いに独立して、水素原子、C<sub>1-8</sub>のアルキル基(C<sub>1-8</sub>のアルキル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)またはハロゲン原子を表すものが挙げられる。

[0067] 本発明の別の好ましい態様によれば、好ましい式(I)で表される化合物群として、

R<sub>1</sub>が、水素原子、またはCOR<sub>4</sub>(ここで、R<sub>4</sub>は、C<sub>1-4</sub>のアルキル基、OR<sub>5</sub>(ここで、R<sub>5</sub>はC<sub>1-4</sub>のアルキル基を表す)、またはNR<sub>6</sub>R<sub>7</sub>(ここで、R<sub>6</sub>およびR<sub>7</sub>は、互いに独立して、水素原子、またはC<sub>1-18</sub>アルキル基を表す)を表す)を表し、

R<sub>2</sub>がC<sub>1-4</sub>アルキル基を表し、

R<sub>3</sub>がC<sub>1-4</sub>アルキル基を表すか、

あるいは、R<sub>2</sub>とR<sub>3</sub>は一緒になって—(CH<sub>2</sub>)<sub>m</sub>—(mは3または4である)を表し、

X<sub>1</sub>およびX<sub>2</sub>が、互いに独立して、水素原子、ハロゲン原子、ハロゲン原子により置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>のアルキル基、C<sub>1-4</sub>のアルキルオキシ基、またはC<sub>1-4</sub>のアルキルオキシカルボニル基を表し、

ただし、X<sub>1</sub>およびX<sub>2</sub>が同時に水素原子を表すことではなく、

X<sub>3</sub>が水素原子を表し、

Zが酸素原子、OCH<sub>2</sub>、またはO(CH<sub>2</sub>)<sub>3</sub>Oを表すものが挙げられる。

[0068] また、本発明の別の好ましい態様によれば、好ましい式(I)で表される化合物群として、

W<sub>1</sub>、W<sub>2</sub>、およびW<sub>3</sub>が、それぞれC—Y<sub>1</sub>、C—Y<sub>2</sub>、およびC—Y<sub>3</sub>を表し、

Y<sub>1</sub>、Y<sub>2</sub>、Y<sub>3</sub>、Y<sub>4</sub>、およびY<sub>5</sub>が、互いに独立して、水素原子、C<sub>1-8</sub>アルキル基(このC<sub>1-8</sub>アルキル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)、C<sub>1-8</sub>アルキルオキシ基(このC<sub>1-8</sub>アルキルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および/または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されたものである)、C<sub>1-8</sub>アルキルチオ基(このC<sub>1-8</sub>アルキルチオ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)、またはハロゲン原子を表し、

ただし、Y<sub>1</sub>、Y<sub>2</sub>、Y<sub>3</sub>、Y<sub>4</sub>、およびY<sub>5</sub>の少なくとも1つは、C<sub>1-8</sub>アルキル基(このC<sub>1-8</sub>

アルキル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)、 $C_{1-8}$  アルキルオキシ基(この $C_{1-8}$  アルキルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されたものである)、または $C_{1-8}$  アルキルチオ基(この $C_{1-8}$  アルキルチオ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)を表し、

あるいは、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$  は、隣り合う2つの基が一緒になって、一以上のハロゲン原子により置換されている $-O-(CH_{2-n})-O-$ (ここでnは1または2を表す)を表してもよいものが挙げられる。

[0069] また、本発明の別の好ましい態様によれば、好ましい式(I)で表される化合物群として、

$R_1$  が、

水素原子、

アルカリ金属、

アルカリ土類金属、

置換されていてもよい $C_{1-18}$  アルキル基、

$COR_4$ (ここで、 $R_4$  は、置換されていてもよい $C_{1-18}$  アルキル基、置換されていてもよい $C_{2-18}$  アルケニル基、置換されていてもよい $C_{3-10}$  シクロアルキル基、置換されていてもよい $C_{1-4}$  アルキルチオ基、 $OR_5$ (ここで、 $R_5$  は、置換されていてもよい $C_{1-18}$  アルキル基、置換されていてもよい $C_{2-18}$  アルケニル基、または置換されていてもよいフェニル基を表す)、または $NR_6R_7$ (ここで、 $R_6$  および $R_7$  は、互いに独立して、水素原子、または置換されていてもよい $C_{1-18}$  アルキル基を表す)を表す)、または

$SO_2R_8$ (ここで、 $R_8$  は、置換されていてもよい $C_{1-18}$  アルキル基を表す)を表し、

$R_2$  が、水素原子、または置換されていてもよい $C_{1-4}$  アルキル基を表し、

$R_3$  が、置換されていてもよい $C_{1-18}$  アルキル基を表し、

あるいは、 $R_2$  と $R_3$  は一緒にになって $-(CH_{2-m})-$ (mは3または4を表す)を表し、

$X_1$ 、 $X_2$ 、および $X_3$  が、互いに独立して、水素原子、ハロゲン原子、ハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$  アルキル基、ハロゲン原子により置換されていてもよい

$C_{1-4}$  アルキルオキシ基、ハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$  アルキルオキシカルボニル基、ニトロ基、またはシアノ基を表し、

ただし、 $X_1$ 、 $X_2$ 、および $X_3$ は、同時に水素原子を表すことはなく、

$W_1$ 、 $W_2$ 、および $W_3$ が、それぞれ $C-Y_1$ 、 $C-Y_2$ 、および $C-Y_3$ を表し、

$Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ が、互いに独立して、水素原子、 $A'$ または $B'$ を表し、

ただし、 $Z$ が結合、1つもしくは2つのメチル基で置換されていてもよいメチレン基、または酸素原子を表す場合には、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ のうち少なくとも1つは $A'$ を表し、

ここで、 $A'$ は、

$C_{1-8}$  のアルキル基(この $C_{1-8}$  のアルキル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)；

$C_{1-8}$  アルキルオキシ基(この $C_{1-8}$  アルキルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されたものである)；

$C_{1-8}$  アルキルオキシカルボニル基；

$C_{1-8}$  アルキルチオ基(この $C_{1-8}$  アルキルチオ基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)；

$C_{1-8}$  アルキルスルホニル基(この $C_{1-8}$  アルキルスルホニル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)；

フェニル基(このフェニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$  アルキル基により置換されたものである)；および

フェノキシ基(このフェノキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$  アルキル基により置換されたものである)からなる群から選択される基を表し、

$B'$ は、ハロゲン原子、 $C_{1-4}$  アルキル基、 $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、およびシアノ基からなる群から選択される基を表し、

あるいは、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ は、隣り合う2つの基が一緒になって、一以上

のハロゲン原子により置換されている $-\text{O}-\left(\text{CH}_2\right)_n-\text{O}-$ (ここで、nは1または2を表す)を表してもよく、

Zが、結合、酸素原子、硫黄原子、 $\text{SO}$ 、 $\text{SO}_2$ 、 $\text{CH}_2$ 、 $\text{OCH}_2$ 、 $\text{O}\left(\text{CH}_2\right)_3\text{O}$ 、または $\text{C}\text{O}$ を表すものが挙げられる。

[0070] また、本発明の別の好ましい態様によれば、好ましい式(I)で表される化合物群として、

$\text{R}_1$  が、

水素原子、

アルカリ金属、

アルカリ土類金属、

置換されていてもよい $\text{C}_{1-18}$ アルキル基、

$\text{COR}_4$  (ここで、 $\text{R}_4$  は、置換されていてもよい $\text{C}_{1-18}$ アルキル基、置換されていてもよい $\text{C}_{2-18}$ アルケニル基、置換されていてもよい $\text{C}_{3-10}$ シクロアルキル基、置換されていてもよい $\text{C}_{1-4}$ アルキルチオ基、 $\text{OR}_5$  (ここで、 $\text{R}_5$  は、置換されていてもよい $\text{C}_{1-18}$ アルキル基、置換されていてもよい $\text{C}_{2-18}$ アルケニル基、または置換されていてもよいフェニル基を表す)、または $\text{NR}_6\text{R}_7$  (ここで、 $\text{R}_6$  および $\text{R}_7$  は、互いに独立して、水素原子、または置換されていてもよい $\text{C}_{1-18}$ アルキル基を表す)を表す)、または

$\text{SO}_2\text{R}_8$  (ここで、 $\text{R}_8$  は、置換されていてもよい $\text{C}_{1-18}$ アルキル基を表す)を表し、

$\text{R}_2$  が、水素原子、または置換されていてもよい $\text{C}_{1-4}$ アルキル基を表し、

$\text{R}_3$  が、置換されていてもよい $\text{C}_{1-18}$ アルキル基を表し、

あるいは、 $\text{R}_2$  と $\text{R}_3$  は一緒にになって $-\left(\text{CH}_2\right)_m-$ (mは3または4を表す)を表し、 $\text{X}_1$ 、 $\text{X}_2$ 、および $\text{X}_3$  が、互いに独立して、水素原子、ハロゲン原子、ハロゲン原子により置換されていてもよい $\text{C}_{1-4}$ アルキル基、ハロゲン原子により置換されていてもよい $\text{C}_{1-4}$ アルキルオキシ基、ハロゲン原子により置換されていてもよい $\text{C}_{1-4}$ アルキルオキシカルボニル基、ニトロ基、またはシアノ基を表し、

ただし、 $\text{X}_1$ 、 $\text{X}_2$ 、および $\text{X}_3$  は、同時に水素原子を表すことはなく、

$\text{W}_1$ 、 $\text{W}_2$ 、および $\text{W}_3$  のいずれか1つが窒素原子を表し、他の2つがそれぞれ対応する $\text{C}-\text{Y}_1$ 、 $\text{C}-\text{Y}_2$ 、または $\text{C}-\text{Y}_3$  を表し、

$Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ が、互いに独立して、水素原子、 $C_{1-8}$ のアルキル基( $C_1$ のアルキル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)またはハロゲン原子を表し、

$Z$ が、結合、酸素原子、硫黄原子、 $SO$ 、 $SO_2$ 、 $CH_2$ 、 $OCH_2$ 、 $O(CH_2)_3O$ 、または $CO$ を表すものが挙げられる。

[0071] また、本発明の別の好ましい態様によれば、好ましい式(I)で表される化合物群として、

$R_1$ が、水素原子、または $COR_4$ (ここで、 $R_4$ は、 $C_{1-4}$ のアルキル基、 $OR_5$ (ここで、 $R_5$ は $C_{1-4}$ のアルキル基を表す)、または $NR_6R_7$ (ここで、 $R_6$ および $R_7$ は、互いに独立して、水素原子、または $C_{1-18}$ アルキル基を表す)を表し、

$R_2$ が $C_{1-4}$ アルキル基を表し、

$R_3$ が $C_{1-4}$ アルキル基を表すか、

あるいは、 $R_2$ と $R_3$ は一緒になって $-(CH_2)_m-$ ( $m$ は3または4である)を表し、

$X_1$ および $X_2$ が、互いに独立して、水素原子、ハロゲン原子、ハロゲン原子により置換されてもよい $C_{1-4}$ のアルキル基、 $C_{1-4}$ のアルキルオキシ基、または $C_{1-4}$ のアルキルオキシカルボニル基を表し、

ただし、 $X_1$ および $X_2$ が同時に水素原子を表すことはなく、

$X_3$ が水素原子を表し、

$W_1$ 、 $W_2$ 、および $W_3$ が、それぞれ $C-Y_1$ 、 $C-Y_2$ 、および $C-Y_3$ を表し、

$Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ が、互いに独立して、水素原子、 $C_{1-8}$ アルキル基(この $C_{1-8}$ アルキル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)、 $C_{1-8}$ アルキルオキシ基(この $C_{1-8}$ アルキルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および/または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキルオキシ基により置換されたものである)、 $C_{1-8}$ アルキルチオ基(この $C_{1-8}$ アルキルチオ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)、またはハロゲン原子を表し、

ただし、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ の少なくとも1つは、 $C_{1-8}$ アルキル基(この $C_{1-8}$ アルキル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)

)、 $C_{1-8}$  アルキルオキシ基(この $C_{1-8}$  アルキルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されたものである)、または $C_{1-8}$  アルキルチオ基(この $C_{1-8}$  アルキルチオ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)を表し、

あるいは、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$  は、隣り合う2つの基が一緒になって、一以上のハロゲン原子により置換されている $-O-(CH_{2-n})-O-$ (ここでnは1または2を表す)を表してもよく、

$Z$ が酸素原子、 $OCH_2$ 、または $O(CH_{2-3})O$ を表すものが挙げられる。

[0072] また、本発明のより一層好ましい態様によれば、好ましい式(I)で表される化合物群として、

$R_1$  が、 $COR_4'$  または $COOR_5'$ (ここで、 $R_4'$  および $R_5'$  は $C_{1-4}$  のアルキル基を表す)を表し、

$R_2$  が $C_{1-4}$  アルキル基を表し、

$R_3$  が $C_{1-4}$  アルキル基を表し、

$X_1$  および $X_2$  が、互いに独立して、水素原子、またはハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$  のアルキル基を表し、

ただし、 $X_1$  および $X_2$  が同時に水素原子を表すことではなく、

$X_3$  が水素原子を表し、

$W_1$ 、 $W_2$ 、および $W_3$  が、それぞれ $C-Y_1$ 、 $C-Y_2$ 、および $C-Y_3$  を表し、

$Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$  が、互いに独立して、水素原子、 $C_{1-8}$  アルキルオキシ基(この $C_{1-8}$  アルキルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されたものである)、またはハロゲン原子を表し、

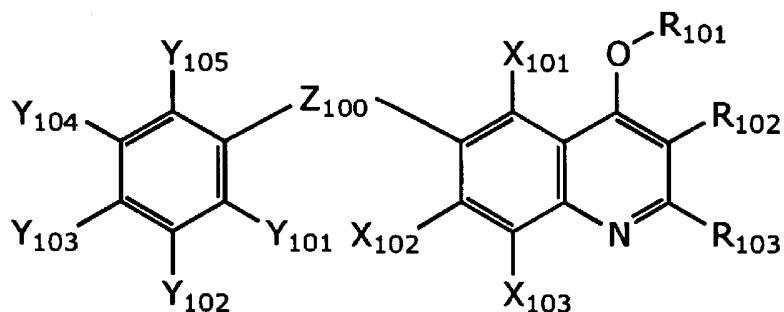
ただし、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$  の少なくとも1つは、 $C_{1-8}$  アルキルオキシ基(この $C_{1-8}$  アルキルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されたものである)を表し、

あるいは、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ は、隣り合う2つの基が一緒になって、一以上のハロゲン原子により置換されている $-O-(CH_2)_n-O-$ (ここでnは1または2を表す)を表してもよく、

$Z$ が酸素原子を表すものが挙げられる。

[0073] さらに、本発明の好ましい態様によれば、 $W_1$ 、 $W_2$ 、および $W_3$ が、それぞれ $C-Y_1$ 、 $C-Y_2$ 、および $C-Y_3$ を表す式(I)の化合物群として、下記の式(II)で表される化合物またはその農園芸上許容可能な酸付加塩が挙げられる：

[化3]



( I I )

[式中、

$R_{101}$  は、水素原子、

アルカリ金属、

アルカリ土類金属、または

$COR_{104}$  (ここで、 $R_{104}$  は、置換されていてもよい $C_{1-18}$ アルキル基、

置換されていてもよい $C_{2-18}$ アルケニル基、

置換されていてもよい $C_{2-18}$ アルキニル基、

置換されていてもよい $C_{3-10}$ シクロアルキル基、

置換されていてもよいフェニル低級アルキル基、

置換されていてもよいフェノキシ低級アルキル基、

置換されていてもよいフェニル基、

置換されていてもよいヘテロ環基、

$C_{1-4}$  アルキルチオ基、

$OR_{105}$  (ここで、 $R_{105}$  は、置換されていてもよい $C_{1-18}$  のアルキル基、

置換されていてもよい $C_{2-18}$  のアルケニル基、

置換されていてもよい $C_{2-18}$  アルキニル基、

置換されていてもよい $C_{3-10}$  シクロアルキル基、

置換されていてもよいフェニル低級アルキル基、

置換されていてもよいフェノキシ低級アルキル基、

置換されていてもよいフェニル基、または

置換されていてもよいヘテロ環基を表す)、または

$NR_{106}R_{107}$  (ここで、 $R_{106}$  および $R_{107}$  は、互いに独立して、水素原子、

置換されていてもよい $C_{1-18}$  アルキル基、または

置換されていてもよいフェニル基を表す)を表す)

を表し、

$R_{102}$  は、水素原子または置換されていてもよい $C_{1-4}$  アルキル基を表し、

$R_{103}$  は、水素原子、

置換されていてもよい $C_{1-18}$  アルキル基、

置換されていてもよい $C_{2-4}$  アルケニル基、

または置換されていてもよい $C_{1-4}$  アルコキシ基を表し、

ここで、 $R_{101}$ 、 $R_{102}$ 、および $R_{103}$  において、置換されてもよい基が有する置換基は、

ハロゲン原子、 $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、ニトロ基、シアノ基、ホルミル基、トリフルオロメチル基、トリフルオロメトキシ基、アセチル基、アセチルオキシ基、 $C_{1-4}$  アルキル基(ただし、この $C_{1-4}$  アルキル基は、アルキル基の置換基とはならない)、およびハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{3-6}$  シクロアルキル基からなる群から選択されるもの

であり、

あるいは、 $R_{102}$  と $R_{103}$  は一緒になって $-(CH_2)_m-$  (ここで、 $m$  は 3 または 4 を表す) を表し、

$X_{101}$ 、 $X_{102}$ 、および $X_{103}$  は、互いに独立して、水素原子、ハロゲン原子、

ハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキル基、

ハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキルオキシ基、

ハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキルチオ基、

ニトロ基、または

シアノ基を表し、

ただし、 $X_{101}$ 、 $X_{102}$ 、および $X_{103}$ は、同時に水素原子を表すことはなく、

$Y_{101}$ 、 $Y_{102}$ 、 $Y_{103}$ 、 $Y_{104}$ 、および $Y_{105}$ は、互いに独立して、水素原子、 $A_{100}$ 、または $B_{100}$ を表し、

ただし、 $Z_{100}$ が酸素原子を表す場合には、 $Y_{101}$ 、 $Y_{102}$ 、 $Y_{103}$ 、 $Y_{104}$ 、および $Y_{105}$ のうち少なくとも1つは $A_{100}$ を表し、

ここで、 $A_{100}$ は、 $C_{1-8}$ のアルキル基(この $C_{1-8}$ のアルキル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキルオキシ基により置換されたものである)；

$C_{1-8}$ アルキルオキシ基(この $C_{1-4}$ アルキルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキルオキシ基により置換されたものである)；

$C_{1-8}$ アルキルチオ基(この $C_{1-8}$ アルキルチオ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキルオキシ基により置換されていてもよい)；

$C_{1-8}$ アルキルスルフィニル基(この $C_{1-8}$ アルキルスルフィニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキルオキシ基により置換されていてもよい)；

$C_{1-8}$ アルキルスルホニル基(この $C_{1-8}$ アルキルスルホニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキルオキシ基により置換されていてもよい)；

フェニル基(このフェニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキル基、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキルオキシ基により

置換されたものである);および

フェノキシ基(このフェノキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>のアルキル基、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>のアルキルオキシ基により置換されたものである)からなる群から選択される基を表し、

B<sub>100</sub>は、ハロゲン原子、C<sub>1-4</sub>アルキル基、C<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基、ニトロ基、およびシアノ基からなる群から選択される基を表し、

あるいは、Y<sub>101</sub>、Y<sub>102</sub>、Y<sub>103</sub>、Y<sub>104</sub>、およびY<sub>105</sub>は、隣り合う2つの基が一緒になって、ハロゲン原子により置換されていてもよい-O-(CH<sub>2</sub>)<sub>n</sub>-O-(ここで、nは1または2を表す)を表してもよく、

Z<sub>100</sub>は、酸素原子、硫黄原子、SO、SO<sub>2</sub>、OCH<sub>2</sub>、CO、またはCH<sub>2</sub>を表す]。

[0074] 本発明の好ましい態様によれば、式(II)で表される好ましい化合物群として、

R<sub>101</sub>が、水素原子、

アルカリ金属、

アルカリ土類金属、または

COR<sub>104</sub>(ここで、R<sub>104</sub>は、置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルケニル基、C<sub>1-4</sub>アルキルチオ基、またはOR<sub>105</sub>(ここで、R<sub>105</sub>は、置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルケニル基、または置換されていてもよいフェニル基を表す)を表し、

R<sub>102</sub>が、水素原子、または置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキル基を表し、

R<sub>103</sub>が、置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基を表し、

または、R<sub>102</sub>とR<sub>103</sub>は一緒になって-(CH<sub>2</sub>)<sub>m</sub>-(mは3または4である)を表し、

X<sub>101</sub>、X<sub>102</sub>、およびX<sub>103</sub>が、互いに独立して、水素原子、ハロゲン原子、ハロゲン原子により置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキル基、ハロゲン原子により置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基、ニトロ基、またはシアノ基を表し、

ただし、X<sub>101</sub>、X<sub>102</sub>、およびX<sub>103</sub>は、同時に水素原子を表すことはないものが挙げられる。

[0075] また、本発明の別の好ましい態様によれば、式(II)で表される好ましい化合物群と

して、

$R_{101}$  が、水素原子、

アルカリ金属、

アルカリ土類金属、または

$COR_{104}$  (ここで、 $R_{104}$  は、 $C_{1-18}$  アルキル基、 $C_{2-18}$  アルケニル基、 $C_{1-4}$  アルキルチオ基、または $OR_{105}$  (ここで、 $R_{105}$  は、 $C_{1-18}$  のアルキル基(この $C_{1-18}$  のアルキル基は、ハロゲン原子、または $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されていてもよい)、 $C_{2-1}$  アルケニル基、またはフェニル基を表す)を表す)を表し、

$R_{102}$  が、水素原子または $C_{1-4}$  アルキル基を表し、

$R_{103}$  が、 $C_{1-18}$  アルキル基(この $C_{1-18}$  アルキル基は、ハロゲン原子、またはアセチルオキシ基により置換されていてもよい)を表すか、

あるいは、 $R_{102}$  と $R_{103}$  は一緒になって $-(CH_2)_m-$  (ここで、 $m$  は3または4である)を表し、

$X_{101}$ 、 $X_{102}$ 、および $X_{103}$  が、互いに独立して、水素原子、ハロゲン原子、ハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$  アルキル基、 $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、ニトロ基、またはシアノ基を表し、

ただし、 $X_{101}$ 、 $X_{102}$ 、および $X_{103}$  は、同時に水素原子を表すことはないものが挙げられる。

[0076] 本発明の別の好ましい態様によれば、式(II)で表される好ましい化合物群として、

$Y_{101}$ 、 $Y_{102}$ 、 $Y_{103}$ 、 $Y_{104}$ 、および $Y_{105}$  が、互いに独立して、水素原子、 $A_{100}'$  または $B_{100}'$  を表し、

ただし、 $Z_{100}$  が酸素原子を表す場合には、 $Y_{101}$ 、 $Y_{102}$ 、 $Y_{103}$ 、 $Y_{104}$ 、および $Y_{105}$  のうち少なくとも1つは $A_{100}'$  を表し、

ここで、 $A_{100}'$  は、 $C_{1-8}$  のアルキル基( $C_{1-8}$  のアルキル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)；

$C_{1-8}$  アルキルオキシ基(この $C_{1-8}$  アルキルオキシ基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)；

$C_{1-8}$  アルキルチオ基(この $C_{1-8}$  アルキルチオ基は、同一または異なる一以上のハ

ロゲン原子により置換されたものである) ;

$C_{1-8}$  アルキルスルホニル基(この $C_{1-8}$  アルキルスルホニル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである) ;

フェニル基(このフェニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$  アルキル基により置換されたものである) ; および

フェノキシ基(このフェノキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$  アルキル基により置換されたものである)からなる群から選択される基を表し、

$B'_{100}$  は、ハロゲン原子、 $C_{1-4}$  アルキル基、 $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、およびシアノ基からなる群から選択される基を表し、

あるいは、 $Y_{101}$ 、 $Y_{102}$ 、 $Y_{103}$ 、 $Y_{104}$ 、および $Y_{105}$  は、隣り合う2つの基が一緒になって一以上のハロゲン原子により置換されている $-O-(CH_2)_n-O-$ (ここで、nは1または2を表す)を表してもよいものが挙げられる。

[0077] 本発明の別の好ましい態様によれば、式(II)で表される好ましい化合物群として、

$R_{101}$  が、水素原子、または $COR_{104}$  (ここで、 $R_{104}$  は、 $C_{1-4}$  のアルキル基、または $OR_1$  (ここで、 $R_{105}$  は $C_{1-4}$  のアルキル基を表す)を表す)を表し、

$R_{102}$  が $C_{1-4}$  アルキル基を表し、

$R_{103}$  が $C_{1-4}$  アルキル基を表すか、

または、 $R_{102}$  と $R_{103}$  は一緒になって $-(CH_2)_m-$  ( $m$ は3または4である)を表し、

$X_{101}$  および $X_{102}$  が、互いに独立して、水素原子、またはハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$  のアルキル基を表すが、同時に水素原子を表すことはなく、

$X_{103}$  が水素原子を表し、

$Z_{100}$  が酸素原子を表すものが挙げられる。

[0078] また、本発明の別の好ましい態様によれば、式(II)で表される好ましい化合物群として、

$Y_{101}$ 、 $Y_{102}$ 、 $Y_{103}$ 、 $Y_{104}$ 、および $Y_{105}$  が、互いに独立して、水素原子、 $C_{1-8}$  アルキルオキシ基(この $C_{1-8}$  アルキルオキシ基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子に

より置換されたものである)、またはハロゲン原子を表し、

ただし、 $Y_{101}$ 、 $Y_{102}$ 、 $Y_{103}$ 、 $Y_{104}$ 、および $Y_{105}$ のうち少なくとも1つは、 $C_{1-4}$ アルキルオキシ基(この $C_{1-8}$ アルキルオキシ基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)を表し、

あるいは、 $Y_{101}$ 、 $Y_{102}$ 、 $Y_{103}$ 、 $Y_{104}$ 、および $Y_{105}$ は、隣り合う2つの基が一緒になって一以上のハロゲン原子により置換されている $-O-(CH_2)_n-O-$ (ここでnは1または2を表す)を表してもよいものが挙げられる。

[0079] また、本発明の別の好ましい態様によれば、式(II)で表される好ましい化合物群として、

$R_{101}$ が、水素原子、

アルカリ金属、

アルカリ土類金属、または

$COR_{104}$ (ここで、 $R_{104}$ は、置換されていてもよい $C_{1-18}$ アルキル基、置換されていてもよい $C_{2-18}$ アルケニル基、 $C_{1-4}$ アルキルチオ基、または $OR_{105}$ (ここで、 $R_{105}$ は、置換されていてもよい $C_{1-18}$ アルキル基、置換されていてもよい $C_{2-18}$ アルケニル基、または置換されていてもよいフェニル基を表す)を表し、

$R_{102}$ が、水素原子、または置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキル基を表し、

$R_{103}$ が、置換されていてもよい $C_{1-18}$ アルキル基を表し、

または、 $R_{102}$ と $R_{103}$ は一緒になって $-(CH_2)_m-$ (mは3または4である)を表し、

$X_{101}$ 、 $X_{102}$ 、および $X_{103}$ が、互いに独立して、水素原子、ハロゲン原子、ハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキル基、ハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキルオキシ基、ニトロ基、またはシアノ基を表し、

ただし、 $X_{101}$ 、 $X_{102}$ 、および $X_{103}$ は、同時に水素原子を表すことはなく、

$Y_{101}$ 、 $Y_{102}$ 、 $Y_{103}$ 、 $Y_{104}$ 、および $Y_{105}$ が、互いに独立して、水素原子、 $A_{100}'$ または $B_{100}'$ を表し、

ただし、 $Z_{100}$ が酸素原子を表す場合には、 $Y_{101}$ 、 $Y_{102}$ 、 $Y_{103}$ 、 $Y_{104}$ 、および $Y_{105}$ のうち少なくとも1つは $A_{100}'$ を表し、

ここで、 $A_{100}'$ は、 $C_{1-8}$ のアルキル基( $C_{1-8}$ のアルキル基は、同一または異なる一以

上のハロゲン原子により置換されたものである)；

$C_{1-8}$  アルキルオキシ基(この $C_{1-8}$  アルキルオキシ基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)；

$C_{1-8}$  アルキルチオ基(この $C_{1-8}$  アルキルチオ基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)；

$C_{1-8}$  アルキルスルホニル基(この $C_{1-8}$  アルキルスルホニル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)；

フェニル基(このフェニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$  アルキル基により置換されたものである)；および

フェノキシ基(このフェノキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$  アルキル基により置換されたものである)からなる群から選択される基を表し、

$B_{100}'$  は、ハロゲン原子、 $C_{1-4}$  アルキル基、 $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、およびシアノ基からなる群から選択される基を表し、

あるいは、 $Y_{101}$ 、 $Y_{102}$ 、 $Y_{103}$ 、 $Y_{104}$ 、および $Y_{105}$  は、隣り合う2つの基が一緒になって一以上のハロゲン原子により置換されている $-O-(CH_2)_n-O-$ (ここで、nは1または2を表す)を表してもよいものが挙げられる。

[0080] また、本発明の別の好ましい態様によれば、式(II)で表される好ましい化合物群として、

$R_{101}$  が、水素原子、または $COR_{104}$  (ここで、 $R_{104}$  は、 $C_{1-4}$  のアルキル基、または $OR_1$  (ここで、 $R_{105}$  は $C_{1-4}$  のアルキル基を表す)を表す)を表し、

$R_{102}$  が $C_{1-4}$  アルキル基を表し、

$R_{103}$  が $C_{1-4}$  アルキル基を表すか、

または、 $R_{102}$  と $R_{103}$  は一緒になって $-(CH_2)_m-$ (mは3または4である)を表し、

$X_{101}$  および $X_{102}$  が、互いに独立して、水素原子、またはハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$  のアルキル基を表すが、同時に水素原子を表すことはなく、

$X_{103}$  が水素原子を表し、

$Z_{100}$  が酸素原子を表し、

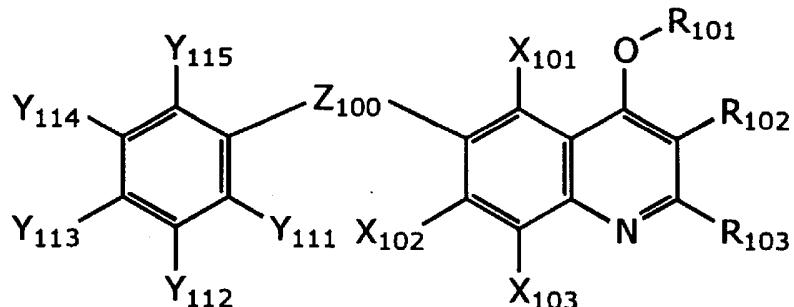
$Y_{101}$ 、 $Y_{102}$ 、 $Y_{103}$ 、 $Y_{104}$ 、および $Y_{105}$  が、互いに独立して、水素原子、 $C_{1-8}$  アルキルオキシ基(この $C_{1-8}$  アルキルオキシ基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)、またはハロゲン原子を表し、

ただし、 $Y_{101}$ 、 $Y_{102}$ 、 $Y_{103}$ 、 $Y_{104}$ 、および $Y_{105}$  のうち少なくとも1つは、 $C_{1-4}$  アルキルオキシ基(この $C_{1-8}$  アルキルオキシ基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)を表し、

あるいは、 $Y_{101}$ 、 $Y_{102}$ 、 $Y_{103}$ 、 $Y_{104}$ 、および $Y_{105}$  は、隣り合う2つの基が一緒になって一以上のハロゲン原子により置換されている $-O-(CH_2)_n-O-$ (ここでnは1または2を表す)を表してもよいものが挙げられる。

[0081] さらに、本発明の好ましい態様によれば、 $W_{11}$ 、 $W_{12}$ 、および $W_{13}$  が、それぞれ $C-Y_{11}$ 、 $C-Y_{12}$ 、および $C-Y_{13}$  を表す式(Ia)の化合物群として、下記の式(IIa)で表される化合物またはその農園芸上許容可能な酸付加塩が挙げられる：

[化4]



(I I a)

[式中、 $R_{101}$  は、水素原子、

アルカリ金属、

アルカリ土類金属、または

$COR_{104}$  (ここで、 $R_{104}$  は、置換されていてもよい $C_{1-18}$  アルキル基、

置換されていてもよい $C_{2-18}$  アルケニル基、

置換されていてもよい $C_{2-18}$  アルキニル基、

置換されていてもよいC<sub>3-10</sub>シクロアルキル基、

置換されていてもよいフェニル低級アルキル基、

置換されていてもよいフェノキシ低級アルキル基、

置換されていてもよいフェニル基、

置換されていてもよいヘテロ環基、

C<sub>1-4</sub>アルキルチオ基、

OR<sub>105</sub>(ここで、R<sub>105</sub>は、置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、

置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルケニル基、

置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルキニル基、

置換されていてもよいC<sub>3-10</sub>シクロアルキル基、

置換されていてもよいフェニル低級アルキル基、

置換されていてもよいフェノキシ低級アルキル基、

置換されていてもよいフェニル基、または

置換されていてもよいヘテロ環基を表す)、または

NR<sub>106</sub>R<sub>107</sub>(ここで、R<sub>106</sub>およびR<sub>107</sub>は、互いに独立して、水素原子、置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>のアルキル基、置換されていてもよいフェニル基を表す)を表し、

R<sub>102</sub>は、水素原子、または置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキル基を表し、

R<sub>103</sub>は、水素原子、

置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、

置換されていてもよいC<sub>2-4</sub>アルケニル基、

または置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルコキシ基を表し、

ここで、R<sub>101</sub>、R<sub>102</sub>、およびR<sub>103</sub>において、置換されていてもよい基が有する置換基は、ハロゲン原子、C<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基、ニトロ基、シアノ基、ホルミル基、トリフルオロメチル基、トリフルオロメトキシ基、アセチル基、アセチルオキシ基、C<sub>1-4</sub>アルキル基(ただし、このC<sub>1-4</sub>アルキル基はアルキル基の置換基とはならない)、およびハロゲン原子により置換されていてもよいC<sub>3-6</sub>シクロアルキル基からなる群から選択されるものであり、

あるいは、 $R_{102}$  と  $R_{103}$  は一緒になって  $-(CH_2)_m-$  (ここで、 $m$ ; 3または4を表す)を表し、

$X_{101}$ 、 $X_{102}$ 、および  $X_{103}$  は、互いに独立して、水素原子、ハロゲン原子、ハロゲン原子により置換されていてもよい  $C_{1-4}$  アルキル基、ハロゲン原子により置換されていてもよい  $C_{1-4}$  のアルキルオキシ基、ハロゲン原子により置換されていてもよい  $C_{1-4}$  アルキルチオ基、ニトロ基、またはシアノ基を表し、

ただし、 $X_{101}$ 、 $X_{102}$ 、および  $X_{103}$  は同時に水素原子を表すことはなく、

$Y_{111}$ 、 $Y_{112}$ 、 $Y_{113}$ 、 $Y_{114}$ 、および  $Y_{115}$  は、互いに独立して、水素原子、 $A_{100}$ 、または  $B_{100}$  を表し、

ここで、 $A_{100}$  は、 $C_{1-8}$  のアルキル基(この  $C_{1-8}$  のアルキル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された  $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されたものである)；

$C_{1-8}$  アルキルオキシ基(この  $C_{1-8}$  アルキルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された  $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されたものである)；

$C_{1-8}$  アルキルチオ基(この  $C_{1-8}$  アルキルチオ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された  $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されていてもよい)；

$C_{1-8}$  アルキルスルフィニル基(この  $C_{1-8}$  アルキルスルフィニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された  $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されていてもよい)；

$C_{1-8}$  アルキルスルホニル基(この  $C_{1-8}$  アルキルスルホニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された  $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されていてもよい)；

フェニル基(このフェニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された  $C_{1-4}$  アルキル基、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された  $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されたものである)；および

フェノキシ基(このフェノキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキル基、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されたものである)からなる群から選択される基を表し、

B<sub>100</sub>は、ハロゲン原子、C<sub>1-4</sub>アルキル基、C<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基、ニトロ基、およびシアノ基からなる群から選択される基を表し、

あるいは、Y<sub>111</sub>、Y<sub>112</sub>、Y<sub>113</sub>、Y<sub>114</sub>、およびY<sub>115</sub>は、隣り合う2つの基が一緒になって、ハロゲン原子により置換されていてもよい—O—(CH<sub>2</sub>)<sub>n</sub>—O—(ここで、nは1または2を表す)を表してもよく、

Z<sub>100</sub>は、酸素原子、硫黄原子、SO、SO<sub>2</sub>、OCH<sub>2</sub>、CO、またはCH<sub>2</sub>を表す]。

[0082] さらに、式(I)または式(Ia)の化合物の具体例としては、下記の表1～14に示される化合物が挙げられる。

[0083] [表1]

表1

化合物番号	R1	R2	R3	X1	X2	X3	Z	W1	W2	W3	Y4	Y5
1	H	Me	Me	Cl	H	H	O	C	H	C	Cl	H
2	Ac	Me	Me	Cl	H	H	O	C	H	C	Cl	H
3	COOMe	Me	Me	Cl	H	H	O	C	H	C	Cl	H
4	COtBu	Me	Me	Cl	H	H	O	C	H	C	Cl	H
5	Ac	Et	Me	Cl	H	H	O	C	H	C	Cl	H
6	Ac	Bu	Me	Cl	H	H	O	C	H	C	Cl	H
7	Ac	H	Me	Cl	H	H	O	C	H	C	Cl	H
8	Ac	Me	Et	Cl	H	H	O	C	H	C	Cl	H
9	COOMe	Me	Et	Cl	H	H	O	C	H	C	Cl	H
10	Ac	H	t-Pr	Cl	H	H	O	C	H	C	Cl	H
11	Ac	Me	Bu	Cl	H	H	O	C	H	C	Cl	H
12	Ac	H	CF <sub>3</sub>	Cl	H	H	O	C	H	C	Cl	H
13	Ac	Me	CH <sub>2</sub> OAc	Cl	H	H	O	C	H	C	Cl	H
14	Ac	Me	Me	CN	H	H	O	C	H	C	Cl	H
15	Ac	Me	Me	F	H	H	O	C	H	C	Cl	H
16	Ac	Me	Me	Me	H	H	O	C	H	C	Cl	H
17	COOMe	Me	Et	Me	H	H	O	C	H	C	Cl	H
18	H	Me	Me	OF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	Cl	H
19	Ac	Me	Me	OF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	Cl	H
20	COOMe	Me	Et	OF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	Cl	H
21	Ac	Me	Me	ClF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	Cl	H
22	Ac	Me	Me	H	Cl	H	O	C	H	C	Cl	H
23	COOMe	Me	Me	H	Cl	H	O	C	H	C	Cl	H
24	COtBu	Me	Me	H	Cl	H	O	C	H	C	Cl	H
25	Ac	Et	Me	H	Cl	H	O	C	H	C	Cl	H
26	Ac	Bu	Me	H	Cl	H	O	C	H	C	Cl	H
27	Ac	H	Me	H	Cl	H	O	C	H	C	Cl	H
28	Ac	Me	Et	H	Cl	H	O	C	H	C	Cl	H
29	Ac	H	t-Pr	H	Cl	H	O	C	H	C	Cl	H
30	Ac	Me	Bu	H	Cl	H	O	C	H	C	Cl	H
31	Ac	Me	Me	H	F	H	O	C	H	C	Cl	H
32	Ac	Me	Me	H	Me	H	O	C	H	C	Cl	H
33	COOMe	Me	Et	Me	H	H	O	C	H	C	Cl	H
34	Ac	Me	Me	OMe	H	H	O	C	H	C	Cl	H
35	Ac	Me	Me	H	CF <sub>3</sub>	H	O	C	H	C	Cl	H
36	Ac	Me	Me	Me	H	H	O	C	H	C	Cl	H
37	COOMe	Me	Et	Me	Me	H	O	C	H	C	Cl	H
38	Ac	Me	t-Pr	Cl	H	H	O	C	H	C	Cl	H
39	Ac	Me	NO <sub>2</sub>	H	H	H	O	C	H	C	Cl	H
40	Ac	Me	Me	Cl	H	H	O	C	H	C	Cl	H
41	Ac	Me	Me	H	Cl	H	O	C	H	C	Cl	H
42	Ac	Me	Me	Cl	H	H	O	C	H	C	Cl	H
43	Ac	Me	Me	H	Cl	H	O	C	H	C	Cl	H
44	Ac	Me	Me	Cl	H	H	O	C	H	C	Cl	H
45	Ac	Me	Me	H	Cl	H	O	C	H	C	Cl	H
46	Ac	Me	Me	H	Cl	H	O	C	H	C	Cl	H
47	Ac	Me	Me	H	Cl	H	O	C	H	C	Cl	H
48	Ac	Me	Me	Cl	H	H	O	C	H	C	Cl	H
49	Ac	Me	Me	H	Cl	H	O	C	H	C	Cl	H
50	Ac	Me	Me	Cl	H	H	O	C	H	C	Cl	H
51	Ac	Me	Me	H	Cl	H	O	C	H	C	Cl	H

[0084] [表2]

表2

化合物番号	R1	R2	R3	X1	X2	X3	Z	W1		W2		W3		Y3		Y4		Y5	
								Y1	C	Y2	C	Y3	C	Y4	C	Y5	H	H	
52	Ac	Me	Me	Ci	H	H	O	O	H	C	OMe	C	O	H	H	H	H	H	
53	Ac	Me	Me	H	Ci	H	O	O	H	C	OMe	C	H	C	H	H	H	H	
54	Ac	Me	Me	H	Ci	H	O	O	H	C	OMe	C	H	C	H	H	H	H	
55	Ac	Me	Me	H	Ci	H	O	O	H	C	OMe	C	H	C	H	H	H	H	
56	Ac	Me	Me	Ci	H	H	O	O	H	C	OMe	C	H	C	H	H	H	H	
57	COOMe	Me	Et	Ci	H	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
58	Ac	Me	Me	Me	H	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
59	Ac	Me	Et	Me	H	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
60	COOMe	Me	Et	Me	H	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
61	Ac	Me	Me	Ci	F3	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
62	Ac	Me	Et	Ci	F3	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
63	COOMe	Me	Et	Ci	F3	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
64	Ac	Me	Me	H	Ci	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
65	Ac	Me	Me	H	Me	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
66	Ac	Me	Et	H	Me	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
67	COOMe	Me	Et	H	Me	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
68	Ac	Me	Me	H	Ci	F3	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
69	Ac	Me	Me	H	Me	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
70	Ac	Me	Et	Me	Me	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
71	COOMe	Me	Et	Me	Me	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
72	Ac	Me	Me	Ci	H	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
73	COOMe	Me	Et	Ci	H	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
74	Ac	Me	Me	Me	H	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
75	COOMe	Me	Et	Me	H	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
76	Ac	Me	Me	Ci	F3	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
77	COOMe	Me	Et	Ci	F3	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
78	Ac	Me	Me	H	Me	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
79	COOMe	Me	Et	H	Me	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
80	Ac	Me	Me	H	Ci	F3	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
81	Ac	Me	Me	Me	Me	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
82	COOMe	Me	Et	Me	Me	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
83	Ac	Me	Me	Ci	H	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
84	COOCH3	Me	Et	Ci	H	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
85	H	Me	Me	Me	H	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
86	Ac	Me	Me	Me	H	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
87	COOCH3	Me	Et	Me	H	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
88	Ac	Me	Et	Me	H	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
89	H	Me	Me	Ci	F3	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
90	Ac	Me	Me	Ci	F3	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
91	COEt	Me	Me	Ci	F3	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
92	CO- <i>t</i> -Bu	Me	Me	Ci	F3	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
93	CO- <i>n</i> -Oo	Me	Me	Ci	F3	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
94	CO-Pr	Me	Me	Ci	F3	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
95	CO- <i>i</i> Bu	Me	Me	Ci	F3	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
96	CO- <i>c</i> Pr	Me	Me	Ci	F3	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
97	CO- <i>s</i> Bu	Me	Me	Ci	F3	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
98	CO-CH=CH2	Me	Me	Ci	F3	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
99	CO-C(CH3)=CH2	Me	Me	Ci	F3	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
100	CO-O(CH3)=CH(CF3)	Me	Me	Ci	F3	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
101	COOCH3	Me	Me	Ci	F3	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
102	COOEt	Me	Me	Ci	F3	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	
103	COO- <i>n</i> Bu	Me	Me	Ci	F3	H	O	O	H	C	CF3	C	H	C	H	H	H	H	

[0085] [表3]

表3

化合物番号	R1	R2	R3	X1	X2	X3	Z	W1		W2		W3		Y4		Y5	
								Y1	Y2	Y1	Y2	Y3	Y4	Y5	Y4	Y5	Y4
104	COO-nOct	Me	CF3	H	H	O	C	H	C	C	OCF3	H	H	H	H	H	H
105	COOPh	Me	CF3	H	H	O	C	H	C	C	OCF3	H	H	H	H	H	H
106	COOBu	Me	CF3	H	H	O	C	H	C	C	OCF3	H	H	H	H	H	H
107	COO-CH2-CH2	Me	CF3	H	H	O	C	H	C	C	OCF3	H	H	H	H	H	H
108	COO-CH2CCl3	Me	CF3	H	H	O	C	H	C	C	OCF3	H	H	H	H	H	H
109	COO-CH2OCH3	Me	CF3	H	H	O	C	H	C	C	OCF3	H	H	H	H	H	H
110	COSiH3	Me	CF3	H	H	O	C	H	C	C	OCF3	H	H	H	H	H	H
111	H	Et	CF3	H	H	O	C	H	C	C	OCF3	H	H	H	H	H	H
112	COOMe	Me	Et	CF3	H	H	O	C	H	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
113	Ac	Me	Et	CF3	H	H	O	C	H	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
114	Ac	-CH2-3-	CF3	H	H	O	C	H	C	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
115	Ac	-CH2-4-	CF3	H	H	O	C	H	C	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
116	Ac	Me	Me	H	Cl	O	C	H	C	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
117	H	Me	Me	H	Me	O	C	H	C	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
118	Ac	Me	Me	H	Me	O	C	H	C	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
119	H	Me	Et	H	Me	O	C	H	C	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
120	COOCH3	Me	Et	H	Me	O	C	H	C	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
121	Ac	Me	Et	H	Me	O	C	H	C	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
122	Ac	Me	Me	H	CF3	H	O	C	H	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
123	COOMe	Me	Et	H	CF3	H	O	C	H	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
124	Ac	Me	CF3	H	CF3	H	O	C	H	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
125	Ac	-CH2-3-	H	CF3	H	O	C	H	C	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
126	Ac	-CH2-4-	H	CF3	H	O	C	H	C	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
127	Ac	Me	Cl	Cl	Cl	O	C	H	C	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
128	COOMe	Me	Cl	Cl	Cl	O	C	H	C	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
129	Ac	Me	Et	Cl	Cl	O	C	H	C	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
130	COOMe	Me	Et	Cl	Cl	H	O	C	H	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
131	H	Me	Me	Me	Me	H	O	C	H	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
132	Ac	Me	Me	Me	Me	H	O	C	H	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
133	COOMe	Me	Me	Me	Me	H	O	C	H	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
134	Ac	Me	Et	Me	Me	H	O	C	H	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
135	COOMe	Me	Et	Me	Me	H	O	C	H	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
136	Ac	Me	CF3	Cl	H	O	C	H	C	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
137	Ac	Me	CF3	H	Me	O	C	H	C	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
138	Ac	Me	Cl	CF3	H	O	C	H	C	C	OCE3	H	H	H	H	H	H
139	Ac	Me	Cl	H	H	O	C	H	C	C	OOF3	C	H	H	H	H	H
140	COOMe	Me	Et	Cl	H	H	O	C	H	C	OOF3	C	H	H	H	H	H
141	Ac	Me	Me	Me	Me	H	O	C	H	C	OOF3	C	H	H	H	H	H
142	COOMe	Me	Et	Me	Me	H	O	C	H	C	OOF3	C	H	H	H	H	H
143	Ac	Me	Me	CF3	H	H	O	C	H	C	OOF3	C	H	H	H	H	H
144	COOMe	Me	Et	Me	Me	H	O	C	H	C	OOF3	C	H	H	H	H	H
145	Ac	Me	Me	H	Me	H	O	C	H	C	OOF3	C	H	SCE3	H	H	H
146	COOMe	Me	Et	Me	Me	H	O	C	H	C	OOF3	C	H	SCE3	H	H	H
147	Ac	H	Me	Me	Me	H	O	C	H	C	OOF3	C	H	C	H	H	H
148	Ac	Me	Me	Me	Me	H	O	C	H	C	OOF3	C	H	C	H	H	H
149	Ac	Me	Me	CF3	H	H	O	C	H	C	OOF3	C	H	C	H	H	H
150	COOMe	Me	Et	Me	Me	H	O	C	H	C	OOF3	C	H	C	H	H	H
151	Ac	Me	Me	Cl	H	H	O	C	H	C	OOF3	C	H	C	H	H	H
152	COOCH3	Me	Et	Cl	H	H	O	C	H	C	OOF3	C	H	C	H	H	H
153	Ac	COOCH3	Me	Me	Me	H	O	C	H	C	SCE3	C	H	C	H	H	H
154	COOCH3	Me	Et	Me	Et	H	O	C	H	C	SCE3	C	H	C	H	H	H
155	Ac	Me	Et	Me	Et	H	O	C	H	C	SCE3	C	H	C	H	H	H

[0086] [表4]

表4

化合物番号	R1	R2	R3	X1	X2	X3	Z	W1		W2		W3		Y3		Y4		Y5	
								Y1	C	H	C	H	C	SOF3	H	SOF3	H	SOF3	H
156	Ac	Me	CF3	H	H	O	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	H	SOF3	H	
157	COOCH3	Me	Et	CF3	H	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	H	SOF3	H	
158	Ac	Me	Et	CF3	H	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	H	SOF3	H	
159	Ac	Me	Me	Cl	H	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	H	SOF3	H	
160	Ac	Me	Me	Me	H	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	H	SOF3	H	
161	COOCH3	Me	Et	Me	H	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	H	SOF3	H	
162	Ac	Me	Et	Me	H	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	H	SOF3	H	
163	Ac	Me	Me	CF3	H	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	H	SOF3	H	
164	Ac	Me	Me	Me	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	H	SOF3	H	
165	COOCH3	Me	Et	Me	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	H	SOF3	H	
166	Ac	Me	Et	Me	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	H	SOF3	H	
167	Ac	Me	Me	CF3	H	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	H	SOF3	H	
168	Ac	Me	Me	CF3	H	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	H	SOF3	H	
169	Ac	Me	Me	Cl	H	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
170	COOCH3	Me	Et	Cl	H	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
171	Ac	Me	Me	Me	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
172	COOCH3	Me	Et	Me	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
173	Ac	Me	Me	CF3	H	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
174	COOCH3	Me	Et	CF3	H	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
175	Ac	Me	Me	Me	Cl	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
176	COOCH3	Me	Et	Me	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
177	Ac	Me	Me	Me	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
178	COOCH3	Me	Et	Me	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
179	Ac	Me	Me	Cl	H	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
180	COOCH3	Me	Et	Cl	H	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
181	H	Me	Me	Me	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
182	Ac	Me	Me	Me	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
183	COOCH3	Me	Et	Me	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
184	Ac	Me	Et	Me	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
185	Ac	Me	Me	CF3	H	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
186	COOCH3	Me	Et	CF3	H	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
187	Ac	Me	Et	CF3	H	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
188	H	Me	Me	Me	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
189	Ac	Me	Me	Me	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
190	COOCH3	Me	Et	Me	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
191	Ac	Me	Et	Me	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
192	Ac	Me	Me	Me	Cl	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
193	COOCH3	Me	Et	Cl	H	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
194	H	Me	Me	Me	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
195	Ac	Me	Me	Et	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
196	H	Me	Me	Et	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
197	COOCH3	Me	Et	Me	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
198	Ac	Me	Et	Me	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
199	Ac	Me	Et	Cl	H	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
200	COOCH3	Me	Et	Cl	H	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
201	Ac	Me	Me	Me	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
202	COOCH3	Me	Et	Me	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
203	Ac	Me	Et	Me	CF3	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
204	COOCH3	Me	Et	CF3	H	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
205	Ac	Me	Me	Et	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
206	COOCH3	Me	Et	Me	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	
207	Ac	Me	Me	Me	Me	H	O	C	H	C	H	C	H	C	SOF3	C	SOF3	H	

[0087] [表5]

表5

化合物番号	R1	R2	R3	X1	X2	X3	Z	W1	W2	W3	Y1	Y2	Y3	Y4	Y5
208	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	Me	Me	H	O	C	H	COF <sub>2</sub> CHF <sub>2</sub>	C	H	H	H	H
209	Ac	Me	Et	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	H	C	OCH <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	H	H
210	Ac	Me	Et	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	H	C	OCH <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	H	H
211	COOMe	Me	Et	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	H	C	OCH <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	H	H
212	Ac	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	H	C	OCH <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	H	H
213	Ac	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	H	C	O-Pr	H	H
214	Ac	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	H	C	O-Pr	H	H
215	Ac	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	O	C	H	C	Cl	H	H
216	Ac	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	C	H	C	C	Cl	H	H
217	Ac	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	C	H	CF <sub>3</sub>	H
218	Ac	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	C	H	CF <sub>3</sub>	H
219	Ac	Me	Me	Me	H	H	O	C	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H
220	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	Me	H	H	O	C	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H
221	Ac	Me	Et	Me	H	H	O	C	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H
222	Ac	Me	Et	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H
223	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H
224	Ac	Me	Et	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H
225	Ac	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H
226	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H
227	Ac	Me	Et	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H
228	Ac	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H
229	Ac	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H
230	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	Me	Me	H	O	C	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H
231	Ac	Me	Et	Me	Me	H	O	C	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H
232	Ac	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H
233	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	Cl	H	H	O	C	H	C	Cl	C	CF <sub>3</sub>	H	H
234	Ac	Me	Me	Me	H	H	O	C	H	C	Cl	C	CF <sub>3</sub>	H	H
235	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	Me	H	H	O	C	H	C	Cl	C	CF <sub>3</sub>	H	H
236	Ac	Me	Et	Me	H	H	O	C	H	C	Cl	C	CF <sub>3</sub>	H	H
237	Ac	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	Cl	C	CF <sub>3</sub>	H	H
238	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	Cl	C	CF <sub>3</sub>	H	H
239	Ac	Me	Et	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	Cl	C	CF <sub>3</sub>	H	H
240	Ac	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	Cl	C	CF <sub>3</sub>	H	H
241	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	Cl	C	CF <sub>3</sub>	H	H
242	Ac	Me	Et	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	Cl	C	CF <sub>3</sub>	H	H
243	Ac	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	Cl	C	CF <sub>3</sub>	H	H
244	Ac	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	Cl	C	CF <sub>3</sub>	H	H
245	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	Me	H	H	O	C	H	C	Cl	C	CF <sub>3</sub>	H	H
246	Ac	Me	Et	Me	H	H	O	C	H	C	Cl	C	CF <sub>3</sub>	H	H
247	Ac	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	Cl	C	O-O-CF <sub>2</sub> -CF <sub>2</sub> -O-C	H	H
248	Ac	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	Cl	C	O-O-CF <sub>2</sub> -CF <sub>2</sub> -O-C	H	H
249	Ac	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	Cl	C	O-O-CF <sub>2</sub> -CF <sub>2</sub> -O-C	H	H
250	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	Me	H	H	O	C	H	C	Cl	C	O-O-CF <sub>2</sub> -CF <sub>2</sub> -O-C	H	H
251	Ac	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	Cl	C	O-O-CF <sub>2</sub> -CF <sub>2</sub> -O-C	H	H
252	H	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	Cl	C	O-O-CF <sub>2</sub> -CF <sub>2</sub> -O-C	H	H
253	Ac	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	Cl	C	O-O-CF <sub>2</sub> -CF <sub>2</sub> -O-C	H	H
254	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	Cl	C	O-O-CF <sub>2</sub> -CF <sub>2</sub> -O-C	H	H
255	Ac	Me	Et	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	Cl	C	O-O-CF <sub>2</sub> -CF <sub>2</sub> -O-C	H	H
256	Ac	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	Cl	C	O-O-CF <sub>2</sub> -CF <sub>2</sub> -O-C	H	H
257	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	Cl	C	O-O-CF <sub>2</sub> -CF <sub>2</sub> -O-C	H	H
258	Ac	Me	Et	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	Cl	C	O-O-CF <sub>2</sub> -CF <sub>2</sub> -O-C	H	H
259	Ac	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	Cl	C	O-O-CF <sub>2</sub> -CF <sub>2</sub> -O-C	H	H

[0088] [表6]

表6

化合物番号	R1	R2	R3	X1	X2	X3	Z	W1	W2	W3	Y1	Y2	Y3	Y4	Y5	
260	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	CF <sub>3</sub>	H	O	C	Ci	C	OOF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
261	Ac	Me	Me	Me	Me	H	O	C	Ci	C	OOF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
262	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	Me	Me	H	O	C	Ci	C	OOF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
263	Ac	Me	Et	Me	Me	H	O	C	Ci	C	OOF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
264	Ac	Me	Me	Me	Cl	H	O	C	Ci	C	OOF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
265	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	Me	Me	H	O	C	Ci	C	OOF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
266	Ac	Me	Me	Me	Me	H	O	C	Ci	C	OOF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
267	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	Me	Me	H	O	C	Ci	C	OOF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
268	Ac	Me	Et	Me	Me	H	O	C	Ci	C	OOF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
269	Ac	Me	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	O	C	Ci	C	OOF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
270	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	Ci	C	OOF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
271	Ac	Me	Et	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	Ci	C	OOF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
272	Ac	Me	Me	H	Me	H	O	C	Ci	C	OOF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
273	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	Me	H	O	C	Ci	C	OOF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
274	Ac	Me	Et	H	Me	H	O	C	Ci	C	OOF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
275	Ac	Me	Me	H	CF <sub>3</sub>	H	O	C	Ci	C	OOF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
276	Ac	Me	Me	Me	Me	H	O	C	Ci	C	OOF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
277	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	Me	Me	H	O	C	Ci	C	OOF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
278	Ac	Me	Et	Me	Me	H	O	C	Ci	C	OOF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
279	Ac	Me	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	O	C	F	C	OOF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
280	Ac	Me	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	O	C	F	C	OOF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
281	Ac	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	Br	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
282	Ac	Me	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	O	C	Br	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
283	Ac	Me	Me	Me	Me	H	O	C	Me	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
284	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	Me	Me	H	O	C	Me	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
285	Ac	Me	Et	Me	Me	H	O	C	Me	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
286	Ac	Me	Me	Me	QF <sub>3</sub>	H	O	C	Me	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
287	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	QF <sub>3</sub>	H	H	O	C	Me	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
288	Ac	Me	Et	QF <sub>3</sub>	H	H	O	C	Me	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
289	Ac	Me	Me	Me	Me	H	O	C	Me	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
290	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	Me	H	O	C	Me	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
291	Ac	Me	Et	H	Me	H	O	C	Me	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
292	Ac	Me	Me	Me	QF <sub>3</sub>	H	O	C	Me	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
293	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	Me	Me	H	O	C	Me	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
294	Ac	Me	Et	Me	Me	H	O	C	Me	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
295	Ac	Me	Et	Me	Me	H	O	C	Me	H	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
296	Ac	Me	Me	Me	Me	H	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
297	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	Me	Me	H	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
298	Ac	Me	Me	Me	QF <sub>3</sub>	H	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
299	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	QF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
300	Ac	Me	Me	Me	Me	H	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
301	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	Me	H	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
302	Ac	Me	Me	Me	Me	H	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
303	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	Me	Me	H	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
304	Ac	Me	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
305	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
306	Ac	Me	Me	Me	Me	H	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
307	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	Me	Me	H	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
308	Ac	Me	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
309	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	CF <sub>3</sub>	H	H	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H
310	Ac	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Me	H	O	C	H	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H	H	H

[0089] [表7]

表7

[0090] [表8]

化合物番号	R1	R2	R3	X1	X2	X3	Z	W1	W2	W3	Y3	Y4	Y5	
312	Ac	Me	Me	H	CF3	H	0	C	Me	C	OCF3	H	H	H
313	Ac	Me	Me	Me	Me	H	0	C	Me	C	OCF3	H	H	H
314	COOCH3	Me	Me	Et	Me	H	0	C	Me	C	OCF3	H	H	H
315	Ac	Me	Me	Me	Et	Me	H	0	C	Me	OCF3	H	H	H
316	COOCH3	Me	Me	Me	Et	Me	H	0	C	Me	OCF3	H	H	H
317	Ac	Me	Me	Me	Et	CF3	H	0	C	Me	OCF3	H	H	H
318	COOCH3	Me	Me	Et	CF3	H	0	C	Me	Me	OCF3	H	H	H
319	Ac	Me	Me	Me	Et	Me	H	0	C	Me	OCF3	H	H	H
320	COOCH3	Me	Me	Et	Me	H	0	C	Me	Me	OCF3	H	H	H
321	Ac	Me	Me	Me	Et	Me	H	0	C	Me	OCF3	H	H	H
322	COOCH3	Me	Me	Et	Me	Me	H	0	C	Me	OCF3	H	H	H
323	Ac	Me	Me	Et	Me	Me	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
324	COOCH3	Me	Me	Et	Me	Me	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
325	Ac	Me	Me	Et	Me	Me	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
326	Ac	Me	Me	Et	Me	CF3	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
327	COOCH3	Me	Me	Et	CF3	H	0	C	Me	Me	OCF2GHF2	H	H	H
328	Ac	Me	Me	Et	CF3	H	0	C	Me	Me	OCF2GHF2	H	H	H
329	H	Me	Me	H	Me	Me	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
330	Ac	Me	Me	H	Me	Me	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
331	H	Me	Me	Et	H	Me	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
332	COOCH3	Me	Me	Et	H	Me	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
333	Ac	Me	Me	Et	H	Me	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
334	H	Me	Me	Me	Me	Me	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
335	Ac	Me	Me	Me	Me	Me	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
336	H	Me	Me	Et	Me	Me	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
337	COOCH3	Me	Me	Et	Me	Me	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
338	Ac	Me	Me	Et	Me	Me	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
339	COOCH3	Me	Me	Et	Me	Me	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
340	Ac	Me	Me	Et	Me	Me	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
341	H	Me	Me	Et	Me	Me	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
342	COOCH3	Me	Me	Et	Me	CF3	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
343	COOCH3	Me	Me	Et	CF3	H	0	C	Me	Me	OCF2GHF2	H	H	H
344	Ac	Me	Me	Et	CF3	H	0	C	Me	Me	OCF2GHF2	H	H	H
345	Ac	Me	Me	Et	H	Me	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
346	COOCH3	Me	Me	Et	H	Me	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
347	Ac	Me	Me	Et	H	Me	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
348	Ac	Me	Me	Me	Me	Me	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
349	COOCH3	Me	Me	Me	Et	Me	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
350	Ac	Me	Me	Et	Me	Me	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
351	Ac	Me	Me	Et	CF3	H	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
352	Ac	Me	Me	Et	CF3	H	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
353	Ac	Me	Me	Me	CF3	H	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
354	Ac	Me	Me	Me	CF3	H	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
355	Ac	Me	Me	Et	CF3	H	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
356	COOCH3	Me	Me	Et	Me	Me	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
357	Ac	Me	Me	Et	CF3	H	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
358	COOCH3	Me	Me	Et	CF3	H	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
359	Ac	Me	Me	Me	CF3	H	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
360	COOCH3	Me	Me	Me	CF3	H	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
361	Ac	Me	Me	Et	Me	Me	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
362	COOCH3	Me	Me	Et	Me	Me	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H
363	Ac	Me	Me	CF3	H	H	H	0	C	Me	OCF2GHF2	H	H	H

表8

化合物番号	R1	R2	R3	X1	X2	X3	Z	W1		W2		W3		Y4	Y5
								Y1	C	Y2	C	Y3	C	(4"-CF3-Ph)-O	
364	Ac	Me	Me	CF3	H	H	O	C	H	C	H	C	H	H	H
365	Ac	Me	Me	CF3	H	H	O	C	H	C	H	C	H	H	H
366	Ac	Me	Me	CF3	H	H	O	C	H	C	H	C	H	H	H
367	Ac	Me	Me	Cl	H	H	OCH2	C	H	C	H	C	G	G	H
368	Ac	Me	Me	Cl	H	H	OCH2	C	H	C	H	C	G	G	H
369	Ac	Me	Me	Cl	H	H	CO	C	H	C	H	C	G	G	H
370	Ac	Me	Me	Cl	H	H	CO	C	H	C	H	C	G	G	H
371	Ac	Me	Me	Cl	H	H	S	C	H	C	H	C	G	G	H
372	Ac	Me	Me	Cl	H	H	S	C	H	C	H	C	G	G	H
373	Ac	Me	Me	Cl	H	H	SO	C	H	C	H	C	G	G	H
374	Ac	Me	Me	Cl	H	H	SO2	C	H	C	H	C	G	G	H
375	Ac	Me	CH2-OAc	Cl	H	H	SO2	C	H	C	H	C	G	G	H
376	Ac	Me	Me	Cl	G	H	SO2	C	H	C	H	C	G	G	H
377	Ac	Me	Me	Cl	H	H	CH2	C	H	C	H	C	G	G	H
378	Ac	Me	Me	Cl	H	H	CH2	C	H	C	H	C	G	G	H
379	Ac	Me	Me	H	Et	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
380	COOCH3	Me	Et	H	Et	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
381	COOCH3	Me	Me	F	H	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
382	COOCH3	Me	Me	COOMe	H	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
383	Ac	Me	Me	H	OMe	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
384	COOCH3	Me	Et	H	OMe	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
385	Ac	Me	Et	H	Et	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
386	COOCH3	Me	Et	H	Et	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
387	COOCH3	Me	Me	F	H	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
388	COOCH3	Me	Me	COOMe	H	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
389	Ac	Me	Me	H	OMe	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
390	COOCH3	Me	Et	H	OMe	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
391	Ac	Me	Me	H	Et	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
392	COOCH3	Me	Et	H	Et	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
393	COOCH3	Me	Me	F	H	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
394	COOCH3	Me	Me	H	F	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
395	COOCH3	Me	Me	COOMe	H	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
396	Ac	Me	Me	F	H	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
397	COOCH3	Me	Et	Me	Me	H	O(CH2)2O	C	H	C	H	C	G	G	H
398	COOCH3	Me	Et	Me	Me	H	O-CH2-O(CH2)32-CH2-O	C	H	C	H	C	G	G	H
399	COOCH3	Me	Et	Me	Me	H	O(CH2)2O	C	H	C	H	C	G	G	H
400	Ac	Me	Me	H	OMe	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
401	COOCH3	Me	Et	H	OMe	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
402	COOCH3	Me	Me	H	Et	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
403	COOCH3	Me	Et	H	Et	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
404	COOCH3	Me	Me	H	F	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
405	COOCH3	Me	Me	COOMe	H	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
406	Ac	Me	Me	H	OMe	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
407	COOCH3	Me	Et	H	OMe	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
408	Ac	Me	Me	H	Et	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
409	COOCH3	Me	Et	H	Et	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
410	COOCH3	Me	Me	F	H	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
411	COOCH3	Me	Me	COOMe	H	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
412	Ac	Me	Me	H	OMe	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
413	COOCH3	Me	Et	H	OMe	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
414	Ac	Me	Me	H	Me	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H
415	COOCH3	Me	Et	H	Me	H	O	C	H	C	H	C	G	G	H

[0091] [表9]

表9

化合物番号	R1	R2	R3	X1	X2	X3	Z	W1	W2	W3	Y3	Y4	Y5
416	Ac	Me	Me	H	Me	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
417	COOCH3	Me	Et	H	Me	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
418	COOCH3	Me	Et	H	Me	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
419	COOCH3	Me	Et	Me	Me	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
420	Ac	Me	Et	H	Me	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
421	COOCH3	Me	Et	H	F	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
422	Ac	Me	Et	H	Et	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
423	COOCH3	Me	Et	H	Et	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
424	COOCH3	Me	Et	H	F	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
425	Ac	Me	Et	H	F	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
426	COOCH3	Me	Me	COOMe	H	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
427	Ac	Me	Et	H	OMe.	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
428	COOCH3	Me	Et	H	OMe	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
429	Ac	Me	Me	H	Et	H	0	C	O	CF3	C	CF3	H
430	COOCH3	Me	Et	H	Et	H	0	C	O	CF3	C	CF3	H
431	COOCH3	Me	Me	H	F	H	0	C	O	CF3	C	CF3	H
432	COOCH3	Me	Me	COOMe	H	H	0	C	O	CF3	C	CF3	H
433	COOCH3	Me	Et	H	OMe	H	0	C	O	CF3	C	CF3	H
434	Ac	Me	Me	H	OMe	H	0	C	O	CF3	C	CF3	H
435	Ac	Me	Me	H	CF3	H	S	C	H	CF3	C	CF3	H
436	Ac	Me	Me	H	CF3	H	-	C	H	CF3	C	CF3	H
437	Ac	Me	Et	H	CF3	H	S02	C	O	CF3	C	CF3	H
438	CON(CH3)2	Me	Me	H	CF3	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
439	SO2CH3	Me	Me	H	CF3	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
440	Ac	Me	Me	H	CF3	H	OCOH2	C	O	CF3	C	CF3	H
441	CH3	Me	Me	H	CF3	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
442	Ac	Me	Me	H	CHF2	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
443	COOCH3	Me	Et	H	CHF2	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
444	Ac	Me	COOMe	H	COOMe	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
445	Ac	Me	Me	H	Et	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
446	COOCH3	Me	Et	H	Et	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
447	Ac	Me	Me	H	F	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
448	H	Me	Me	H	F	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
449	COOCH3	Me	Me	H	F	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
450	COOCH3	Me	Me	F	F	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
451	Ac	Me	Me	F	F	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
452	Ac	Me	Me	CF3	H	Cl	S	C	H	CF3	C	CF3	H
453	Ac	Me	Me	CF3	H	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
454	Ac	Me	Me	CF3	H	H	-	C	H	CF3	C	CF3	H
455	Ac	Me	Me	CF3	H	H	S02	C	H	CF3	C	CF3	H
456	CON(CH3)2	Me	Me	CF3	H	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
457	SO2CH3	Me	Me	CF3	H	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
458	CH3	Me	Me	CF3	H	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
459	Ac	Me	Me	COOMe	H	H	S	C	H	CF3	C	CF3	H
460	Ac	Me	Me	F	H	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
461	COOCH2OMe	Me	Me	CF3	H	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
462	COOCH2OCOMe	Me	Me	CF3	H	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
463	COOCH3	Me	Me	COOMe	H	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
464	COOCH3	Me	Et	Me	Me	H	OCOH2	C	H	CF3	C	CF3	H
465	CO(CH2)2CH3	Me	Et	H	Me	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
466	COOCH2OMe	Me	Et	H	Me	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H
467	COOCH2OCOMe	Me	Et	H	Me	H	0	C	H	CF3	C	CF3	H

[0092] [表10]

表10

化合物番号	R1	R2	R3	X1	X2	X3	Z	W1		W2		W3		Y3		Y4		Y5	
								Y1	C	Y2	C	Y3	C	Y4	C	Y5	C	Y5	
468	CH <sub>2</sub> COOMe	Me	Et	H	Me	H	O	C	H	C	H	OCF <sub>3</sub>	H	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H	
469	CO- <i>c</i> -Pr	Me	Et	H	Me	H	O	C	H	C	H	OCF <sub>3</sub>	H	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H	
470	4-OMe	Me	Et	H	Me	H	O	C	H	C	H	OCF <sub>3</sub>	H	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H	
471	CH <sub>2</sub> -O-CH <sub>2</sub> -O-CH <sub>3</sub>	Me	Et	H	Me	H	O	C	H	C	H	OCF <sub>3</sub>	H	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H	
472	Ac	Me	Me	H	OMe	H	O	C	H	C	H	OCF <sub>3</sub>	H	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H	
473	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	OMe	H	O	C	H	C	H	OCF <sub>3</sub>	H	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H	
474	Ac	Me	Et	H	Et	H	O	C	H	C	H	OCF <sub>3</sub>	H	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H	
475	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	Et	H	O	C	H	C	H	OCF <sub>3</sub>	H	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H	
476	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	H	F	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub>	H	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H	
477	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	COOMe	H	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub>	H	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H	
478	Ac	Me	Me	H	OMe	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub>	H	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H	
479	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	OMe	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub>	H	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H	
480	Ac	Me	Me	H	Et	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub>	H	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H	
481	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	Et	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub>	H	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H	
482	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	H	F	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub>	C	H	H	
483	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	COOMe	H	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub>	C	H	H	
484	Ac	Me	Me	H	OMe	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub>	C	H	H	
485	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	OMe	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub>	C	H	H	
486	Ac	Me	Me	H	Me	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub>	C	H	H	
487	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	Me	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub>	C	H	H	
488	Ac	Me	Me	H	Me	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub>	C	H	H	
489	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	Me	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub>	C	H	H	
490	Ac	Me	Me	H	OMe	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
491	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	CF <sub>3</sub>	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
492	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	COOMe	H	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
493	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	H	F	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
494	Ac	Me	Me	H	Et	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
495	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	Et	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
496	Ac	Me	Me	H	CF <sub>3</sub>	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
497	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	OMe	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
498	Ac	Me	Me	H	OMe	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
499	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	COOMe	H	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
500	Ac	Me	Me	H	F	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
501	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	F	Et	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
502	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	F	CF <sub>3</sub>	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
503	Ac	Me	Me	H	Et	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
504	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	H	Et	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
505	Ac	Me	Me	H	OMe	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
506	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	OMe	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
507	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	COOMe	H	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
508	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	H	F	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
509	Ac	Me	Me	H	Et	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
510	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	Et	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
511	Ac	Me	Me	H	OMe	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
512	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	OMe	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
513	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	COOMe	H	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
514	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	H	F	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
515	Ac	Me	Me	H	Et	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
516	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	Et	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
517	Ac	Me	Me	H	OMe	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
518	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	OMe	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	
519	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	COOMe	H	H	O	C	Me	C	H	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	C	OCF <sub>3</sub> H <sub>2</sub>	C	H	H	

[0093] [表11]

表11

化合物番号	R1	R2	R3	X1	X2	X3	Z	W1	W2	W3	Y3	Y4	Y5
520	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	H	F	H	O	C	H	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	H	H
521	Ac	Me	Me	Et	Et	H	O	C	H	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	H	H
522	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	H	O	C	H	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	H	H
523	Ac	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	OMe	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	H	H
524	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	OMe	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	H	H
525	Ac	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	H	H
526	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	H	H
527	Ac	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
528	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
529	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
530	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
531	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
532	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
533	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
534	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
535	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
536	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
537	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
538	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
539	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
540	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
541	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
542	Ac	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
543	Ac	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
544	Ac	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
545	Ac	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
546	Ac	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
547	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
548	Ac	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
549	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
550	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
551	Ac	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
552	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
553	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
554	Ac	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
555	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
556	Ac	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
557	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
558	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
559	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
560	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
561	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
562	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
563	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
564	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
565	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
566	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
567	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
568	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
569	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
570	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Et	Me	H	C	Cl	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H
571	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	F	F	H	O	C	H	C	OCF <sub>2</sub> QHF2	C	H

[0094] [表12]

表12

化合物番号	R1	R2	R3	X1	X2	X3	Z	W1	W2	W3	Y3	Y4	Y5	
572	Ac	Me	Me	H	F	H	O	C	C	C	COOEt	H	H	H
573	Ac	Me	Me	F	H	H	O	C	C	C	COOEt	H	H	H
574	Ac	Me	Me	Me	Me	H	O	C	C	C	Me	H	H	H
575	Ac	Me	Me	Me	Me	H	O	C	C	C	Me	H	H	H
576	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Me	Me	F	H	C	C	C	Et	H	H	H
577	Ac	Me	Me	Me	Me	F	H	C	C	C	SOCF <sub>3</sub>	H	H	H
578	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Me	Me	F	H	C	C	C	SCF <sub>3</sub>	H	H	H
579	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Me	Me	F	H	C	C	C	SCF <sub>3</sub>	H	H	H
580	Ac	Me	Me	Me	Me	F	H	C	C	C	SCF <sub>3</sub>	H	H	H
581	Ac	Me	Me	Me	Me	F	H	C	C	C	SCF <sub>3</sub>	H	H	H
582	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Me	Me	F	H	C	C	C	SCF <sub>3</sub>	H	H	H
583	Ac	Me	Me	Me	Me	OMe	H	C	C	C	SCF <sub>3</sub>	H	H	H
584	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Me	Et	H	OMe	C	C	C	SCF <sub>3</sub>	H	H	H
585	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Me	COOMe	H	H	C	C	C	SCF <sub>3</sub>	H	H	H
586	Ac	Me	Me	Me	F	H	H	C	C	C	SCF <sub>3</sub>	H	H	H
587	Ac	Me	Me	Me	Et	H	Et	C	C	C	SCF <sub>3</sub>	H	H	H
588	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	H	Et	H	C	C	C	SCF <sub>3</sub>	H	H	H
589	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Me	Me	H	C	C	C	SCH <sub>2</sub> OH=CCl <sub>2</sub>	H	H	H
590	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	H	Me	H	C	C	C	SCH <sub>2</sub> OH=CCl <sub>2</sub>	H	H	H
591	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Me	H	H	C	C	C	SCH <sub>2</sub> ClCF=ClF <sub>2</sub>	H	H	H
592	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Me	Me	H	C	C	C	SOCF <sub>3</sub>	H	H	H
593	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	Me	Me	H	C	C	C	SOCF <sub>3</sub>	H	H	H
594	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	H	Me	H	C	C	C	SOCF <sub>3</sub>	H	H	H
595	Ac	Me	Me	Et	H	Me	H	C	C	C	SOCF <sub>3</sub>	H	H	H
596	Ac	Me	Me	Et	Me	H	H	C	C	C	SOCF <sub>3</sub>	H	H	H
597	Ac	Me	Me	Et	Me	Me	H	C	C	C	SOCF <sub>3</sub>	H	H	H
598	Ac	Me	Me	Me	Me	H	H	C	C	C	SOCF <sub>3</sub>	H	H	H
599	Ac	Me	Me	Me	Me	OMe	H	C	C	C	SOCF <sub>3</sub>	H	H	H
600	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	H	OMe	H	C	C	C	SOCF <sub>3</sub>	H	H	H
601	Ac	Me	Me	Me	H	F	H	C	C	C	SOCF <sub>3</sub>	H	H	H
602	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Me	H	F	H	C	C	C	SOCF <sub>3</sub>	H	H	H
603	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	Et	H	F	H	C	C	C	SOCF <sub>3</sub>	H	H	H
604	Ac	Me	Me	F	H	H	H	C	C	C	SOCF <sub>3</sub>	H	H	H
605	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	Et	H	H	C	C	C	SOCF <sub>3</sub>	H	H	H
606	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	Me	H	H	C	C	C	SOCF <sub>3</sub>	H	H	H
607	Ac	Me	Et	H	Me	H	H	C	C	C	SOCF <sub>3</sub>	H	H	H
608	Ac	Me	Me	H	Me	H	H	C	C	C	SOCF <sub>3</sub>	H	H	H
609	Ac	Me	Me	Et	Me	Me	H	C	C	C	SOCF <sub>3</sub>	H	H	H
610	Ac	Me	Me	Me	Me	Me	H	C	C	C	SOCF <sub>3</sub>	H	H	H
611	Ac	Me	Me	H	OMe	H	H	C	C	C	CF <sub>3</sub>	H	H	H
612	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	OMe	H	H	C	C	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H
613	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	COOMe	H	H	C	C	C	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H
614	Ac	Me	Me	F	H	H	C	C	C	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H
615	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	H	H	H	C	C	C	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H
616	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	F	H	H	C	C	C	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H
617	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	H	F	H	C	C	C	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H
618	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	H	H	H	C	C	C	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H
619	Ac	Me	Me	H	OMe	H	H	C	C	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H
620	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	OMe	H	H	C	C	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H
621	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	COOMe	H	H	H	C	C	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H
622	Ac	Me	Me	F	H	H	C	C	C	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H
623	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	F	H	H	C	C	C	C	OCF <sub>3</sub>	H	H	H

[0095] [表13]

表13

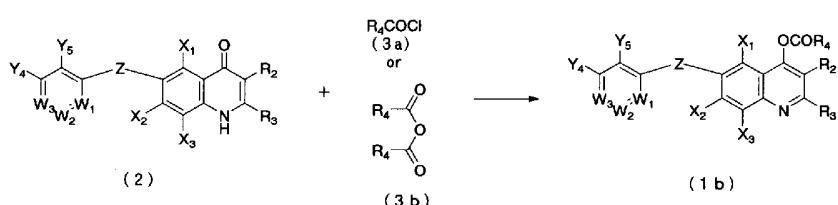
化合物番号	R1	R2	R3	X1	X2	X3	Z	W1	W2	W3	Y3	Y2	Y1	C	OCE3	C	H	Y5
624	Ac	Me	Me	H	Et	H	0	C	H	C	OCH3	C	H	C	OCH3	C	H	H
625	COOCH3	Me	Et	H	Et	H	0	C	H	C	OCH3	C	H	C	OCH3	C	H	H
626	Ac	Me	Me	H	OMe	H	0	C	H	C	OCH3	C	H	C	OCH3	C	H	H
627	COOCH3	Me	Et	H	OMe	H	0	C	H	C	OCH3	C	H	C	OCH3	C	H	H
628	COOCH3	Me	Me	COOMe	H	H	0	C	H	C	OCH3	C	H	C	OCH3	C	H	H
629	Ac	Me	Me	F	H	H	0	C	H	C	OCH3	C	H	C	OCH3	C	H	H
630	COOCH3	Me	Me	H	F	H	0	C	H	C	OCH3	C	H	C	OCH3	C	H	H
631	COOCH3	Me	Me	F	H	H	0	C	H	C	OCH3	C	H	C	OCH3	C	H	H
632	Ac	Me	Me	H	Et	H	0	C	H	C	OCH3	C	H	C	OCH3	C	H	H
633	COOCH3	Me	Et	H	Et	H	0	C	H	C	OCH3	C	H	C	OCH3	C	H	H
634	COOCH3	Me	Me	H	F	H	0	C	H	C	SCH3	C	H	C	SCH3	C	H	H
635	Ac	Me	Me	H	F	H	0	C	H	C	SCH3	C	H	C	SCH3	C	H	H
636	COOCH3	Me	Me	F	H	H	0	C	H	C	SCH3	C	H	C	SCH3	C	H	H
637	Ac	Me	Me	H	OMe	H	0	C	H	C	SCH3	C	H	C	SCH3	C	H	H
638	COOCH3	Me	Et	H	OMe	H	0	C	H	C	SCH3	C	H	C	SCH3	C	H	H
639	COOCH3	Me	Me	COOMe	H	H	0	C	H	C	SCH3	C	H	C	SCH3	C	H	H
640	Ac	Me	Me	F	H	H	0	C	H	C	SCH3	C	H	C	SCH3	C	H	H
641	COOCH3	Me	Me	F	F	H	0	C	H	C	SCH3	C	H	C	SCH3	C	H	H
642	Ac	Me	Me	H	Et	H	0	C	H	C	SCH3	C	H	C	SCH3	C	H	H
643	COOCH3	Me	Et	H	Et	H	0	C	H	C	SCH3	C	H	C	SCH3	C	H	H
644	Ac	Me	Me	H	Me	H	0	C	H	C	OOF3	C	H	C	OOF3	C	H	H
645	Ac	Me	Me	H	Me	H	0	C	H	C	OOF3	C	H	C	OOF3	C	H	H
646	Ac	Me	Me	CF3	H	H	0	C	H	C	OOF3	C	H	C	OOF3	C	H	H
647	Ac	Me	Me	H	ClF3	H	0	C	H	C	OOF3	C	H	C	OOF3	C	H	H
648	COOCH3	Me	Et	H	Me	H	0	C	H	C	OOF3	C	H	C	OOF3	C	H	H
649	COOCH3	Me	Et	Me	H	H	0	C	H	C	OOF3	C	H	C	OOF3	C	H	H
650	COOCH3	Me	Me	H	F	H	0	C	H	C	OOF3	C	H	C	OOF3	C	H	H
651	Ac	Me	Me	H	F	H	0	C	H	C	OOF3	C	H	C	OOF3	C	H	H
652	COOCH3	Me	Me	F	H	H	0	C	H	C	OOF3	C	H	C	OOF3	C	H	H
653	COOCH3	Me	Et	Me	Me	H	0	C	H	C	OOF3	C	H	C	OOF3	C	H	H
654	H	Me	Et	H	Me	H	0	C	H	C	OOF3	C	H	C	OOF3	C	H	H
655	Ac	Me	Et	H	Me	H	0	C	H	C	OOF3	C	H	C	OOF3	C	H	H
656	Ac	Me	Me	H	Me	H	0	C	H	C	OOF3	C	H	C	OOF3	C	H	H
657	Ac	Me	Et	Me	Me	H	0	C	H	C	OOF3	C	H	C	OOF3	C	H	H
658	Ac	Me	Me	Me	Me	H	0	C	H	C	OOF3	C	H	C	OOF3	C	H	H
659	Ac	Me	Me	H	MeO	H	0	C	H	C	OOF3	C	H	C	OOF3	C	H	H
660	COOCH3	Me	Et	H	MeO	H	0	C	H	C	OOF3	C	H	C	OOF3	C	H	H
661	COOCH3	Me	Et	H	Et	H	0	C	H	C	OOF3	C	H	C	OOF3	C	H	H
662	COOCH3	Me	Et	H	Me	H	0	C	H	OCH2	C	H	C	OCH2	C	H	H	
663	Ac	Me	Me	H	Me	H	0	C	H	OCH2	C	H	C	OCH2	C	H	H	
664	COOCH3	Me	Et	H	Me	H	0	C	H	OCH2	C	H	C	OCH2	C	H	H	
665	Ac	Me	Me	H	Me	H	0	C	H	OCH2	C	H	C	OCH2	C	H	H	
666	COOCH3	Me	Me	H	Me	H	0	C	H	OCH2	C	H	C	OCH2	C	H	H	
667	COOCH3	Me	Et	Me	Me	H	0	C	H	OCH2	C	H	C	OCH2	C	H	H	
668	COOCH3	Me	Me	H	Me	H	0	C	H	OCH2	C	H	C	OCH2	C	H	H	
669	Ac	Me	Me	H	Me	H	0	C	H	OCH2	C	H	C	OCH2	C	H	H	
670	COOCH3	Me	Et	H	Me	H	0	C	H	OCH2	C	H	C	OCH2	C	H	H	
671	Ac	Me	Me	H	Me	H	0	C	H	OCH2	C	H	C	OCH2	C	H	H	
672	COOCH3	Me	Et	H	Me	H	0	C	H	OCH2	C	H	C	OCH2	C	H	H	
673	Ac	Me	Me	H	Me	H	0	C	H	OCH2	C	H	C	OCH2	C	H	H	
674	COOCH3	Me	Et	H	Me	H	0	C	H	OCH2	C	H	C	OCH2	C	H	H	
675	Ac	Me	Me	H	Me	H	0	C	H	OCH2	C	H	C	OCH2	C	H	H	

[0096] [表14]

表14

化合物番号	R1	R2	R3	X1	X2	X3	Z	W1	Y1	W2	Y2	W3	Y3	Y4	Y5	
676	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	Me	H		O	C	C					H	H
677	Ac	Me	Me	Et	Me	H		O	C	C					H	H
678	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	Me	H		O	C	C					H	H
679	Ac	Me	Me	Cl	H	H		O	N	C	H				H	H
680	Ac	Me	Me	H	Cl	H		O	N	C	H				H	H
681	Ac	Me	Me	CF <sub>3</sub>	H	H		O	N	C	H				C	C
682	Ac	Me	Me	H	CF <sub>3</sub>	H		O	N	C	H				H	C
683	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	Me	Me	H	Q(CH <sub>2</sub> ) <sub>3</sub> O	N	C	H	C				H	H
684	Ac	Me	Me	Me	Me	H		O	N	C	H				C	C
685	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	Me	Me	H		O	N	C	H				H	C
686	Ac	Me	Me	H	Me	H		O	N	C	H				H	H
687	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	H	Me	H		O	N	C	H				H	H
688	Ac	Me	Me	Me	Me	H		O	N	C	H				H	H
689	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	Me	Me	H		O	N	C	H				H	H
690	Ac	Me	Me	H	MeO	H		O	N	C	H				H	H
691	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	MeO	H		O	N	C	H				H	H
692	Ac	Me	Me	H	F	H		O	N	C	H				H	H
694	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	Me	H		O	C	H	N				H	H
695	Ac	Me	Me	Me	Me	H		O	C	H	N				H	H
696	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	Me	Me	H		O	C	H	N				H	H
697	Ac	Me	Me	H	MeO	H		O	C	H	N				H	H
698	COOCH <sub>3</sub>	Me	Et	H	MeO	H		O	C	H	N				H	H
699	Ac	Me	Me	H	F	H		O	C	H	N				H	H
700	COOCH <sub>3</sub>	Me	Me	H	F	H		O	N	C	H				C	C

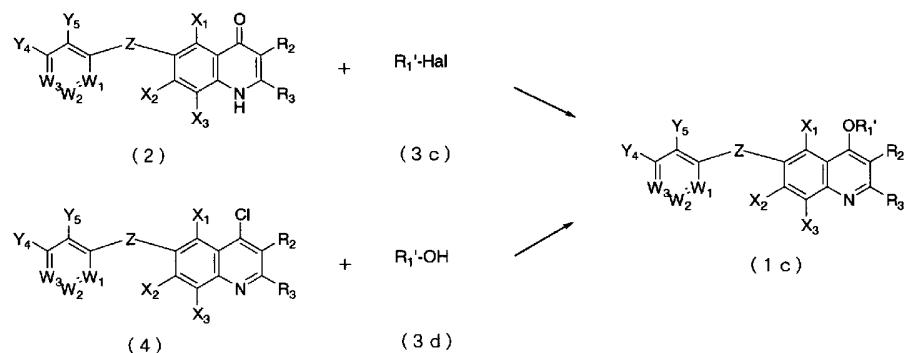
- [0097] 式(I)または式(Ia)の化合物における農園芸上許容可能な酸付加塩としては、例えば、塩酸塩、硝酸塩、硫酸塩、リン酸塩、または酢酸塩が挙げられる。
- [0098] 式(I)または式(Ia)で表される化合物は、以下のスキームに示される方法に従って製造することができる。すなわち、式(1b)で表される化合物(この式(1b)で表される化合物は、式(I)または式(Ia)で表される化合物において、 $R_1$  が  $COR_4$  を表すものである)は、日本特許第2633377号公報に記載された方法に準じて製造することができる。なお、以下のスキームにおいて、 $R_2$ 、 $R_3$ 、および $R_4$ 、 $X_1$ 、 $X_2$ 、および $X_3$ 、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ 、並びにZは上記の記載と同義であり、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ は、式(Ia)で表される化合物における $Y_{11}$ 、 $Y_{12}$ 、 $Y_{13}$ 、 $Y_{14}$ 、および $Y_{15}$ であってもよい。
- [0099] 式(1b)で表される化合物は、式(2)で表される化合物と、式(3a)または式(3b)で表される試薬とを、塩基存在下または塩基非存在下にて反応させ、必要に応じて置換基変換をすることにより、合成することができる。
- [0100] [化5]



- [0101] また、式(1c)で表される化合物(この式(1c)で表される化合物は、式(I)または式(Ia)で表される化合物において、 $R_1$  が  $R'_1$  ( $R'_1$  は、置換されていてもよい  $C_{1-18}$  アルキル基、置換されていてもよい  $C_{2-18}$  アルケニル基、置換されていてもよい  $C_{2-18}$  アルキニル基、置換されていてもよい  $C_{3-10}$  シクロアルキル基、置換されていてもよいフェニル低級アルキル基、置換されていてもよいフェノキシ低級アルキル基、置換されていてもよいフェニル基、置換されていてもよいヘテロ環基である)を表すものである)は、有機溶媒(例えば、メタノール、エタノール、アセトン、酢酸エチル、ベンゼン、クロロホルム、ジクロロメタン、テトラヒドロフラン、ジメチルホルムアミド等)中、 $R_1$  が水素原子である式(2)で表される化合物と、式(3c)で表される化合物、または $R_1$  が塩素原子である式(4)で表される化合物と、式(3d)で表される化合物を塩基存在下または塩基

非存在下にて反応させ、必要に応じて置換基変換をすることにより、合成することができる。 $R_1$  が塩素原子である式(4)で表される化合物は、式(2)の化合物に、有機溶媒下または無溶媒下、チオニルクロリド、オキサリルクロリド、オキシ塩化リンなどのハロゲン化剤を用いることで得ることができる。

[0102] [化6]

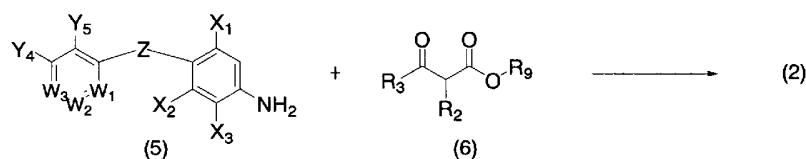


[0103] ここで、塩基としては、例えば、トリエチルアミン、ピリジン等の有機アミン、炭酸ナトリウム、炭酸カリウム、水素化ナトリウム等の無機アルカリが挙げられる。

[0104] また、 $R_1$  がアルカリ金属またはアルカリ土類金属である式(I)または式(Ia)で表される化合物は、有機溶媒(例えば、メタノール、エタノール、アセトン、酢酸エチル、ベンゼン、クロロホルム、ジクロロメタン、テトラヒドロフラン等)中、 $R_1$  が水素原子または $CO$  である式(I)または式(Ia)で表される化合物と、アルカリ金属またはアルカリ土類金属の水酸化物、水素化物、アルキル化物等の塩基(例えば、水酸化ナトリウム、水酸化カリウム、水素化ナトリウム、ブチルリチウム等)とを混合し反応させることにより得ることができる。

[0105] また、原料である式(2)で表される化合物は、公知の方法であるJ. Am. Chem. Soc. 70, 2402(1948)またはTetrahedron Lett. 27, 5323(1986)により製造することができる。以下のスキーム中、 $R_9$  は  $C_{1-4}$  の低級アルキル基を表す。

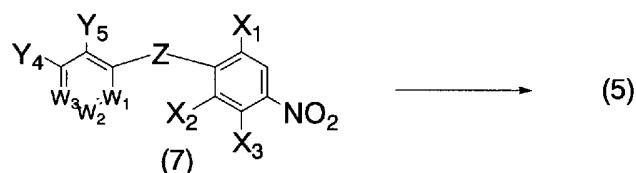
[0106] [化7]



[0107] ここで、式(2)で表される化合物は、R<sub>1</sub>が水素原子である式(I)または式(Ia)で表される化合物の互変異性体である。すなわち、上記のスキームに従い、R<sub>1</sub>が水素原子である式(I)または式(Ia)で表される化合物を得ることができる。

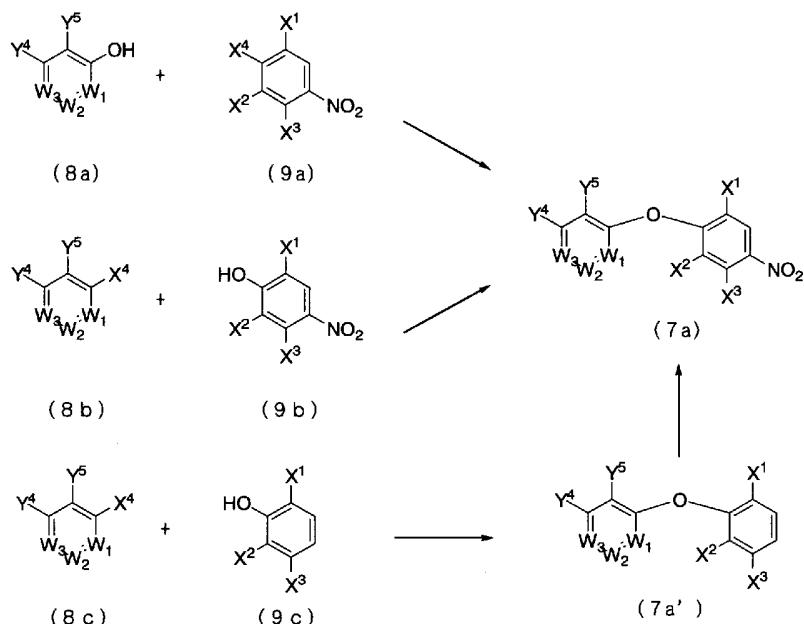
[0108] さらに、式(5)で表される化合物は、以下のスキームに示されるように、式(7)で表される化合物のニトロ基を還元することにより製造することができる。

[0109] [化8]



[0110] 式(7)中のZが酸素原子である式(7a)で表される化合物は、以下のスキームの方法により、式(8a)で表される化合物および式(9a)で表される化合物から、式(8b)で表される化合物および式(9b)で表される化合物から、あるいは式(8c)で表される化合物および式(9c)で表される化合物から、製造することができる。

[0111] [化9]

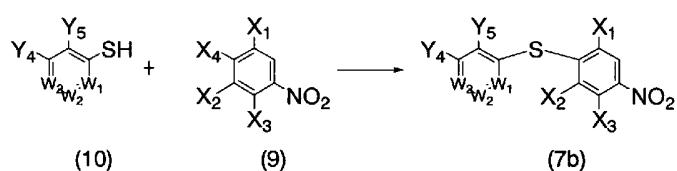


[0112] すなわち、一般に入手可能な式(8a)で表されるフェノール誘導体と、式(9a)で表されるニトロ化合物とを、または一般に入手可能な式(9b)で表されるニトロフェノール

誘導体と、式(8b)で表されるハロゲン化アリール化合物とを、塩基存在下または塩基非存在下にて反応させるか、あるいは一般に入手可能な式(9c)で表されるフェノール誘導体と、式(8c)で表されるハロゲン化アリール化合物とを、塩基存在下または塩基非存在下にて反応させ、得られるフェニルエーテル誘導体である式(7a')で表される化合物をニトロ化し、フェニルエーテル誘導体である式(7a)で表される化合物を合成する。ここで、X<sub>1</sub>は、塩素、臭素、ヨウ素、フッ素などのハロゲン原子を表す。

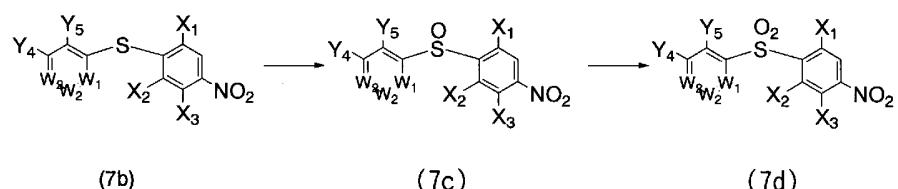
[0113] 式(7)中のZが硫黄元素である式(7b)で表される化合物は、式(10)で表される化合物と式(9)で表される化合物とを反応させることにより合成することができる。

[0114] [化10]



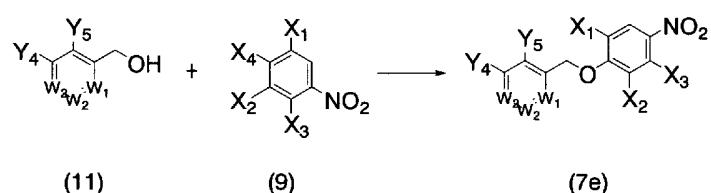
[0115] 式(7)中のZがSOである式(7c)で表される化合物、または式(7)中のZがSO<sub>2</sub>である式(7d)で表される化合物は、式(7b)で表される化合物を酸化することにより合成することができる。

[0116] [化11]



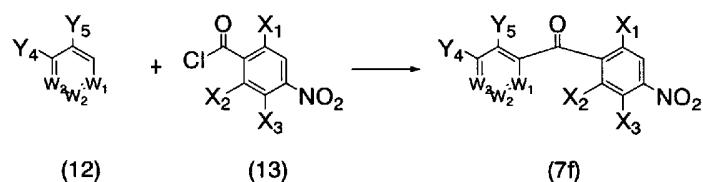
[0117] 式(7)中のZがOCH<sub>2</sub>である式(7e)で表される化合物は、式(11)で表される化合物と式(9)で表される化合物とを反応させることにより、合成することができる。

[0118] [化12]



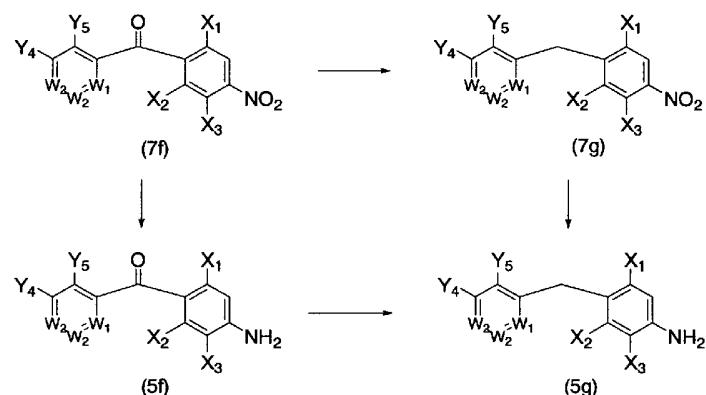
[0119] 式(7)中のZがCOである式(7f)で表される化合物は、式(12)で表される化合物および式(13)で表される化合物を用いて、フリーデルクラフツ反応により合成することができる。

[0120] [化13]



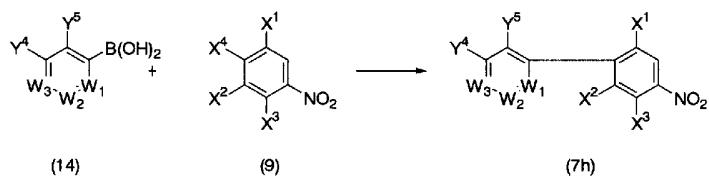
[0121] 式(5)中のZが $\text{CH}_2$ である式(5g)で表される化合物は、式(7f)中のCOを還元して得られる式(7g)で示される化合物を経るルートにより、または式(7f)中のニトロ基を還元して得られる式(5f)で表される化合物を経るルートにより合成することができる。

[0122] [化14]



[0123] 式(7)中のZが結合である式(7h)の化合物は式(14)の化合物と式(9)の化合物とを反応させることにより合成することが出来る。

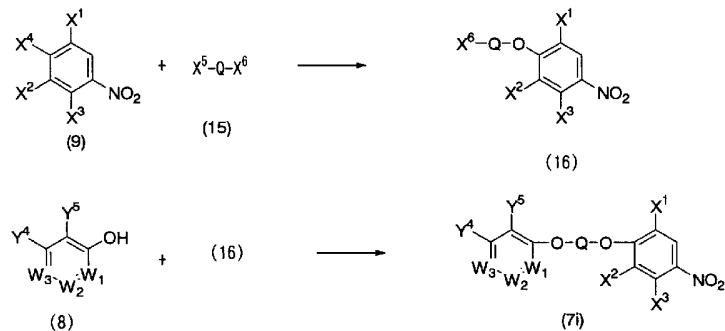
[0124] [化15]



[0125] 式(7)中のZが $-O-Q-O-$ である式(7i)の化合物は、式(9)の化合物と式(15)の化合物を反応させ式(16)の化合物を合成した後、式(8)の化合物と反応させるこ

とによって合成することが出来る。ここで $X_5$ および $X_6$ は塩素、臭素、ヨウ素、フッ素のようなハロゲン原子を表す。

[0126] [化16]



[0127] 農園芸用殺虫剤

式(I)または式(Ia)で表される化合物は、以下の実施例で示されるように、害虫に対して優れた防除効果を示すものである。従って、本発明によれば、式(I)または式(Ia)で表される化合物を有効成分として含んでなる農園芸用殺虫剤が提供される。また、本発明による農園芸用殺虫剤は、これらの化合物の農園芸上許容可能な酸付加塩を有効成分として含むものとしてもよい。

[0128] 本発明において防除の対象とする虫種(式(I)または式(Ia)で表される化合物が防除効果を示す虫種)は特に限定されるものではないが、好ましくは鱗翅目害虫(例えば、ハスモンヨトウ、シロイチモジョトウ、アワヨトウ、ヨトウガ、タマナヤガ、トリコプルシア属、ヘリオティス属(Heliothis spp)、ヘリコベルパ属(Helicoverpa spp)等のヤガ類;ニカメイガ、コブノメイガ、ヨーロピアンコーンボーラー、ハイマダラノメイガ、シバツトガ、ワタノメイガ、ノシメマダラノメイガ等のメイガ類;モンシロチョウ等のシロチョウ類;アドキソフィエス属、ナシヒメシンクイ、コドリンガ等のハマキガ類;モモシンクイガ等のシンクイガ類;リオネティア属等のハモグリガ類;リマントリア属、ユープロクティス属等のドクガ類;コナガ等のスガ類;ワタアカミムシ等のキバガ類;アメリカシロヒトリ等のヒトリガ類;イガ、コイガ等のヒロズコガ類など)、半翅目害虫(例えば、モモアカアブラムシ、ワタアブラムシ等のアブラムシ類;ヒメビウンカ、トビイロウンカ、セジロウンカ等のウンカ類;ツマグロヨコバイ等のヨコバイ類;アカヒゲホソミドリカスミカメ、チャバネアオカム

シ、ミナミアオカメムシ、ホソヘリカメムシ等のカメムシ類;オンシツコナジラミ、シルバーリーフコナジラミ等のコナジラミ類;クワコナカイガラムシ等のカイガラムシ類;グンバイムシ類;キジラミ類など)、鞘翅目害虫(例えば、メイズウヰービル、イネミズゾウムシ、アズキゾウムシ等のゾウムシ類;チャイロコメノゴミムシダマシ等のゴミムシダマシ類;ドウガネブイブイ、ヒメコガネ等のコガネムシ類;キスジノミハムシ、ウリハムシ、コロラドポテトハムシ、ウェスタンコーンルートワーム、サザンコーンルートワーム等のハムシ類;イネドロオイムシ、アオバアリガタハネカクシ、シンクイムシ類、ニジュウヤホシテントウ等のエピラクナ類;カミキリムシ類など)、ダニ目害虫(例えば、ナミハダニ、カンザワハダニ、ミカンハダニ、リンゴハダニ、オリゴニカス属等のハダニ類;トマトサビダニ、ミカンサビダニ、チャノサビダニ等のフシダニ類;チャノホコリダニ等のホコリダニ類;コナダニ類など)、膜翅目害虫(例えば、カブラハバチ等のハバチ類など)、直翅目害虫(例えば、バッタ類など)、双翅目害虫(例えば、イエバエ類;イエカ類;ハマダラカ類;ユスリカ類;クロバエ類;ニクバエ類;ヒメイエバエ類;ハナバエ類;マメハモグリバエ、トマトハモグリバエ、ナスハモグリバエ等のハモグリバエ類;ミバエ類;ノミバエ類;ショウジョウバエ類;チョウバエ類;ブユ類;アブ類;サシバエ類など)、アザミウマ目害虫(例えば、ミナミキイロアザミウマ、ミカンキイロアザミウマ、ネギアザミウマ、ハナアザミウマ、チャノキイロアザミウマ、ヒラズハナアザミウマ、カキクダアザミウマなど)、植物寄生性線虫(例えば、ネコブセンチュウ類;ネグサレセンチュウ類;シストセンチュウ類;イネシンガレセンチュウ等のアフェレンコイデス類;マツノザイセンチュウなど)であり、より好ましくは鱗翅目害虫、半翅目害虫、鞘翅目害虫、ダニ目害虫、双翅目害虫、またはアザミウマ目害虫である。また、式(II)もしくは式(IIa)で表される化合物またはその農園芸上許容可能な酸付加塩を用いる実施態様では、鱗翅目害虫、半翅目害虫、ダニ目害虫、またはアザミウマ目害虫を防除の対象とすることが好ましい。

- [0129] 式(I)または式(Ia)で表される化合物を農園芸用殺虫剤として用いる場合、式(I)または式(Ia)で表される化合物をそのまま用いても良いが、式(I)または式(Ia)で表される化合物は、適当な固体担体、液体担体、ガス状担体等、界面活性剤、分散剤、他の製剤用補助剤とともに混合して、乳剤、EW剤、液剤、懸濁剤、水和剤、顆粒水和剤、粉剤、DL粉剤、粉粒剤、粒剤、錠剤、油剤、エアゾル、フロアブル剤、ド

ライフロアブル剤、マイクロカプセル剤等の任意の剤型として用いることができる。

- [0130] 本発明の別の態様によれば、従って、農園芸用殺虫剤としての、式(I)で表される化合物またはその農園芸上許容可能な酸付加塩の使用が提供される。  
また、本発明の別の態様によれば、農園芸用殺虫剤としての、式(Ia)で表される化合物またはその農園芸上許容可能な酸付加塩の使用が提供される。
- [0131] 固体担体としては、例えばタルク、ベンナイト、クレー、カオリン、ケイソウ土、バーミキュライト、ホワイトカーボン、炭酸カルシウム、酸性白土、珪砂、珪石、ゼオライト、ペーライト、アタパルジヤイト、軽石、硫酸アンモニウム、硫酸ナトリウム、尿素等が挙げられる。
- [0132] 液体担体としては、例えば、メタノール、エタノール、n-ヘキサン、エチレングリコール、プロピレングリコール等のアルコール類、アセトン、メチルエチルケトン、シクロヘキサン等のケトン類、n-ヘキサン、ケロシン、灯油等の脂肪族炭化水素類、トルエン、キシレン、メチルナフタレン等の芳香族炭化水素類、ジエチルエーテル、ジオキサン、テトラヒドロフラン等のエーテル類、酢酸エチル等のエステル類、アセトニトリル、イソブチロニトリル等のニトリル類、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド等の酸アミド類、ダイズ油、綿実油等の植物油類、ジメチルスルホキシド、水等が挙げられる。
- [0133] また、ガス状担体としてはLPG、空気、窒素、炭酸ガス、ジメチルエーテル等があげられる。
- [0134] 界面活性剤および分散剤としては、例えば、アルキル硫酸エステル類、アルキル(アリール)スルホン酸塩類、ポリオキシアルキレンアルキル(アリール)エーテル類、多価アルコールエステル類、リグニンスルホン酸塩、アルキルスルホコハク酸塩、アルキルナフタレンスルホン酸塩のホルマリン縮合物、ポリカルボン酸塩、POEポリスチリルフェニルエーテル硫酸塩およびリン酸塩、POE・POPブロックポリマー等が挙げられる。
- [0135] さらに、製剤用補助剤としては、例えば、カルボキシメチルセルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、ポリビニルアルコール、キサンタンガム、 $\alpha$ 化デンプン、アラビアガム、ポリエチレングリコール、流動パラフィン、ステアリン酸カルシウム、及び消泡剤、

防腐剤等が挙げられる。

- [0136] 上記の担体、界面活性剤、分散剤、および補助剤は、必要に応じて各々単独で、あるいは組み合わせて用いることができる。
- [0137] 製剤中の有効成分の含有量は、特に限定されないが、好ましくは、乳剤で1—75重量%、粉剤では0.3—25重量%、水和剤では1—90重量%、粒剤では0.5—10重量%である。
- [0138] 本発明による農園芸用殺虫剤は、そのまで、または希釈して用いることができる。また、本発明による農園芸用殺虫剤は他の殺虫剤、殺菌剤、殺ダニ剤、除草剤、植物成長調節剤、肥料等と混合または併用することができる。混合または併用することができる薬剤としては、例えば、ペスティサイド マニュアル(第13版 The British Crop Protection Council 発行)およびシブヤインデックス(SHIBUYA INDEX 第9版、2002年、SHIBUYA INDEX RESEARCH GROUP 発行;およびSHIBUYA INDEX 第10版、2005年、SHIBUYA INDEX RESEARCH GROUP 発行)に記載のものが挙げられる。
- [0139] より具体的には、殺虫剤は、例えば、アセフェート(acephate)、ジクロルボス(dichlorvos)、EPN、フェニトロチオン(fenitothion)、フェナミホス(fenamifos)、プロチオホス(prothiofos)プロフェノホス(profenofos)、ピラクロホス(pyraclofos)、クロルピリホスマチル(chlorpyrifos-methyl)、ダイアジノン(diazinon)のような有機リン酸エステル系化合物;メソミル(methomyl)、チオジカルブ(thiodicarb)、アルジカルブ(aldicarb)、オキサミル(oxamyl)、プロポキスル(propoxur)、カルバリル(carbaryl)、フェノブカルブ(fenobucarb)、エチオフェンカルブ(ethiofencarb)、フェノチオカルブ(fenothiocarb)、ピリミカーブ(pirimicarb)、カルボフラン(carbofuran)、ベンフラカルブ(benfuracarb)のようなカーバメート系化合物;カルタップ(cartap)、チオシクラム(thiocyclam)のようなネライストキシン誘導体;ジコホル(dicofol)、テトラジホン(tetradifon)のような有機塩素系化合物;ペルメトリーン(permethrin)、テフルトリーン(tefluthrin)、シペルメトリーン(cypermethrin)、デルタメトリーン(delta methrin)、シハロトリーン(cyhalothrin)、フェンバレレート(fenvalerate)、フルバリネート(fluvalinate)、エトフェンプロックス(ethofenprox)、シラフルオフェン(silafluofen)のようなピレスロイド系化合物;ジフルベンズロン(diflubenzuron)、テフルベンズロン(teflubenzuron)

、フルフェノクスロン(flusenoxuron)、クロルフルアズロン(chlorfluazuron)のようなベンゾイルウレア系化合物;またはメトプレン(methoprene)のような幼若ホルモン様化合物であり得る。また、その他の殺虫剤として、ブプロフェジン(buprofezin)、ヘキシチアゾクス(hexythiazox)、アミトラズ(amitraz)、クロルジメホルム(chlordimeform)、ピリダベン(pyridaben)、フェンピロキシメート(fenpyroximate)、ピリミジフェン(pyrimidifen)、テブフェンピラド(tebufenpyrad)、フルアクリピリム(fluacrypyrim)、アセキノシル(acequinocyl)、フィプロニル(fipronyl)、エトキサゾール(ethoxazole)、イミダクロプリド(imidacloprid)、クロチアニジン(chlothianidin)、ピメトロジン(pymetrozine)、ビフェナゼート(bifenazate)、スピロジクロフェン(spirodiclofen)、クロルフェナピル(chlorfenapyr)、ピリプロキシフェン(pyriproxyfene)、インドキサカルブ(indoxacarb)、ピリダリル(pyridalyl)、またはスピノサド(spinosad)、アベルメクチン(avermectin)、ミルベマイシン(milbemycin)、有機金属系化合物、ジニトロ系化合物、有機硫黄化合物、尿素系化合物、トリアジン系化合物、ヒドラジン系化合物のような化合物が挙げられる。更に、本発明による農園芸用殺虫剤は、BT剤、昆虫病原ウイルス剤などのような微生物農薬と、混用または併用することもできる。

- [0140] 用いられる殺菌剤は、例えば、アゾキシストルビン(azoxystrobin)、クレスキシムメチル(kresoxym-methyl)、トリフロキシストロビン(trifloxystrobin)などのストロビルリン系化合物;メパニピリム(mepanipyrim)、ピリメサニル(pyrimethanil)、シプロジニル(cyprodinil)のようなアニリノピリミジン系化合物;トリアジメホン(triadimefon)、ビテルタノール(biteranol)、トリフルミゾール(triflumizole)、エタコナゾール(etaconazole)、プロピコナゾール(propiconazole)、ペンコナゾール(penconazole)、フルシラゾール(flusilazole)、ミクロブタニル(myclobutanil)、シプロコナゾール(cyproconazole)、テブコナゾール(tebuconazole)、ヘキサコナゾール(hexaconazole)、プロクロラズ(prochloraz)、シメコナゾール(simetonazole)のようなアゾール系化合物;キノメチオネート(quinomethionate)のようなキノキサリン系化合物;マンネブ(maneb)、ジネブ(zineb)、マンコゼブ(mancozeb)、ポリカーバメート(polycarbamate)、プロビネブ(propineb)のようなジチオカーバメート系化合物;ジエトフェンカルブ(diethofencarb)のようなフェニルカーバメート系化合物;クロロタロニル(chlorothalonil)、キントゼン(quintozene)のような有機塩素系化合物;ベノミル(benomil)、

enomyl)、チオファネートメチル(thiophanate-methyl)、カーベンダジム(carbendazole)のようなベンズイミダゾール系化合物;メタラキシル(metalexyl)、オキサジキシル(oxadixyl)、オフラセ(ofurase)、ベナラキシル(benalaxyd)、フララキシル(furalaxyd)、シプロフラン(cyprofuran)のようなフェニルアミド系化合物;ジクロフルアニド(dichlofuanid)のようなスルフェン酸系化合物;水酸化第二銅(copper hydroxide)、オキシキノリン銅(oxine-copper)のような銅系化合物;ヒドロキシイソキサゾール(hydroxyisoxazole)のようなイソキサゾール系化合物;ホセチルアルミニウム(fosetyl-aluminium)、トルクロホスメチル(tolclofos-methyl)のような有機リン系化合物;キャプタン(captan)、カプタホール(captanol)、フォルペット(folpet)のようなN—ハロゲノチオアルキル系化合物;プロシミドン(procymidone)、イプロジオン(iprodione)、ビンクロゾリン(vinchlozolin)のようなジカルボキシイミド系化合物;フルトラニル(flutolanil)、メプロニル(mepronil)のようなベンズアリド系化合物;フェンプロピモルフ(fenpropimorph)、ジメトモルフ(dimethomorph)のようなモルフォリン系化合物;水酸化トリフェニルスズ(fenthin hydroxide)、酢酸トリフェニルスズ(fenthin acetate)のような有機スズ系化合物;フルジオキソニル(fludioxonil)、フェンピクロニル(fenpiclonil)のようなシアノピロール系化合物であり得る。また、他の殺菌剤として、フサライド(fthalide)、フルアジナム(fluazinam)、シモキサニル(cymoxanil)、トリホリン(triforine)、ピリフェノックス(pyrifenoxy)、フェナリモル(fenarimol)、フェンプロピデイン(fenpropidin)、ペンシクロン(pencycuron)、シアゾファミド(cyazofamid)、イプロバリカルブ(iprovalicarb)、ベンチアバリカルブイソプロピル(benthiavalicarb-isopropyl)などが挙げられる。

[0141] また、本発明の別の態様によれば、式(I)で表される化合物またはその農園芸上許容可能な酸付加塩の有効量を、植物または土壤に適用することを含んでなる、農園芸上の害虫の防除方法が提供される。さらに、本発明の別の態様によれば、式(Ia)で表される化合物またはその農園芸上許容可能な酸付加塩の有効量を、植物または土壤に適用することを含んでなる、農園芸上の害虫の防除方法が提供される。ここで、本発明による防除方法には、式(I)で表される化合物もしくは式(Ia)で表される化合物またはそれらの農園芸上許容可能な酸付加塩を、密閉された空間において燻煙処理によって適用する方法も含まれる。

## 実施例

[0142] 以下、実施例を挙げて本発明を具体的に説明するが、本発明はこれらの実施例に限定されるものではない。

[0143] 合成例1

4-アセトオキシ-5-クロロ-6-(4-クロロフェノキシ)-2, 3-ジメチル-キノリン  
(化合物番号2) および4-アセトオキシ-7-クロロ-6-(4-クロロフェノキシ)-2  
, 3-ジメチル-キノリン(化合物番号22)

150°Cに加熱したポリリン酸3. 8gに、3-クロロ-4-(4-クロロフェノキシ)-アニリン2. 2g、2-メチルアセト酢酸エチル2. 63g、およびエタノール0. 5mLの混合物を滴下した。得られた混合液を150~160°Cにてエタノールを留去しながら3時間攪拌した後、2mLの濃塩酸を含む175mLの氷水に注いだところ、結晶が生成した。生成した結晶を濾別し、水/メタノールで再結晶を行い、5-クロロ-6-(4-クロロフェノキシ)-4-ヒドロキシ-2, 3-ジメチル-キノリンと7-クロロ-6-(4-クロロフェノキシ)-4-ヒドロキシ-2, 3-ジメチル-キノリンとの混合物2. 8gを得た(収率93%)。得られた混合物2. 8gを無水酢酸42mL中、120~125°Cにて1時間加熱攪拌した。この反応液を濃縮後、酢酸エチルを加え、飽和炭酸水素ナトリウム水溶液および飽和食塩水で洗浄し、さらに溶媒を減圧下にて濃縮して粗生成物を得た。得られた粗生成物をシリカゲルクロマトグラフィー(富士シリシア化学製BW300、溶媒:n-ヘキサン/酢酸エチル)により精製し、1. 03gの4-アセトオキシ-5-クロロ-6-(4-クロロフェノキシ)-2, 3-ジメチル-キノリン(収率32. 6%)および0. 68gの4-アセトオキシ-7-クロロ-6-(4-クロロフェノキシ)-2, 3-ジメチル-キノリン(収率21. 0%)を得た。

[0144] 合成例2

4-アセトオキシ-2, 3-ジメチル-6-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-5-トルフルオロメチル-キノリン(化合物番号90) および4-アセトオキシ-2, 3-ジメチル-6-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-7-トルフルオロメチル-キノリン(化合物番号122)

キシレン100mL中、4-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-3-トルフルオロメチ

ルーアニリン3.4g、2-メチルアセト酢酸エチル2.4g、およびp-トルエンスルホン酸0.3gを溶解させた溶液を、36時間加熱還流した。この反応液を冷却した後、析出した結晶を濾取し、1.73gの2,3-ジメチル-4-ヒドロキシ-6-(4-トリフルオロメキシフェノキシ)-7-トリフルオロメチル-キノリンを得た。また、濾液を減圧濃縮し、2,3-ジメチル-4-ヒドロキシ-6-(4-トリフルオロメキシフェノキシ)-5-トリフルオロメチル-キノリンを得た。濾液より得られた2,3-ジメチル-4-ヒドロキシ-6-(4-トリフルオロメキシフェノキシ)-5-トリフルオロメチル-キノリンに無水酢酸40mLを加え、120～125°Cにて1時間加熱した。この反応液を減圧濃縮した後、酢酸エチルを加え、食塩水にて洗浄した。その後、溶媒を減圧下にて濃縮し、得られた粗生成物をシリカゲルクロマトグラフィー(富士シリシア化学製BW300、溶媒:n-ヘキサン／酢酸エチル)により精製し、0.35gの4-アセトオキシ-2,3-ジメチル-6-(4-トリフルオロメキシフェノキシ)-5-トリフルオロメチル-キノリンを得た。

[0145] また、結晶として得られた1.73gの2,3-ジメチル-4-ヒドロキシ-6-(4-トリフルオロメキシフェノキシ)-7-トリフルオロメチル-キノリンに無水酢酸40mLを加え、120～125°Cにて1時間加熱した。この反応液を減圧濃縮した後、酢酸エチルを加え、食塩水にて洗浄した。その後、溶媒を減圧下にて濃縮し、得られた粗生成物をシリカゲルクロマトグラフィー(富士シリシア化学製BW300、溶媒:n-ヘキサン／酢酸エチル)により精製し、0.82gの4-アセトオキシ-2,3-ジメチル-6-(4-トリフルオロメキシフェノキシ)-7-トリフルオロメチル-キノリンを得た。

[0146] 合成例3

5-トリフルオロメチル-6-(4-トリフルオロメキシフェノキシ)-4-ヒドロキシ-2,3-ジメチル-キノリン(化合物番号89)

合成例2にて得られた4-アセトオキシ-5-トリフルオロメチル-6-(4-トリフルオロメキシフェノキシ)-2,3-ジメチル-キノリン1.5gをエタノール10mLに溶解し、この溶液に20%水酸化ナトリウム溶液10mLを加え、50°Cにて3時間攪拌した。この反応混合液を20mLの水に加え、1規定塩酸を用いて中性とし、析出した結晶を減圧下濾取し、5-トリフルオロメチル-6-(4-トリフルオロメキシフェノキシ)-4

—ヒドロキシ—2, 3—ジメチル—キノリン1. 34g(収率98. 0%)を得た。

[0147] 合成例4

4—アセトオキシ—6—(2—クロロ—4—トリフルオロメチルフェノキシ)—2, 3—ジメチル—5—トリフルオロメチル—キノリン(化合物番号222)および4—アセトオキシ—6—(2—クロロ—4—トリフルオロメチルフェノキシ)—2, 3—ジメチル—7—トリフルオロメチル—キノリン(化合物番号228)

キシレン100mL中、4—(2—クロロ—4—トリフルオロメチルフェノキシ)—3—トリフルオロメチル—アニリン3. 43g、2—メチルアセト酢酸エチル3. 1g、およびp—トルエンスルホン酸1. 83gを溶解させた溶液を、19時間加熱還流した。反応液を冷却した後、析出した結晶を濾取し、4. 79gの6—(2—クロロ—4—トリフルオロメチルフェノキシ)—2, 3—ジメチル—4—ヒドロキシ—5—トリフルオロメチル—キノリンと6—(2—クロロ—4—トリフルオロメチルフェノキシ)—2, 3—ジメチル—4—ヒドロキシ—7—トリフルオロメチル—キノリンとの混合物を得た。次に、得られた2. 4gの結晶に無水酢酸20mLを加え、120～125°Cにて1時間加熱した。この反応液を減圧濃縮した後、酢酸エチルを加え、食塩水にて洗浄した。その後、溶媒を減圧下にて濃縮し、得られた粗生成物をシリカゲルクロマトグラフィー(富士シリシア化学製BW300、溶媒:n—ヘキサン／酢酸エチル)により精製し、0. 45gの4—アセトオキシ—6—(2—クロロ—4—トリフルオロメチルフェノキシ)—2, 3—ジメチル—5—トリフルオロメチル—キノリン(収率19. 5%)および1. 02gの4—アセトオキシ—6—(2—クロロ—4—トリフルオロメチルフェノキシ)—2, 3—ジメチル—7—トリフルオロメチル—キノリン(収率44. 3%)を得た。

[0148] 合成例5

4—メキシカルボニルオキシ—2—エチル—3—メチル—6—(4—トリフルオロメトキシフェノキシ)—5—トリフルオロメチル—キノリン(化合物番号112)および4—メキシカルボニルオキシ—2—エチル—3—メチル—6—(4—トリフルオロメトキシフェノキシ)—7—トリフルオロメチル—キノリン(化合物番号123)

キシレン100mL中、4—(4—トリフルオロメトキシフェノキシ)—3—トリフルオロメチル—アニリン3. 4g、2—メチル—3—オキソペンタン酸エチル3. 5g、およびp—トル

エンスルホン酸2. 1gを溶解させた溶液を、10時間加熱還流した。冷却の後析出した結晶を濾取し、6. 0gの2-エチル-3-メチル-4-ヒドロキシ-6-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-5-トリフルオロメチル-キノリンと2-エチル-3-メチル-4-ヒドロキシ-6-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-7-トリフルオロメチル-キノリンとの混合物を得た。次に、得られた6. 0gの結晶にジメチルアセトアミド50mLを加え、0°Cにて60%の水素化ナトリウム1. 7gとクロロギ酸メチル4. 6gを加えた。4~24°Cで1. 5時間攪拌の後トルエン100mLおよび蒸留水100mLを加えた。有機層を水で洗浄の後減圧濃縮した。得られた粗生成物をシリカゲルクロマトグラフィー(富士シリシア化学製BW300、溶媒n-ヘキサン/酢酸エチル)により精製し、0. 63gの4-メトキシカルボニルオキシ-2-エチル-3-メチル-6-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-5-トリフルオロメチル-キノリン(収率12. 9%)および2. 00gの4-メトキシカルボニル-2-エチル-3-メチル-6-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-7-トリフルオロメチル-キノリン(収率40. 9%)を得た。

[0149] 合成例6

4-アセトオキシ-6-(2-クロロ-4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-2, 3-ジメチル-5-トリフルオロメチル-キノリン(化合物番号253)および4-アセトオキシ-6-(2-クロロ-4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-2, 3-ジメチル-7-トリフルオロメチル-キノリン(化合物番号259)

キシレン130mL中、4-(2-クロロ-4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-3-トリフルオロメチル-アニリン3. 43g、2-メチルアセト酢酸エチル4. 1gおよびp-トルエンスルホン酸2. 5gを溶解させた溶液を、17時間加熱還流した。この反応液を冷却した後、析出した結晶を濾取し、6. 18gの6-(2-クロロ-4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-2, 3-ジメチル-4-ヒドロキシ-5-トリフルオロメチル-キノリンと6-(2-クロロ-4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-2, 3-ジメチル-4-ヒドロキシ-7-トリフルオロメチル-キノリンとの混合物を得た。次に、得られた結晶2. 4gに無水酢酸30mLを加え、120~125°Cにて1. 5時間加熱した。この反応液を減圧濃縮した後、酢酸エチルを加え、食塩水にて洗浄した。その後溶媒を減圧下にて濃縮し、得られた粗生成物をシリカゲルクロマトグラフィー(富士シリシア化学製BW300、溶

媒n-ヘキサン／酢酸エチル)により精製し、0. 33gの4-アセトオキシ-6-(2-クロロ-4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-2, 3-ジメチル-5-トリフルオロメチル-キノリン(収率10. 4%)および1. 11gの4-アセトオキシ-6-(2-クロロ-4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-2, 3-ジメチル-7-トリフルオロメチル-キノリン(収率35. 1%)を得た。

[0150] 合成例7

4-アセトオキシ-5-クロロ-6-(4-メキシフェノキシ)-2, 3-ジメチル-キノリン(化合物番号50)および4-アセトオキシ-7-クロロ-6-(4-メキシフェノキシ)-2, 3-ジメチル-キノリン(化合物番号51)

150°Cに加熱したポリリン酸4. 2gに、3-クロロ-4-(4-メキシフェノキシ)-アニリン2. 9g、2-メチルアセト酢酸エチル2. 9g、およびエタノール0. 5mLの混合物を滴下した。この反応液を140～150°Cでエタノールを留去しながら3時間攪拌した後、2mLの濃塩酸を含んだ195mLの氷水に注いだ。生成した結晶を濾別し、n-ヘキサンにて結晶を洗浄し、3. 29gの5-クロロ-6-(4-メキシフェノキシ)-4-ヒドロキシ-2, 3-ジメチル-キノリンと7-クロロ-6-(4-メキシフェノキシ)-4-ヒドロキシ-2, 3-ジメチル-キノリンとの混合物3. 29gを得た(収率100%)。

[0151] 得られた混合物の結晶を無水酢酸50mL中、120～125°Cにて1時間加熱攪拌した。この反応液を濃縮した後、酢酸エチルおよびトルエンを加え、飽和炭酸水素ナトリウム水溶液および飽和食塩水にて洗浄した後、溶媒を減圧下濃縮した。得られた粗生成物をシリカゲルクロマトグラフィー(富士シリシア化学製BW300、溶媒:n-ヘキサン／酢酸エチル)により精製し、1. 4gの4-アセトオキシ-5-クロロ-6-(4-メキシフェノキシ)-2, 3-ジメチル-キノリン(収率37. 7%)および1. 07gの4-アセトオキシ-7-クロロ-6-(4-メキシフェノキシ)-2, 3-ジメチル-キノリン(収率28. 8%)を得た。

[0152] 合成例8

4-アセトオキシ-6-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-2, 3, 5-トリメチル-キノリン(化合物番号86)および4-アセトオキシ-6-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-2, 3, 7-トリメチル-キノリン(化合物番号118)

キシレン81mL中、4-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-3-メチル-アニリン2. 2g、2-メチルアセト酢酸エチル 2. 6g、およびp-トルエンスルホン酸 1. 52gを溶解させた溶液を、12時間加熱還流した。この反応液を冷却した後、析出した結晶を濾取し、蒸留水およびn-ヘキサンにて洗浄し、3. 88gの6-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-4-ヒドロキシ-2, 3, 5-トリメチル-キノリンと6-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-4-ヒドロキシ-2, 3, 7-トリメチル-キノリンとの混合物を得た(収率100%)。得られた混合物の結晶 2. 9gを無水酢酸30mL中、120~125°Cにて2時間加熱攪拌した。この反応液を濃縮した後、酢酸エチルを加え、飽和食塩水にて洗浄し、さらに溶媒を減圧下濃縮した。得られた粗生成物をシリカゲルクロマトグラフィー(富士シリシア化学製BW300、溶媒n-ヘキサン/酢酸エチル)により精製し、0. 4gの4-アセトオキシ-6-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-2, 3, 5-トリメチル-キノリン(収率12. 4%)および0. 19gの4-アセトオキシ-6-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-2, 3, 7-トリメチル-キノリン(収率6%)を得た。

[0153] 合成例9

4-アセトオキシ-6-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-2, 3, 5, 7-テトラメチル-キノリン(化合物番号132)

キシレン 61mL中、4-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-3, 5-ジメチル-アニリン 1. 78g、2-メチルアセト酢酸エチル 1. 92g、およびp-トルエンスルホン酸 1. 14gを溶解させた溶液を、9時間加熱還流した。この反応液を冷却した後、析出した結晶を濾取し、蒸留水およびn-ヘキサンにて洗浄して2. 94gの6-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-4-ヒドロキシ-2, 3, 5, 7-テトラメチル-キノリン2. 26gを得た(収率100%)。得られた結晶のうち1. 14gを無水酢酸15mL中、120~125°Cで2時間加熱攪拌した。濃縮後酢酸エチルを加え飽和食塩水で洗浄後、溶媒を減圧下で濃縮した。得られた粗生成物をシリカゲルクロマトグラフィー(富士シリシア化学製BW300、溶媒:n-ヘキサン/酢酸エチル)により精製し、0. 74gの4-アセトオキシ-6-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-2, 3, 5, 7-テトラメチル-キノリン(収率58. 4%)を得た。

[0154] 合成例10

4-アセトオキシ-5-クロロ-6-(4-クロロフェニルチオ)-2,3-ジメチルキノリン(化合物番号371)および4-アセトオキシ-7-クロロ-6-(4-クロロフェニルチオ)-2,3-ジメチルキノリン(化合物番号372)

150°Cに加熱したポリリン酸 4. 2gに、3-クロロ-4-(4-クロロフェニルチオ)-アニリン 2. 7g、2-メチルアセト酢酸エチル 3. 2gおよびエタノール 0. 5mLの混合物を滴下した。この反応液を130~140°Cにてエタノールを留去しながら1時間攪拌した後、2mLの濃塩酸を含む195mLの冰水に注いだところ、結晶が生成した。生成した結晶を濾別し、n-ヘキサンにて結晶を洗浄し、5-クロロ-6-(4-クロロフェニルチオ)-4-ヒドロキシ-2,3-ジメチルキノリンと7-クロロ-6-(4-クロロフェニルチオ)-4-ヒドロキシ-2,3-ジメチルキノリンとの混合物 3. 61gを得た。得られた混合物の結晶 3. 5gを、無水酢酸50mL中、120~125°Cにて1時間加熱攪拌した。この反応液を濃縮した後、得られた粗生成物をシリカゲルクロマトグラフィー(富士シリシア化学製BW300、溶媒:n-ヘキサン/酢酸エチル)により精製し、0. 95gの4-アセトオキシ-5-クロロ-6-(4-クロロフェニルチオ)-2,3-ジメチルキノリン(収率24. 2%)および0. 15gの4-アセトオキシ-7-クロロ-6-(4-クロロフェニルチオ)-2,3-ジメチルキノリン(収率4%)を得た。

[0155] 合成例11

4-アセトオキシ-5-クロロ-6-(4-クロロベンゾイル)-2,3-ジメチルキノリン(化合物番号369)および4-アセトオキシ-7-クロロ-6-(4-クロロベンゾイル)-2,3-ジメチルキノリン(化合物番号370)

キシレン100mL中、3-クロロ-4-(4-クロロベンゾイル)アニリン 2. 7g、2-メチルアセト酢酸エチル 2. 4g、およびp-トルエンスルホン酸 0. 3gを溶解させた溶液を、31時間加熱還流した。この反応液を冷却し、析出した結晶を濾取し、n-ヘキサンにて洗浄し、2. 68gの5-クロロ-6-(4-クロロベンゾイル)-4-ヒドロキシ-2,3-ジメチルキノリンと7-クロロ-6-(4-クロロベンゾイル)-4-ヒドロキシ-2,3-ジメチルキノリンとの混合物を得た(収率77%)。得られた混合物の結晶を無水酢酸40mL中、120~125°Cにて1時間加熱攪拌した。この反応液を濃縮した後、得られた粗生成物をシリカゲルクロマトグラフィー(富士シリシア化学製BW300、

溶媒:n-ヘキサン／酢酸エチル)により精製し、1. 0gの4-アセトオキシ-5-クロロ-6-(4-クロロベンジル)-2, 3-ジメチル-キノリン(収率32. 6%)および0. 47gの4-アセトオキシ-7-クロロ-6-(4-クロロベンジル)-2, 3-ジメチル-キノリン(収率15. 6%)を得た。

[0156] 合成例12

4-アセトオキシ-5-クロロ-6-(4-クロロベンジル)-2, 3-ジメチルキノリン(化合物番号377)および4-アセトオキシ-7-クロロ-6-(4-クロロベンジル)-2, 3-ジメチルキノリン(化合物番号378)

キシレン100mL中、3-クロロ-4-(4-クロロベンジル)アニリン 3. 0g、2-メチルアセト酢酸エチル 2. 9g、およびp-トルエンスルホン酸 0. 4gを溶解させた溶液を、15時間加熱還流した。この反応液を冷却し、析出した結晶を濾取し、n-ヘキサンにて洗浄し、4. 06gの5-クロロ-6-(4-クロロベンジル)-4-ヒドロキシ-2, 3-ジメチルキノリンと7-クロロ-6-(4-クロロベンジル)-4-ヒドロキシ-2, 3-ジメチルキノリンとの混合物を得た。得られた混合物の結晶 3. 9gを無水酢酸40mL中、120~125°Cにて1時間加熱攪拌した。この反応液を濃縮した後、酢酸エチルを加え、飽和食塩水にて洗浄した後、溶媒を減圧下にて濃縮した。得られた粗生成物をシリカゲルクロマトグラフィー(富士シリシア化学製BW300、溶媒n-ヘキサン／酢酸エチル)により精製し、1. 28gの4-アセトオキシ-5-クロロ-6-(4-クロロベンジル)-2, 3-ジメチル-キノリン(収率28. 5%)および0. 56gの4-アセトオキシ-7-クロロ-6-(4-クロロベンジル)-2, 3-ジメチルキノリン(収率12. 5%)を得た。

[0157] 合成例13

4-シクロプロパンカルボニルオキシ-2, 3-ジメチル-6-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-5-トリフルオロメチル-キノリン(化合物番号96)

合成例3にて得られた5-トリフルオロメチル-6-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-4-ヒドロキシ-2, 3-ジメチル-キノリン 30mgをジメチルホルムアミド1mLに溶解し、氷冷下4. 3mgの60%水素化ナトリウムを加えて1時間攪拌した後、シクロプロパンカルボニルクロリド 10. 4mgを加えて、室温にて3時間攪拌した。得られた

反応混合物を水5mLに加え、酢酸エチル5mLにて抽出し、酢酸エチル層を飽和炭酸水素ナトリウム溶液および飽和食塩水にて洗浄し、無水硫酸ナトリウムにて乾燥し、減圧濃縮した。得られた粗生成物をシリカゲルクロマトグラフィー (Mega Bond Elut SI (Varian) 10mL、溶媒:n-ヘキサン/酢酸エチル)により精製し4-シクロプロパンカルボニルオキシ-2, 3-ジメチル-6-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-5-トリフルオロメチルキノリン13. 8mg(収率39. 5%)を得た。

[0158] 合成例14

4-アセトオキシ-2, 3-ジメチル-6-(4-トリフルオロメトキシフェニル)-5-トリフルオロメチルキノリン(化合物番号454)および4-アセトオキシ-2, 3-ジメチル-6-(4-トリフルオロメトキシフェニル)-7-トリフルオロメチルキノリン(化合物番号436)

キシレン94mL中、4-アミノ-4'-トリフルオロメトキシ-2-トリフルオロメチルビフェニル 2. 97g、2-メチルアセト酢酸エチル 2. 97g、およびp-トルエンスルホン酸 1. 76gを溶解させた溶液を、11時間加熱還流した。この反応液を冷却した後、析出した結晶を濾取し、n-ヘキサンにて洗浄し、4. 05gの5-トリフルオロメチル-6-(4-トリフルオロメトキシフェニル)-4-ヒドロキシ-2, 3-ジメチルキノリンと7-トリフルオロメチル-6-(4-トリフルオロメトキシフェニル)-4-ヒドロキシ-2, 3-ジメチルキノリンとの混合物を得た。得られた混合物の結晶 3. 71gを無水酢酸35mL中、120~125°Cにて2時間加熱攪拌した。この反応液を濃縮した後、酢酸エチルを加え、飽和食塩水にて洗浄し、さらに溶媒を減圧下で濃縮した。得られた粗生成物をシリカゲルクロマトグラフィー(富士シリシア化学製BW300、溶媒:n-ヘキサン/酢酸エチル)により精製し、0. 5gの4-アセトオキシ-2, 3-ジメチル-6-(4-トリフルオロメトキシフェニル)-5-トリフルオロメチルキノリン(収率12. 2%)および1. 07gの4-アセトオキシ-2, 3-ジメチル-6-(4-トリフルオロメトキシフェニル)-7-トリフルオロメチルキノリン(収率26. 1%)を得た。

[0159] 合成例15

4-メキシカルボニルオキシ-6-(3-クロロ-5-トリフルオロメチルピリジン-2-イルオキシ)-2-エチル-3, 5, 7-トリメチルキノリン(化合物番号685)

キシレン49mL中、4-(3-クロロ-5-トリフルオロメチルピリジン-2-イルオキシ)-3, 5-ジメチルアニリン 1. 52g、2-メチル-3-オキソペンタン酸メチル 1. 75g、およびp-トルエンスルホン酸 0. 92gを溶解させた溶液を、8時間加熱還流した。この反応液を冷却した後、析出した結晶を濾取した。得られた結晶をn-ヘキサンおよび蒸留水にて洗浄した後、乾燥することにより、2. 56gの6-(3-クロロ-5-トリフルオロメチルピリジン-2-イルオキシ)-2-エチル-4-ヒドロキシ-3, 5, 7-トリメチルキノリンを得た。次に、得られた結晶 1. 97gにジメチルアセトアミド30mLを加え、室温にて60%の水素化ナトリウム0. 38gおよびクロロギ酸メチル0. 9gを加えた。室温で2時間攪拌の後、酢酸エチルおよび蒸留水を加えた。有機層を食塩水で洗浄した後、減圧下で濃縮した。得られた粗生成物をシリカゲルクロマトグラフィー(富士シリシア化学製BW300、溶媒:n-ヘキサン/酢酸エチル)により精製し、1. 25gの4-メトキシカルボニルオキシ-6-(3-クロロ-5-トリフルオロメチルピリジン-2-イルオキシ)-2-エチル-3, 5, 7-トリメチルキノリン(収率55. 6%)を得た。

[0160] 合成例16

4-アセトオキシ-5-クロロ-6-(5-クロロピリジン-2-イルオキシ)-2, 3-ジメチルキノリン(化合物番号679)および4-アセトオキシ-7-クロロ-6-(5-クロロピリジン-2-イルオキシ)-2, 3-ジメチルキノリン(化合物番号680)

キシレン100mL中、3-クロロ-4-(5-クロロピリジン-2-イルオキシ)アニリン 3. 16g、2-メチルアセト酢酸エチル 2. 98g、およびp-トルエンスルホン酸 0. 4gを溶解させた溶液を、16時間加熱還流した。この反応液を冷却した後、析出した結晶を濾取し、n-ヘキサンにて洗浄し、3. 09gの5-クロロ-6-(5-クロロピリジン-2-イルオキシ)-4-ヒドロキシ-2, 3-ジメチルキノリンと7-クロロ-6-(5-クロロピリジン-2-イルオキシ)-4-ヒドロキシ-2, 3-ジメチルキノリンとの混合物を得た。得られた混合物の結晶を無水酢酸40mL中、120~125°Cにて1時間加熱攪拌した。この反応液を濃縮して得られた粗生成物をシリカゲルクロマトグラフィー(富士シリシア化学製BW300、溶媒:n-ヘキサン/酢酸エチル)により精製し、さらにn-ヘキサン/酢酸エチルにより再結晶することにより、0. 53gの4-アセトオキシ

—5—クロロ—6—(5—クロロピリジン—2—イルオキシ)—2, 3—ジメチルキノリン(収率15. 2%)および0. 12gの4—アセトオキシ—7—クロロ—6—(5—クロロピリジン—2—イルオキシ)—2, 3—ジメチルキノリン(収率3. 5%)を得た。

[0161] 合成例17

4—メキシカルボニルオキシ—2—エチル—3, 5, 7—トリメチル—6—(3—(4—トリフルオロメチルフェノキシ)プロポキシ)キノリン(化合物番号397)

キシレン38mL中、3, 5—ジメチル—4—(3—(4—トリフルオロメチルフェノキシ)プロポキシ)アニリン 1. 18g、2—メチル—3—オキソペンタン酸メチル 1. 35g、およびp—トルエンスルホン酸 0. 7gを溶解させた溶液を、7時間加熱還流した。この反応液を冷却した後、酢酸エチルおよび重曹水を加えて分液し、酢酸エチル層を食塩水で洗浄し、さらに減圧下で濃縮して1. 38gの2—エチル—4—ヒドロキシ—3, 5, 7—トリメチル—6—(3—(4—トリフルオロメチルフェノキシ)プロポキシ)キノリンを得た。次に、得られた生成物1. 38gをジメチルアセトアミド15mLに加え、室温にて60%の水素化ナトリウム0. 26gおよびクロロギ酸メチル0. 6gを加えた。室温で2時間攪拌の後、酢酸エチルおよび蒸留水を加えた。有機層を食塩水で洗浄した後、減圧下で濃縮した。得られた粗生成物をシリカゲルクロマトグラフィー(富士シリシア化学製BW 300、溶媒:n—ヘキサン／酢酸エチル)により精製した後、n—ヘキサン／酢酸エチルにて再結晶を行なって1. 13gの4—メキシカルボニルオキシ—2—エチル—3, 5, 7—トリメチル—6—(3—(4—トリフルオロメチルフェノキシ)プロポキシ)キノリン(収率72. 2%)を得た。

[0162] 上記と同様の方法により合成した本発明による化合物の<sup>1</sup>H—NMRデータは、表1 5~25に示される通りであった。

[0163] [表15]

表15

化合物番号	NMRスペクトルデータ	測定溶媒	融点
2	7.94(1H,d,J=9.0), 7.32(1H,d,J=9.0), 7.27(2H,d,J=9.0), 6.89(2H,d,J=9.0), 2.71(3H,s), 2.46(3H,s), 2.27(3H,s)	CDCl <sub>3</sub>	167~169
3	7.93(1H,d,J=9.5), 7.33(1H,d,J=9.5), 7.27(2H,d,J=8.8), 6.90(2H,d,J=8.8), 3.97(3H,s), 2.72(3H,s), 2.34(3H,s)	CDCl <sub>3</sub>	89~91
4	7.93(1H,d,J=8.1), 7.32(1H,d,J=8.1), 7.29(2H,d,J=8.6), 6.89(2H,d,J=8.6), 2.71(3H,s), 2.27(3H,s), 1.47(9H,s)	CDCl <sub>3</sub>	155~156
5	7.94(1H,d,J=9.0), 7.33(1H,d,J=9.0), 7.29(2H,d,J=7.0), 6.89(2H,d,J=7.0), 2.76(3H,s), 2.69(2H,broad), 2.46(3H,s), 1.21(3H,t,J=7.2)	CDCl <sub>3</sub>	123~124
6	7.93(1H,d,J=9.0), 7.33(1H,d,J=9.0), 7.29(2H,d,J=8.8), 6.88(2H,d,J=8.8), 2.75(3H,s), 2.64(2H,broad), 2.45(3H,s), 1.59~1.40(4H,m), 1.00(3H,t,J=7.4)	CDCl <sub>3</sub>	122~123
7	7.97(1H,d,J=8.3), 7.38(1H,d,J=8.3), 7.29(2H,d,J=7.7), 7.07(1H,s), 6.87(2H,d,J=7.7), 2.73(3H,s), 2.41(3H,s)	CDCl <sub>3</sub>	-
8	7.97(1H,d,J=9.0), 7.33(1H,d,J=9.0), 7.29(2H,d,J=9.0), 6.88(2H,d,J=9.0), 3.02(2H,q,J=7.2), 2.46(3H,s), 2.30(3H,s), 1.38(3H,t,J=7.2)	CDCl <sub>3</sub>	136~137
10	8.01(1H,d,J=9.5), 7.38(1H,d,J=9.5), 7.28(2H,d,J=8.3), 6.88(2H,d,J=8.3), 3.23(1H,m,J=6.5), 2.44(3H,s), 1.40(6H,d,6.5)	CDCl <sub>3</sub>	-
11	7.96(1H,d,J=9.6), 7.32(1H,d,J=9.6), 7.28(2H,d,J=8.9), 6.88(2H,d,J=8.9), 2.98(2H,t,J=7.8), 2.46(3H,s), 2.29(3H,s), 1.77(2H,m), 1.50(2H,s), 0.99(3H,t,J=7.1)	CDCl <sub>3</sub>	153~155
12	8.18(1H,d,J=8.9), 7.54(1H,s), 7.50(1H,d,J=8.9), 7.37(2H,d,J=8.6), 6.96(2H,d,J=8.6), 2.48(3H,s)	CDCl <sub>3</sub>	-
13	8.01(1H,d,J=9.0), 7.35(1H,d,J=9.0), 7.31(2H,d,J=8.8), 6.90(2H,d,J=8.8), 5.39(2H,s), 2.48(3H,s), 2.31(3H,s), 2.18(3H,s)	CDCl <sub>3</sub>	186~187
14	8.12(1H,d,J=9.0), 7.39(2H,d,J=8.8), 7.20(1H,d,J=9.0), 7.07(2H,d,J=8.8), 2.72(3H,s), 2.60(3H,s), 2.30(3H,s)	CDCl <sub>3</sub>	164~166
15	7.81(1H,d,J=8.6), 7.37(1H,d,J=8.6), 7.28(2H,d,J=9.0), 6.92(2H,d,J=9.0), 2.71(3H,s), 2.41(3H,s), 2.29(3H,s)	CDCl <sub>3</sub>	125~127
16	7.87(1H,d,J=9.0), 7.26(1H,d,J=9.0), 7.25(2H,J=9.0), 2.71(3H,s), 2.59(3H,s), 2.44(3H,s), 2.23(3H,s)	CDCl <sub>3</sub>	185~187
19	8.10(1H,d,J=9.3), 7.32(2H,d,J=9.0), 7.24(1H,d,J=9.3), 6.92(2H,d,J=9.0), 2.72(3H,s), 2.42(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCl <sub>3</sub>	122~123
21	8.40(1H,s), 7.36(2H,d,J=8.8), 7.01(1H,s), 7.02(2H,d,J=8.8), 2.72(3H,s), 2.33(3H,s), 2.24(3H,s)	CDCl <sub>3</sub>	130~131
22	8.15(1H,s), 7.33(2H,d,J=8.9), 7.19(1H,s), 6.93(2H,d,J=8.9), 2.71(3H,s), 2.38(3H,s), 2.23(3H,s)	CDCl <sub>3</sub>	160~162
23	8.16(1H,s), 7.32(2H,d,J=8.8), 7.27(1H,s), 6.94(2H,d,J=8.8), 3.91(3H,s), 2.71(3H,s), 2.29(3H,s)	CDCl <sub>3</sub>	169~171
24	8.12(1H,s), 7.37(2H,d,J=8.8), 7.04(2H,d,J=8.8), 6.88(1H,s), 2.69(3H,s), 2.18(3H,s), 1.29(9H,s)	CDCl <sub>3</sub>	164~165
25	8.14(1H,s), 7.32(2H,d,J=8.8), 7.11(1H,s), 6.93(2H,d,J=8.8), 2.75(3H,s), 2.69(2H,q,J=7.2), 2.37(3H,s), 1.18(3H,t,J=7.2)	CDCl <sub>3</sub>	120~121
26	8.14(1H,s), 7.32(2H,d,J=7.2), 7.11(1H,s), 6.94(2H,d,J=7.2), 2.74(3H,s), 2.64(2H,t,J=8.4), 2.37(3H,s), 1.60~1.37(4H,m), 0.96(3H,t,J=7.4)	CDCl <sub>3</sub>	114~115

[0164] [表16]

表16

27	8.18(1H,s), 7.39(1H,s), 7.33(2H,d,J=8.0), 7.20(1H,s), 6.93(2H,d,J=8.0), 2.73(3H,s), 2.36(3H,s)	CDCI3	-
28	8.19(1H,s), 7.32(2H,d,J=8.8), 7.20(1H,s), 6.92(2H,d,J=8.8), 3.00(2H,q,J=7.2), 2.38(3H,s), 2.26(3H,s), 1.38(3H,t,J=7.2)	CDCI3	143~144
29	8.23(1H,s), 7.40(1H,s), 7.32(2H,d,J=9.0), 0.93(2H,d,J=9.0), 3.24(1H,m,J=6.5), 2.38(3H,s), 1.40(6H,d,J=6.5)	CDCI3	-
30	8.18(1H,s), 7.32(2H,d,J=7.0), 7.19(1H,s), 6.93(2H,d,J=7.0), 2.97(2H,t,J=7.8), 2.38(3H,s), 2.25(3H,s), 1.76(2H,m), 1.50(2H,m), 0.99(3H,t,J=7.1)	CDCI3	123~125
31	7.77(1H,d,J=11.4), 7.32(2H,d,J=8.8), 7.26(1H,d,J=8.1), 6.96(2H,d,J=8.8), 2.71(3H,s), 2.41(3H,s), 2.23(3H,s)	CDCI3	150~152
32	7.89(1H,s), 7.30(2H,d,J=9.0), 7.05(1H,s), 6.90(2H,d,J=9.0), 2.70(3H,s), 2.39(3H,s), 2.37(3H,s), 2.22(3H,s)	CDCI3	148~150
34	7.48'(1H,s), 7.28(2H,d,J=8.8), 7.15(1H,s), 6.91(2H,d,J=8.8), 3.93(3H,s), 2.69(3H,s), 2.38(3H,s), 2.21(3H,s)	CDCI3	128.5~129.5
35	7.70(1H,s), 7.36(2H,d,J=8.8), 7.32(1H,s), 6.99(2H,d,J=8.8), 2.75(3H,s), 2.42(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	149~151
38	7.98(1H,d,J=9.3), 7.32(1H,d,J=9.3), 7.27(2H,d,J=9.0), 6.87(2H,d,J=9.0), 3.42(1H,m), 2.45(3H,s), 2.31(3H,s), 1.35(6H,d,J=6.1)	CDCI3	123~124.5
40	7.96(1H,d,J=9.0), 7.36(1H,d,J=9.0), 7.28~6.80(4H,m), 2.72(3H,s), 2.46(3H,s), 2.28(3H,s)	CDCI3	107~108
41	8.16(1H,s), 7.26(1H,s), 7.30~6.84(4H,m), 2.72(3H,s), 2.40(3H,s), 2.24(3H,s)	CDCI3	125~126
42	7.92(1H,d,J=9.0), 7.49(1H,d,J=9.0), 7.26~6.82(4H,m), 2.71(3H,s), 2.47(3H,s), 2.27(3H,s)	CDCI3	100~102
43	8.16(1H,s), 7.53~6.88(4H,m), 7.05(1H,s), 2.70(3H,s), 2.33(3H,s), 2.22(3H,s)	CDCI3	159~161
44	8.01(1H,d,J=9.0), 7.62(2H,d,J=8.8), 7.40(1H,d,J=9.0), 6.96(2H,d,J=8.8), 2.74(3H,s), 2.45(3H,s), 2.28(3H,s)	CDCI3	194~195
45	8.19(1H,s), 7.63(2H,d,J=8.8), 7.40(1H,s), 6.98(2H,d,J=8.8), 2.73(3H,s), 2.44(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	189~192
46	7.91(1H,d,J=9.0), 7.50(1H,d,J=9.0), 7.04(2H,m), 6.93(2H,m), 2.71(3H,s), 2.47(3H,s), 2.27(3H,s)	CDCI3	128~132
47	8.14(1H,s), 7.26(1H,s), 7.11(4H,m), 2.70(3H,s), 2.34(3H,s), 2.22(3H,s)	CDCI3	130~134
48	7.89(1H,d,J=9.3), 7.30(1H,d,J=9.3), 7.15(2H,d,J=8.2), 6.88(2H,d,J=8.2), 2.71(3H,s), 2.47(3H,s), 2.34(3H,s), 2.27(3H,s)	CDCI3	118~120
49	8.13(1H,s), 7.17(2H,d,J=8.3), 7.10(1H,s), 6.92(2H,d,J=8.3), 2.69(3H,s), 2.35(3H,s), 2.32(3H,s), 2.21(3H,s)	CDCI3	138~140
50	7.87(1H,d,J=9.0), 7.25(1H,d,J=9.0), 6.96(2H,d,J=9.2), 6.89(2H,d,J=9.2), 3.80(3H,s), 2.70(3H,s), 2.48(3H,s), 2.27(3H,s)	CDCI3	120~121
51	8.12(1H,s), 7.01(2H,d,J=9.0), 6.97(1H,s), 6.93(2H,d,J=9.0), 3.83(3H,s), 2.69(3H,s), 2.30(3H,s), 2.21(3H,s)	CDCI3	150~152
52	7.92(1H,d,J=9.5), 7.35(1H,d,J=9.5), 7.25~6.51(4H,m), 3.77(3H,s), 2.71(3H,s), 2.46(3H,s), 2.27(3H,s)	CDCI3	75~78
53	8.14(1H,s), 7.20(1H,s), 7.28~6.55(4H,m), 3.79(3H,s), 2.71(3H,s), 2.36(3H,s), 2.23(3H,s)	CDCI3	97~98

[0165] [表17]

表17

54	7.84(1H,d,J=9.0), 7.19(1H,d,J=9.0), 7.16~6.87(4H,m), 3.83(3H,s), 2.69(3H,s), 2.48(3H,s), 2.27(3H,s)	CDCI3	54~55
55	8.12(1H,s), 7.03(1H,s), 7.22~6.87(4H,m), 3.81(3H,s), 2.68(3H,s), 2.26(3H,s), 2.20(3H,s)	CDCI3	179~180
56	7.99(1H,d,J=8.9), 7.58(2H,d,J=8.6), 7.39(1H,d,J=8.9), 6.99(2H,d,J=8.6), 2.73(3H,s), 2.45(3H,s), 2.28(3H,s)	CDCI3	167~168
61	8.16(1H,d,J=9.2), 7.62(2H,d,J=8.7), 7.28(1H,d,J=9.2), 7.04(2H,d,J=8.7), 2.74(3H,s), 2.42(3H,s), 2.27(3H,s)	CDCI3	105~107
64	8.18(1H,s), 7.60(2H,d,J=8.6), 7.33(1H,s), 7.01(2H,d,J=8.6), 2.73(3H,s), 2.41(3H,s), 2.25(3H,s)	CDCI3	172~172.5
68	8.44(1H,s), 7.65(2H,d,J=8.6), 7.18(1H,s), 7.13(2H,d,J=8.6), 2.75(3H,s), 2.36(3H,s), 2.27(3H,s)	CDCI3	138~139.5
76	8.14(1H,d,J=9.0), 7.50~7.26(4H,m), 7.12(1H,d,J=9.0), 2.73(3H,s), 2.42(3H,s), 2.27(3H,s)	CDCI3	91~93
80	8.43(1H,s), 7.56~7.25(4H,m), 7.10(1H,s), 2.73(3H,s), 2.32(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	72~74
83	7.95(1H,d,J=8.9), 7.35(1H,d,J=8.9), 7.19(2H,d,J=9.2), 6.95(2H,d,J=9.2), 2.72(3H,s), 2.46(3H,s), 2.28(3H,s)	CDCI3	145~146
86	7.88(1H,d,J=9.1), 7.28(1H,d,J=9.1), 7.15(2H,d,J=8.8), 6.86(2H,d,J=8.8), 2.71(3H,s), 2.60(3H,s), 2.45(3H,s), 2.24(3H,s)	CDCI3	160~162
86	7.76(1H,d,J=9.3), 7.36(3H,m), 7.00(2H,d,J=9.3), 2.35(3H,s), 1.94(3H,s)	DMSO-d6	-
87	7.91(1H,d,J=9.1), 7.28(1H,d,J=9.1), 7.15(2H,d,J=8.8), 6.87(2H,d,J=8.8), 3.97(3H,s), 3.02(2H,q,J=7.4), 2.59(3H,s), 2.33(3H,s), 1.38(3H,t,J=7.4)	CDCI3	106~107
90	8.10(1H,d,J=8.9), 7.28~7.20(4H,m), 6.99(1H,d,J=8.9), 2.73(3H,s), 2.42(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	100~101.5
91	8.13(1H,br,d), 7.27~7.21(3H,m), 6.99(2H,d,J=9), 2.76(2H,q,J=7.4), 2.73(3H,s), 2.25(3H,s), 1.30(3H,t,J=7.6)	CDCI3	-
92	8.12(1H,br,d), 7.30~7.21(3H,m), 6.99(2H,d,J=9.0), 2.73(5H,m), 2.25(3H,s), 1.76(2H,m), 1.47(2H,m), 0.99(3H,t,J=7.3)	CDCI3	-
93	8.14(1H,br,d), 7.27~7.22(3H,m), 6.92(2H,d,J=9.3), 2.73~2.69(5H,m), 2.35(2H,m), 2.25(3H,s), 1.78(2H,m), 1.63(2H,m), 1.43~1.29(6H,m) 0.81(3H,t,J=9.2)	CDCI3	-
95	8.11(1H,br,d), 7.26~7.22(3H,m), 6.99(2H,d,J=9.3), 2.73(3H,s), 2.55(2H,d,J=7.1), 2.26(3H,s), 1.07(6H,d,J=6.6), 0.91(1H,m)	CDCI3	-
96	8.10(1H,br,d), 7.26~7.22(3H,m), 6.99(2H,d,J=9.0), 2.72(3H,s), 2.26(3H,s), 2.05(1H,m), 1.19(2H,m), 1.11(2H,m)	CDCI3	-
97	8.10(1H,br,d), 7.26~7.20(3H,m), 6.99(2H,d,J=9.0), 3.57(1H,m), 2.75(3H,s), 2.52~2.38(4H,m), 2.25(3H,s), 2.12(2H,m)	CDCI3	-
98	8.14(1H,br,d), 7.28~7.20(3H,m), 6.99(2H,d,J=9.3), 6.71(1H,dd,J1=17.3, J2=1.2), 6.43(1H,dd,J1=17.3, J2=10.5), 6.13(1H,dd,J1=10.2, J2=1.0), 2.74(3H,s), 2.25(3H,s)	CDCI3	-
99	8.13(1H,br,d), 7.27~7.20(3H,m), 7.00(2H,d,J=9.3), 6.48(1H,s), 5.87(1H,s), 2.72(3H,s), 2.24(3H,s), 2.11(3H,s)	CDCI3	-
101	8.16(1H,br,d), 7.30~7.21(3H,m), 7.00(2H,d,J=9.3), 3.96(3H,s), 2.75(3H,s), 2.34(3H,s)	CDCI3	-
102	8.15(1H,br,d), 7.30~7.21(3H,m), 7.00(2H,d,J=9.0), 4.36(2H,q,J=7.0), 2.74(3H,s), 2.34(3H,s), 1.41(3H,t,J=7.2)	CDCI3	-

[0166] [表18]

表18

103	8.16(1H,br,d),7.30~7.21(3H,m),7.00(2H,d,J=9.3),4.30(2H,t,J=6.6), 2.75(3H,s),2.34(3H,s),1.76(2H,m),1.50(2H,m),0.98(3H,t,J=7.4)	CDCI3	-
104	8.16(1H,br,d),7.30~7.21(3H,m),7.00(2H,d,J=9.3),4.30(2H,t,J=6.7), 2.74(3H,s),2.34(3H,s),1.76(2H,m),1.50~1.0(10H,m),0.88(3H,t,J=7.1)	CDCI3	-
105	8.19(1H,br,d),7.43(2H,t,J=8.0),7.32~7.22(6H,m),7.00(2H,d,J=9.0), 2.77(3H,s),2.44(3H,s)	CDCI3	-
106	8.16(1H,br,d),7.30~7.21(3H,m),6.99(2H,d,J=8.8),4.07(2H,d,J=6.6), 2.75(3H,s),2.34(3H,s),2.08(1H,m),1.01(6H,d,J=6.6)	CDCI3	-
107	8.14(1H,bd,d),7.30~7.21(3H,m),6.99(2H,d,J=9.0),6.01(1H,m), 5.46(1H,dd,J1=17.3,J2=1.5),5.36(1H,dd,J1=10.5,J2=1.2), 4.78(2H,dt,J1=5.8,J2=1.2),2.74(3H,s),2.34(3H,s)	CDCI3	-
108	8.20(1H,br,d),7.32~7.22(3H,m),7.00(2H,d,J=9.0),4.91(2H,s), 2.76(3H,s),2.37(3H,s)	CDCI3	-
110	8.17(1H,br,d),7.30~7.21(3H,m),6.99(2H,d,J=9.3),2.75(3H,s), 2.47(3H,s),2.32(3H,s)	CDCI3	-
111	7.79(1H,d,J=9.3),7.38~7.35(3H,m),7.01(2H,d,J=9),2.67(2H,q,J=7.5), 1.97(3H,s),1.22(3H,t,J=7.5)	DMSO-d6	-
112	8.16(1H,d,J=9.1), 7.28(1H,d,J=9.1), 7.21(2H,d,J=9.0), 6.99(2H,d,J=9.0), 3.94(3H,s), 3.03(2H,q,J=7.2), 2.35(3H,s), 1.39(3H,t,J=7.2)	CDCI3	オイル
114	8.16(1H,d,J=9.3), 7.30~6.97(5H,m), 3.23(2H,t,J=7.7), 2.97(2H,t,J=7.4), 2.39(3H,s), 2.30~2.20(2H,m)	CDCI3	108.5~110
115	8.11(1H,d,J=9.3), 7.28~6.96(5H,m), 3.12(2H,broad), 2.62(2H,broad), 2.41(3H,s), 2.00(2H,broad), 1.90(2H,broad)	CDCI3	105~107
116	8.16(1H,s), 7.23(2H,d,J=8.8), 7.14(1H,s), 7.01(2H,d,J=8.8), 2.71(3H,s), 2.35(3H,s), 2.23(3H,s)	CDCI3	145~147
118	7.90(1H,s), 7.21(2H,d,J=8.8), 7.01(1H,s), 6.98(2H,d,J=8.8), 2.70(3H,s), 2.40(3H,s), 2.34(3H,s), 2.22(3H,s)	CDCI3	141~143
120	7.94(1H,s), 7.20(2H,d,J=8.8), 7.14(1H,s), 6.97(2H,d,J=8.8), 3.88(3H,s), 3.01(2H,q,J=7.6), 2.41(3H,s), 2.31(3H,s), 1.38(3H,t,J=7.6)	CDCI3	118.5~120
121	7.94(1H,s), 7.20(2GH,d,J=8.8, 6.99(1H,s), 6.97(2H,d,J=8.8), 3.00(2H,q,J=7.5), 2.40(3H,s), 2.35(3H,s), 2.25(3H,s), 1.37(3H,t,J=7.5)	CDCI3	-
122	8.41(1H,s), 7.28(2H,d,J=8.9), 7.12(2H,d,J=8.9), 6.98(1H,s), 2.73(3H,s), 2.30(3H,s), 2.25(3H,s)	CDCI3	109~110.5
123	8.45(1H,s), 7.26(2H,d,J=8.7), 7.13(1H,s), 7.11(2H,d,J=8.7), 3.86(3H,s), 3.02(2H,q,J=7.7), 2.33(3H,s), 1.40(3H,t,J=7.7)	CDCI3	117~118.5
124	8.60(1H,s), 7.31(2H,d,J=8.9), 7.19(2H,d,J=8.9), 6.92(1H,s), 2.41(3H,s), 2.30(6H,s)	CDCI3	163~164.5
125	8.42(1H,s), 7.28~7.09(5H,m), 3.22(2H,t,J=7.8), 2.95(2H,t,J=7.5), 2.30(3H,s), 2.26~2.19(2H,m)	CDCI3	135~137
126	8.40(1H,s), 7.27(2H,d,J=7.0), 7.12(2H,d,J=7.0), 6.99(1H,s), 3.14(2H,t,J=6.4), 2.74(2H,t,J=6.3), 2.29(3H,s), 2.05~1.83(4H,m)	CDCI3	155~157
127	8.15(1H,s), 7.15(2H,d,J=9.0), 6.83(2H,d,J=9.0), 2.74(3H,s), 2.43(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	160~162
132	7.79(1H,s), 7.11(2H,d,J=9.0), 6.74(2H,d,J=9.0), 2.70(3H,s), 2.51(3H,s), 2.41(3H,s), 2.26(3H,s), 2.22(3H,s)	CDCI3	159~161
133	7.79(1H,s), 7.11(2H,d,J=9.0), 6.74(2H,d,J=9.0), 3.94(3H,s), 2.71(3H,s), 2.50(3H,s), 2.28(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	146~148

[0167] [表19]

表19

135	7.83(1H,s), 7.11(2H,d,J=8.8), 6.75(2H,d,J=8.8), 3.94(3H,s), 3.01(2H,q,J=7.6), 2.50(3H,s), 2.30(3H,s), 2.26(3H,s), 1.38(3H,t,J=7.6)	CDCI3	140~142
136	8.35(1H,s), 7.15(2H,d,J=8.7), 6.81(2H,d,J=8.7), 2.74(3H,s), 2.40(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	110~113
137	7.20(2H,d,J=9.0), 7.10(1H,s), 6.96(2H,d,J=9.0), 2.72(6H,s), 2.40(3H,s), 2.25(3H,s)	CDCI3	110~111.5
138	8.40(1H,s), 7.14(2H,d,J=8.8), 6.80(2H,d,J=8.8), 2.76(3H,s), 2.42(3H,s), 2.30(3H,s)	CDCI3	135~137
141	7.89(1H,d,J=9.1), 7.31~6.74(5H,m), 2.70(3H,s), 2.59(3H,s), 2.44(3H,s), 2.24(3H,s)	CDCI3	86~87
143	8.14(1H,d,J=9.3), 7.36~6.86(5H,m), 2.73(3H,s), 2.42(3,s), 2.27(3H,s)	CDCI3	64~66
145	7.92(1H,s), 7.36~6.74(5H,m), 2.69(3H,s), 2.39(3H,s), 2.37(3H,s), 2.22(3H,s)	CDCI3	-
147	8.42(1H,s), 7.42~6.70(5H,m), 2.73(3H,s), 2.33(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	89~91
151	7.98(1H,d,J=9.1), 7.60(2H,d,J=8.7), 7.39(1H,d,J=9.1), 6.94(2H,d,J=8.7), 2.73(3H,s), 2.45(3H,s), 2.28(3H,s)	CDCI3	147~151
156	8.16(1H,d,J=9.2), 7.64(2H,d,J=8.5), 7.30(1H,d,J=9.2), 6.99(2H,d,J=8.5), 2.74(3H,s), 2.42(3H,s), 2.27(3H,s)	CDCI3	87~89
159	8.17(1H,s), 7.64(2,d,J=8.6), 7.28(1H,s), 6.99(2H,d,J=8.6), 2.72(3H,s), 2.39(3H,s), 2.24(3H,s)	CDCI3	109~110
163	7.69(1H,s), 7.69(2H,d,J=8.7), 7.11(2H,dd,J=8.7,J=1.6), 2.74(3H,s), 2.33(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	115~117
165	7.84(1H,s), 7.55(2H,d,J=8.7), 6.79(2H,d,J=8.7), 3.94(3H,s), 3.01(2H,q,J=7.7), 2.50(3H,s), 2.31(3H,s), 2.25(3H,s), 1.38(3H,t,J=7.7)	CDCI3	137~138
167	8.24(1H,d,J=9.2), 8.02(2H,d,J=8.8), 7.33(1H,d,J=9.2), 7.15(2H,d,J=8.8), 2.76(3H,s), 2.42(3H,s), 2.28(3H,s)	CDCI3	131~133
168	8.49(1H,s), 8.02(2H,d,J=8.8), 7.36(1H,s), 7.20(2H,d,J=8.8), 2.77(3H,s), 2.42(3H,s), 2.30(3H,s)	CDCI3	193~195
182	7.88(1H,d,J=9.0), 7.28(1H,d,J=9.0), 7.14(2H,d,J=8.8), 6.86(2H,d,J=8.8), 5.99(1H,tt,J=53.1,J=2.8), 2.71(3H,s), 2.61(3H,s), 2.45(3H,s), 2.24(3H,s)	CDCI3	146~148
183	7.91(1H,d,J=9.1), 7.29(1H,d,J=9.1), 7.14(2H,d,J=9.0), 6.86(2H,d,J=9.0), 5.90(1H,tt,J=52.9,J=2.3), 3.97(3H,s), 3.02(2H,q,J=7.2), 2.60(3H,s), 2.33(3H,s), 1.38(3H,t,J=7.2)	CDCI3	103~104.5
185	8.12(1H,d,J=9.2), 7.27(1H,d,J=9.2), 7.21(2H,d,J=9.0), 6.99(2H,d,J=9.0), 5.92(1H,tt,J=53.1,J=2.7), 2.73(3H,s), 2.42(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	88~91
186	8.16(1H,s,J=9.4), 7.28(1H,d,J=9.4), 7.20(2H,d,J=9.0), 6.98(2H,d,J=9.0), 5.91(1H,tt,J=53.1,J=2.8), 3.95(3H,s), 3.03(2H,q,J=7.7), 2.35(3H,s), 1.38(3H,t,J=7.7)	CDCI3	オイル
189	7.89(1H,s), 7.20(2H,d,J=8.9), 7.01(1H,s), 6.98(2H,d,J=8.9), 5.92(1H,tt,J=53.4,J=2.8), 2.70(3H,s), 2.41(3H,s), 2.34(3H,s), 2.22(3H,s)	CDCI3	126~128
190	7.94(1H,s), 7.20~6.95(5H,m), 5.92(1H,tt,J=53.1,J=2.9), 3.88(3H,s), 3.00(2H,q,J=7.7), 2.42(3H,s), 2.31(3H,s), 1.37(3H,t,J=7.7)	CDCI3	106.5~108.5
192	8.40(1H,s), 7.27(2H,d,J=9.1), 7.12(2H,d,J=9.1), 6.96(1H,s), 5.94(1H,tt,J=53.1,J=2.8), 2.72(3H,s), 2.29(3H,s), 2.25(3H,s)	CDCI3	122~124
193	8.45(1H,s), 7.26~7.08(5H,m), 5.93(1H,tt,J=53.0,J=2.8), 3.86(3H,s), 3.02(2H,q,J=7.4), 2.33(3H,s), 1.40(3H,t,J=7.4)	CDCI3	104~106

[0168] [表20]

表20

197	7.82(1H,s), 7.09(2H,d,J=9.0), 6.74(2H,d,J=9.0), 5.89(1H,tt,J=53.1,J=2.6), 3.94(3H,s), 3.01(2H,q,J=7.2), 2.51(3H,s), 2.30(3H,s), 2.26(3H,s), 1.38(3H,t,J=7.2)	CDCI3	155~157
208	7.83(1H,s), 7.27~6.63(4H,m), 5.85(1H,tt,J=53.1,J=2.9), 3.94(3H,s), 3.01(2H,q,J=7.8), 2.50(3H,s), 2.31(3H,s), 2.26(3H,s), 1.38(3H,t,J=7.8)	CDCI3	96~97.5
209	8.06(1H,d,J=9.3), 7.22(1H,d,J=9.3), 6.97(4H,s), 4.34(2H,q,J=8.4), 2.71(3H,s), 2.42(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	90.5~91.5
212	8.38(1H,s), 7.11~6.99(4H,m), 6.93(1H,s), 4.38(2H,q,J=8.5), 2.71(3H,s), 2.29(3H,s), 2.24(3H,s)	CDCI3	149.5~150
213	8.03(1H,d,J=9.4), 7.25~6.87(5H,m), 4.49(1H,m,J=6.0), 2.71(3H,s), 2.42(3H,s), 2.25(3H,s), 1.34(6H,d,J=6.0)	CDCI3	115~117
214	8.36(1H,s), 7.06(2H,d,J=9.0), 6.94(2H,d,J=9.0), 6.89(1H,s), 4.54(1H,m,J=6.1) 2.70(3H,s), 2.27(3H,s), 2.23(3H,s), 1.36(6H,d,J=6.1)	CDCI3	113~115
215	8.10(1H,d,J=9.0), 7.50(1H,s), 7.23~7.12(2H,m), 6.81(1H,d,J=9.0), 2.72(3H,s), 2.43(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	92~94
216	8.42(1H,s), 7.55~7.00(3H,m), 6.86(1H,s), 2.72(3H,s), 2.33(3H,s), 2.24(3H,s)	CDCI3	145~146.5
217	8.20(1H,d,J=9.0), 7.64(1H,s), 7.37(2H,s), 7.28(1H,d,J=9.0), 2.75(3H,s), 2.42(3H,s), 2.28(3H,s)	CDCI3	125~127
218	8.47(1H,s), 7.67(1H,s), 7.49(2H,s), 7.24(1H,s), 2.76(3H,s), 2.37(3H,s), 2.28(3H,s)	CDCI3	134~136
222	8.17(1H,d,J=9.2), 7.77(1H,s), 7.45(1H,d,J=8.6), 7.21(1H,d,J=9.2), 6.85(1H,d,J=8.6), 2.74(3H,s), 2.42(3H,s), 2.27(3H,s)	CDCI3	110~112
228	8.45(1H,s), 7.81(1H,s), 7.50(1H,d,J=8.6), 7.04(1H,s), 7.01(1H,d,J=8.6), 2.74(3H,s), 2.34(3H,s), 2.27(3H,s)	CDCI3	123~125
247	8.15(1H,d,J=9.1), 7.28~6.76(4H,m), 2.73(3H,s), 2.42(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	100~101.5
248	8.42(1H,s), 7.18~6.86(4H,m), 2.74(3H,s), 2.36(3H,s), 2.27(3H,s)	CDCI3	104~105
249	7.89(1H,d,J=9.0), 7.39~6.99(3H,m), 6.64(1H,d,J=9.0), 2.71(3H,s), 2.62(3H,s), 2.45(3H,s), 2.24(3H,s)	CDCI3	149~151
250	7.91(1H,d,J=9.2), 7.39~6.99(3H,m), 6.63(1H,d,J=9.0), 3.97(3H,s), 3.02(2H,q,J=7.1), 2.61(3H,s), 2.33(3H,s), 1.38(3H,t,J=7.1)	CDCI3	112~114
252	7.77~7.76(2H,m), 7.36~7.33(2H,m), 6.88(1H,d,J=9.2), 2.35(3H,s), 1.95(3H,s)	DMSO-d6	-
253	8.12(1H,d,J=9.2), 7.41~7.10(4H,m), 6.88(1H,d,J=9.2), 2.73(3H,s), 2.43(3H,s), 2.27(3H,s)	CDCI3	78~80
254	8.17(1H,d,J=9.1), 7.41~7.09(3H,m), 6.87(1H,d,J=9.1), 3.96(3H,s), 3.03(2H,q,J=7.2), 2.36(3H,s), 1.39(3H,t,J=7.2)	CDCI3	オイル
256	7.91(1H,s), 7.42~6.85(4H,m), 2.70(3H,s), 2.42(3H,s), 2.34(3H,s), 2.22(3H,s)	CDCI3	126~128
257	7.95(1H,s), 7.41~6.85(4H,m), 3.88(3H,s), 3.00(2H,q,J=7.7), 2.44(3H,s), 2.31(3H,s), 1.37(3H,t,J=7.7)	CDCI3	117~118.5
259	8.42(1H,s), 7.46~7.11(4H,m), 6.80(1H,s), 2.72(3H,s), 2.28(3H,s), 2.25(3s)	CDCI3	110~111
260	8.46(1H,s), 7.44~7.09(3H,m), 6.93(1H,s), 3.86(3H,s), 3.02(2H,q,J=7.5), 2.33(3H,s), 1.39(3H,t,J=7.5)	CDCI3	119~121

[0169] [表21]

表21

262	7.84(1H,s), 7.39(1H,d,J=1.7), 6.92(1H,dd,J=9.0,J=1.7), 6.32(1H,d,J=9.0), 3.94(3H,s), 30.1(2H,q,J=7.5), 2.50(3H,s), 2.31(3H,s), 2.26(3H,s) 1.38(3H,t,J=7.5)	CDCI3	116~117
269	8.16(1H,d,J=9.1), 7.32~6.85(4H,m), 2.74(3H,s), 2.42(3H,s), 2.27(3H,s)	CDCI3	115~117
275	8.43(1H,s), 7.35~6.96(4H,m), 2.74(3H,s), 2.37(3H,s), 2.27(3H,s)	CDCI3	116~118
277	7.84(1H,s), 7.20(1H,d,J=8.9), 6.87(1H,d,J=2.8), 6.65(1H,dd,J=8.9,J=2.8), 3.95(3H,s), 3.01(2H,q,J=7.3), 2.50(3H,s), 2.31(3H,s), 2.26(3H,s), 1.38(3H,t,J=7.3)	CDCI3	164~165
279	8.12(1H,d,J=9.1), 7.31~6.97(4H,m), 2.72(3H,s), 2.42(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	71~72.5
280	8.41(1H,s), 7.32~6.87(4H,m), 2.72(3H,s), 2.28(3H,s), 2.24(3H,s)	CDCI3	119.5~121
281	8.17(1H, d, J=9.1), 7.94(1H,s), 7.51(1H,d,J=8.3), 7.22(1H,d,J=9.1), 6.81(1H,d,J=8.3), 2.74(3H,s), 2.43(3H,s), 2.27(3H,s)	CDCI3	オイル
282	8.46(1H,s), 7.97(1H,s), 7.55(1H,d,J=8.5), 7.06(1H,s), 6.98(1H,d,J=8.5), 2.74(3H,s), 2.35(3H,s), 2.27(3H,s)	CDCI3	108~109
308	8.08(1H,d,J=9.1), 7.16~7.01(3H,m), 6.75(1H,d,J=9.1), 2.72(3H,s), 2.43(3H,s), 2.33(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	85.5~86.5
312	8.40(1H,s), 7.21~7.04(3H,m), 6.67(1H,s), 2.71(3H,s), 2.23(9H,s)	CDCI3	103~104
314	7.83(1H,s), 7.12(1H,s), 6.81(1H,d,J=8.8), 6.16(1H,d,J=8.8), 3.94(3H,s), 3.01(2H,q,J=7.5), 2.48(3H,s), 2.47(3H,s), 2.31(3H,s), 2.23(3H,s), 1.28(3H,t,J=7.5)	CDCI3	126~127
324	7.91(1H,d,J=9.2), 7.38(1H,d,J=2.4), 7.24(1H,d,J=9.2), 7.00(1H,tt,J=8.9,J=2.4), 6.64(1H,d,J=8.9), 5.90(1H,tt,J=53.1,J=2.8), 3.97(3H,s), 3.02(2H,q,J=7.3), 2.62(3H,s), 2.33(3H,s), 1.38(3H,t,J=7.3)	CDCI3	94~95.5
328	8.15(1H,d,J=9.1), 7.40~6.97(3H,m), 6.86(1H,d,J=9.1), 5.92(1H,tt,J=53.0,J=2.6), 3.03(2H,q,J=7.4), 2.43(3H,s), 2.29(3H,s), 1.38(3H,t,J=7.4)	CDCI3	オイル
332	7.95(1H,s), 7.40(1H,d,J=2.6), 7.08(1H,dd,J=9.0,J=2.6), 7.01(1H,s), 6.88(1H,d,J=9.0), 5.93(1H,tt,J=52.9,J=2.5), 3.88(3H,s), 3.00(2H,q,J=7.5), 2.45(3H,s), 2.31(3H,s), 1.37(3H,t,J=7.5)	CDCI3	116~117
337	7.84(1H,s), 7.38(1H,d,J=2.4), 6.90(1H,dd,J=9.0,J=2.4), 6.31(1H,d,J=9.0), 5.89(1H,tt,J=53.0,J=2.7), 3.94(3H,s), 3.01(2H,q,J=7.6), 2.51(3H,s), 2.31(3H,s), 2.26(3H,s), 1.38(3H,t,J=7.6)	CDCI3	157.5~159
351	8.05(1H,br.d), 7.71(2H,s), 6.82(1H,d), 2.71(3H,s), 2.45(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	-
352	8.45(1H,br.d), 7.76(2H,s), 6.45(2H,s), 2.71(3H,s), 2.23(6H,s)	CDCI3	-
353	8.05(1H,d,J=9.3), 7.35(2H,s), 6.84(1H,d,J=9.3), 2.71(3H,s), 2.45(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	116~118
354	8.43(1H,s), 7.41(2H,s), 6.45(1H,s), 2.71(3H,s), 2.23(6H,s)	CDCI3	139~140.5
363	8.11(1H,d,J=9.2), 7.60~7.00(9H,m), 2.72(3H,s), 2.43(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	129~130
364	8.41(1H,s), 7.60~7.04(9H,m), 2.73(3H,s), 2.34(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	120~124
365	8.13(1H,d,J=9.2), 7.68~7.07(8H,m), 2.73(3H,s), 2.43(3H,s), 2.27(3H,s)	CDCI3	132~134
366	8.43(1H,s), 7.70~7.16(8H,m), 2.74(3H,s), 2.32(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	180~181

表22

367	7.91(1H,d,J=9.0), 7.44~7.35(5H,m), 5.21(2H,s), 2.68(3H,s), 2.47(3H,s), 2.25(3H,s)	CDCI3	132~134
368	8.07(1H,s), 7.44(2H,s,J=8.3), 7.39(2H,d,J=8.3), 6.97(2H,s), 5.49(2H,s), 2.67(3H,s), 2.46(3H,s), 2.22(3H,s)	CDCI3	195~197
369	8.06(1H,d,J=8.6), 7.76(2H,d,J=8.3), 7.51(1H,d,J=8.6), 7.44(2H,d,J=8.3), 2.76(3H,s), 2.41(3H,s), 2.28(3H,s)	CDCI3	179~181
370	8.12(1H,s), 7.76(2H,d,J=8.3), 7.75(1H,s), 7.46(2H,d,J=8.3), 2.76(3H,s), 2.44(3H,s), 2.27(3H,s)	CDCI3	186~188
371	7.75(1H,d,J=9.0), 7.45(2H,d,J=8.6), 7.40(2H,d,J=8.6), 7.08(1H,d,J=9.0), 2.68(3H,s), 2.48(3H,s), 2.25(3H,s)	CDCI3	143~144
372	8.05(1H,s), 7.43(4H,s), 7.02(1H,s), 2.68(3H,s), 2.23(3H,s), 2.19(3H,s)	CDCI3	162~163
373	8.21(1H,d,J=8.7), 8.15(1H,d,J=8.7), 7.70(2H,d,J=8.7), 7.42(2H,d,J=8.7), 2.72(3H,s), 2.46(3H,s), 2.24(3H,s)	CDCI3	158~159.5
374	8.56(1H,d,J=9.0), 8.13(1H,d,J=9.0), 7.87(2H,d,J=8.3), 7.48(2H,d,J=8.3), 2.74(3H,s), 2.40(3H,s), 2.23(3H,s)	CDCI3	234~237
375	8.60(1H,d,J=8.9), 8.21(1H,d,J=8.9), 7.87(2H,d,J=8.5), 7.49(2H,d,J=8.5), 5.39(2H,s), 2.42(3H,s), 2.26(3H,s), 2.20(3H,s)	CDCI3	163~165
376	8.78(1H,s), 8.06(1H,s), 7.89(2H,d,J=8.7), 7.49(2H,d,J=8.7), 2.75(3H,s), 2.59(3H,s), 2.29(3H,s)	CDCI3	161~164
377	7.88(1H,d,J=8.7), 7.41(1H,d,J=8.7), 7.25(2H,d,J=8.3), 7.11(2H,d,J=8.3), 4.24(2H,s), 2.70(3H,s), 2.46(3H,s), 2.25(3H,s)	CDCI3	173~174
378	8.06(1H,s), 7.30~7.11(5H,m), 4.20(2H,s), 2.70(3H,s), 2.38(3H,s), 2.23(3H,s)	CDCI3	178~180
397	7.71(1H,s), 7.57(2H,d,J=8.7), 7.01(2H,d,J=8.7), 4.32(2H,t,J=6.0), 3.98~3.94(5H,m), 2.97(2H,q,J=7.2), 2.59(3H,s), 2.39(3H,s), 2.34~2.31(2H,m), 2.27(3H,s), 1.34(3H,s)	CDCI3	101.5~102.5
424	7.90(1H,br,s), 7.44(1H,d,J=8.3), 7.30(1H,d,J=9.0), 7.13(1H,d,J=2.9), 6.93(1H,dd,J=9.0,J=2.9), 3.95(3H,s), 2.76(3H,s), 2.31(3H,s)	CDCI3	-
425	7.81(1H,d,J=11.5), 7.35(1H,d,J=6.3), 7.29(1H,dq,J=9.0,J=1.2), 7.10(1H,d,J=2.9), 6.91(1H,dd,J=9.0,J=2.9), 2.73(3H,s), 2.44(3H,s), 2.25(3H,s)	CDCI3	-
433	7.52(1H,s), 7.38(1H,d,J=1.7), 7.21(1H,s), 7.04(1H,d,J=9.0), 6.79(1H,d,J=9.0), 3.95(3H,s), 3.91(3H,s), 3.01(2H,q,J=7.4), 2.30(3H,s), 1.38(3H,t,J=7.4)	CDCI3	107~108
435	8.40(1H,s), 7.49(2H,d,J=8.4), 7.29(2H,d,J=8.4), 7.25(1H,s), 2.72(3H,s), 2.24(3H,s), 2.22(3H,s)	CDCI3	126.5~128.5
436	8.46(1H,s), 7.58(1H,s), 7.42(2H,d,J=8.6), 7.28(2H,d,J=8.6), 2.78(3H,s), 2.47(3H,s), 2.30(3H,s)	CDCI3	183~185
437	8.90(1H,s), 8.51(1H,s), 7.89(2H,d,J=8.5), 7.32(2H,d,J=8.5), 2.81(3H,s), 2.60(3H,s), 2.36(3H,s)	CDCI3	173~175
438	8.38(1H,s), 7.28(2H,d,J=9.2), 7.15(2H,d,J=9.2), 7.00(1H,s), 3.03(3H,s), 2.94(3H,s), 2.71(3H,s), 2.28(3H,s)	CDCI3	88~89.5
439	8.40(1H,s), 7.32~7.18(5H,m), 3.18(3H,s), 2.74(3H,s), 2.46(3H,s)	CDCI3	148~149
440	8.33(1H,s), 7.52(2H,d,J=8.6), 7.27(2H,d,J=8.6), 5.25(2H,s), 2.71(3H,s), 2.48(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	183~184
441	8.39(1H,s), 7.42(1H,s), 7.25(2H,d,J=9.1), 7.11(2H,d,J=9.1), 3.80(3H,s), 2.69(3H,s), 2.38(3H,s)	CDCI3	106~108

[0171] [表23]

表23

442	8.35(1H,s), 7.29~6.87(5H,m), 2.72(3H,s), 2.30(3H,s), 2.24(3H,s)	CDCI3	95~96
443	8.40(1H,s), 7.27~6.88(5H,m), 3.86(3H,s), 3.02(2H,q,J=7.5), 2.33(3H,s), 1.40(3H,t,J=7.5)	CDCI3	115~116.5
444	8.64(1H,s), 7.26~7.16(3H,m), 6.99(2H,d,J=8.9), 3.84(3H,s), 2.73(3H,s), 2.26(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	165~167
447	7.76(1H,s), 7.29~7.26(1H,d), 7.23(2H,d,J=9.1), 7.03(2H,d,J=9.1), 2.73(3H,s), 2.39(3H,s), 2.24(3H,s)	CDCI3	-
448	11.60(1H,s), 7.67(1H,d,J=9.0), 7.42~7.38(3H,m), 7.14(2H,d,J=9.3), 2.36(3H,s), 1.93(3H,s)	DMSO-d6	-
449	7.81(1H,br,s), 7.34(1H,d,J=9.5), 7.22(2H,d,J=8.9), 7.04(2H,d,J=8.9), 3.92(3H,s), 2.73(3H,s), 2.36(3H,s)	CDCI3	-
450	7.67(1H,d,J=10.2), 7.17(2H,d,J=8.8), 6.97(2H,d,J=8.8), 3.94(3H,s), 2.73(3H,s), 2.34(3H,s)	CDCI3	-
451	7.65(1H,br,s), 7.17(2H,d,J=9.0), 6.95(2H,d,J=9.0), 2.73(3H,s), 2.41(3H,s), 2.28(3H,s)	CDCI3	
452	7.26(2H,d,J=8.8), 7.04(2H,d,J=8.8), 7.01(1H,s), 2.79(3H,s), 2.31(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	123.5~125.5
453	7.88(1H, d,J=9.0), 7.49(2H,d,J=8.7), 7.27~7.22(3H,m), 2.70(3H,s), 2.42(3H,s), 2.24(3H,s)	CDCI3	104.5~106.5
454	8.16(1H,d,J=8.7), 7.52(1H,d,J=8.7), 7.43(2H,d,J=8.6), 7.29(2H,d,J=8.6), 2.76(3H,s), 2.43(3H,s), 2.28(3H,s)	CDCI3	128~130
455	8.45(1H,d,J=8.9), 8.31(1H,d,J=8.9), 8.01(2H,J=8.6), 7.37(2H,d,J=8.69, 2.77(3H,s), 2.41(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	131~133
456	8.11(1H,d,J=9.4), 7.26~6.96(5H,m), 3.24(3H,s), 3.04(3H,s), 2.71(3H,s), 2.29(3H,s)	CDCI3	110~112
457	8.08(1H,d,J=9.2), 7.32~7.02(5H,m), 3.28(3H,s), 2.73(3H,s), 2.54(3H,s)	CDCI3	123~125
458	8.07(1H,d,J=9.2), 7.24(1H,d,J=9.2), 7.21(2H,d,J=8.2), 7.00(2H,d,J=8.2), 3.73(3H,s), 2.69(3H,s), 2.44(3H,s)	CDCI3	93~85
459	8.03(1H,d,J=9.0), 7.26~7.02(5H,m), 3.95(3H,s), 2.72(3H,s), 2.40(3H,s), 2.22(3H,s)	CDCI3	113~114
460	7.85(1H,d,J=8.8), 7.38(1H,t,J=8.8), 7.18(2H,d,J=9.1), 6.98(2H,d,J=9.1), 2.73(3H,s), 2.42(3H,s), 2.30(3H,s)	CDCI3	-
461	8.15(1H,d,J=9.3), 7.28(1H,d,J=9.3), 7.22(2H,d,J=8.8), 6.99(2H,d,J=8.8), 4.45(2H,s), 3.56(3H,s), 2.74(3H,s), 2.27(3H,s)	CDCI3	-
462	8.15(1H,d,J=8.9), 7.28(1H,d,J=8.9), 7.22(2H,d,J=9.2), 6.99(2H,d,J=9.2), 4.98(2H,s), 2.74(3H,s), 2.30(3H,s), 2.21(3H,s)	CDCI3	-
464	7.77(1H,s), 7.52(2H,d,J=8.6), 7.27(2H,d,J=8.6), 4.82(2H,s), 3.97(3H,s), 2.99(2H,q,J=7.3), 2.63(3H,s), 2.46(3H,s), 2.29(3H,s), 1.36(3H,t,J=7.3)	CDCI3	121~122
465	7.94(1H,s), 7.20(2H,d,J=8.6), 6.99(2H,d,J=8.6), 3.00(2H,q,J=7.2), 2.59(2H,t,J=7.6), 2.41(3H,s), 2.23(3H,s), 1.70(2H,m), 1.39~1.28(10H,m), 0.89(3H,t,J=7.2)	CDCI3	-
466	7.96(1H,s), 7.21(2H,d,J=8.8), 6.99(2H,d,J=8.8), 6.97(1H,s), 4.33(2H,s), 3.46(3H,s), 3.01(2H,q,J=7.5), 2.42(3H,s), 2.25(3H,s), 1.38(3H,t,J=7.5)	CDCI3	-
467	7.95(1H,s), 7.21(2H,d,J=8.8), 7.08(1H,s), 6.98(2H,d,J=8.8), 4.86(2H,s), 3.00(2H,q,J=7.6), 2.41(3H,s), 2.26(3H,s), 2.14(3H,s), 1.37(3H,t,J=7.6)	CDCI3	-

[0172] [表24]

表24

468	7.94(1H,s), 7.46(1H,s), 7.19(2H,d,J=8.9), 6.98(2H,d,J=8.9), 4.51(2H,s), 3.75(3H,s), 2.98(2H,q,J=7.5), 2.41(3H,s), 2.40(3H,s), 1.36(3H,t,J=7.5)	CDCI3	-
469	7.92(1H,s), 7.22(2H,d,J=8.8), 7.02(2H,d,J=8.8), 6.98(1H,s), 3.00(2H,q,J=7.6), 2.42(3H,s), 2.25(3H,s), 1.89(1H,m), 1.36(3H,t,J=7.6), 1.10(2H,m), 1.02(2H,m)	CDCI3	-
470	7.94(1H,s), 7.41(1H,s), 7.19(2H,d,J=8.8), 6.97(2H,d,J=8.8), 3.83(3H,s), 3.99(2H,q,J=7.6), 2.40(3H,s), 2.38(3H,s), 1.36(3H,t,J=7.6)	CDCI3	-
471	7.94(1H,s), 7.38(1H,s), 7.19(2H,d,J=8.8), 6.99(2H,d,J=8.8), 5.17(2H,s), 3.83(2H,t,J=4.6), 3.47(2H,t,J=4.6), 3.33(3H,s), 3.00(2H,q,J=7.6), 2.41(3H,s), 2.39(3H,s), 1.36(3H,t,J=7.6)	CDCI3	-
472	7.49(1H,s), 7.19(2H,s,J=8.7), 7.12(1H,s), 6.98(2H,d,J=8.7), 3.95(3H,s), 2.70(3H,s), 2.36(3H,s), 2.21(3H,s)	CDCI3	126~128
473	7.52(1H,s), 7.24(1H,s), 7.18(2H,d,J=8.8), 6.98(2H,d,J=8.8), 3.96(3H,s), 3.90(3H,s), 3.01(2H,q,J=7.3), 2.30(3H,s), 1.38(3H,t,J=7.3)	CDCI3	115~116
496	8.45(1H,s), 7.45~7.10(3H,m), 6.78(1H,s), 5.95(1H,tt,J=53.1,J=2.8), 3.01(2H,q,J=7.7), 2.28(3H,s), 2.27(3H,s), 1.39(3H,t,J=7.7)	CDCI3	126~128
497	7.52(1H,s), 7.22(1H,s), 7.17(2H,d,J=9.1), 6.99(2H,d,J=9.1), 5.91(1H,tt,J=52.9,J=2.3), 3.97(3H,s), 3.90(3H,s), 3.01(2H,q,J=7.3), 2.30(3H,s), 1.38(3H,s), 1.38(3H,t,J=7.3)	CDCI3	107.5~108.5
539	7.90(1H,d,J=9.0), 7.29(1H,d,J=9.0), 7.11(2H,d,J=9.0), 6.86(2H,d,J=9.0), 6.06(1H,dt,J=53.4,J=2.5), 3.97(3H,s), 3.02(2H,q,J=7.7), 2.60(3H,s), 2.32(3H,s), 1.38(3H,t,J=7.7)	CDCI3	オイル
540	7.94(1H,s), 7.17(1H,s), 7.13(2H,d,J=7.2), 6.97(2H,d,J=7.2), 6.08(1H,dt,J=53.4,J=2.5), 3.87(3H,s), 3.00(2H,q,J=7.6), 2.41(3H,s), 2.31(3H,s), 1.37(3H,t,J=7.6)	CDCI3	84~86
541	7.83(1H,s), 7.07(2H,d,J=8.9), 6.74(2H,d,J=8.9), 6.05(1H,dt,J=53.4,J=2.4), 3.94(3H,s), 3.01(2H,q,J=7.2), 2.50(3H,s), 2.26(3H,s), 1.38(3H,t,J=7.2),	CDCI3	86~88
569	7.81(1H,s,J=11.2), 7.43(1H,d,J=8.3), 7.41(1H,d,J=8.9), 7.12(1H,d,J=2.9), 6.88(1H,dd,J=8.9,J=2.9), 3.96(3H,s), 2.74(3H,s), 2.30(3H,s)	CDCI3	-
572	8.04(2H,d,J=8.9), 7.83(1H,br,s), 7.40(1H,d,J=8.5), 7.01(2H,d,J=8.9), 4.73(2H,q,J=7.2), 2.73(3H,s), 2.43(3H,s), 2.25(3H,s), 1.39(3H,t,J=7.2)	CDCI3	-
573	8.01(2H,d,J=8.9), 7.87(1H,dd,J=9.0,J=1.5), 7.42(1H,t,J=9.0), 6.97(2H,d,J=8.9), 4.36(2H,q,J=7.1), 2.73(3H,s), 2.40(3H,s), 2.30(3H,s), 1.38(3H,t,J=7.1)	CDCI3	-
574	7.83(1H,d,J=9.0), 7.26(1H,d,J=9.0), 7.10(2H,d,J=8.5), 6.78(2H,d,J=8.5), 2.70(3H,s), 2.62(3H,s), 2.44(3H,s), 2.31(3H,s), 2.23(3H,s)	CDCI3	106~107
575	7.87(1H,s), 7.15(2H,d,J=8.6), 6.99(1H,s), 6.87(2H,d,J=8.6), 2.68(3H,s), 2.42(3H,s), 2.34(3H,s), 2.32(3H,s), 2.21(3H,s)	CDCI3	143~144
576	7.76(1H,d,J=11.7), 7.29(1H,d,J=8.5), 7.10(1H,d,J=8.3), 6.8(1H,d,J=2.7), 6.77(1H,dd,J=8.3,J=2.7), 3.90(3H,s), 2.71(3H,s), 2.27(3H,s), 2.25(3H,s), 2.24(3H,s)	CDCI3	-
577	7.76(1H,d,J=11.2), 7.19(2H,d,J=8.6), 7.16(1H,d,J=8.5), 6.96(2H,d,J=8.6), 2.70(3H,s), 2.65(2H,q,J=7.7), 2.35(3H,s), 2.22(3H,s), 1.24(3H,t,J=7.7)	CDCI3	-
578	7.83(1H,br,s), 7.64(2H,d,J=8.9), 7.47(1H,d,J=8.3), 7.03(2H,d,J=8.9), 3.94(3H,s), 2.74(3H,s), 2.30(3H,s)	CDCI3	-
579	7.68(1H,d,J=11), 7.61(2H,d,J=8.8), 6.99(2H,d,J=8.8), 3.94(3H,s), 2.74(3H,s), 2.34(3H,s)	CDCI3	-
580	7.65(1H,d,J=11), 7.61(2H,d,J=8.8), 6.99(2H,d,J=8.8), 2.72(3H,s), 2.40(3H,s), 2.28(3H,s)	CDCI3	-
581	7.82(1H,d,J=11.0), 7.64(2H,d,J=8.5), 7.34(1H,d,J=8.3), 7.03(2H,d,J=8.5), 2.73(3H,s), 2.42(3H,s), 2.25(3H,s)	CDCI3	-
582	7.90(1H,br,s), 7.61(2H,d,J=8.8), 7.46(1H,t,J=6.9), 6.99(2H,d,J=8.8), 3.94(3H,s), 2.76(3H,s), 2.36(3H,s)	CDCI3	-

[0173] [表25]

表25

617	7.81(1H,d,J=11.2), 7.43(1H,d,J=8.5), 7.36(1H,t,J=8.5), 7.00(1H,m), 6.93(2H,m), 3.93(3H,s), 2.73(3H,s), 2.29(3H,s)	CDCI3	-
618	7.87(1H,d,J=9.0), 7.42(1H,t,J=8.7), 7.33(1H,t,J=8.4), 6.96(1H,m), 6.89(3H,m), 3.95(3H,s), 2.74(3H,s), 2.36(3H,s)	CDCI3	-
634	7.81(1H,d,J=10.2), 7.43(1H,d,J=2.0), 7.42(1H,m), 7.41(1H,m), 7.34(1H,br.s), 7.14(1H,m), 3.92(3H,s), 2.73(3H,s), 2.29(3H,s)	CDCI3	-
635	7.81(1H,d,J=10.5), 7.44-7.41(2H,m), 7.34(1H,s), 7.29(1H,d,J=8.3), 7.14(1H,m), 2.72(3H,s), 2.39(3H,s), 2.24(3H,s)	CDCI3	-
636	7.88(1H,s), 7.39-7.36(3H,m), 7.28(1H,br.s), 7.10(1H,m), 3.95(3H,s), 2.75(3H,s), 2.36(3H,s)	CDCI3	-
644	7.89(1H,d,J=9.2), 7.31-6.74(5H,m), 2.72(3H,s), 2.59(3H,s), 2.45(3H,s), 2.24(3H,s)	CDCI3	84~85
645	7.91(1H,s), 7.36-7.74(5H,m), 2.70(3H,s), 2.38(3H,s), 2.37(3H,s), 2.22(3H,s)	CDCI3	-
646	8.10(1H,d,J=9.2), 7.40-7.14(4H,m), 6.89(1H,d,J=7.5), 2.72(3H,s), 2.43(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	-
647	8.41(1H,s), 7.44-7.11(4H,m), 2.72(3H,s), 2.28(3H,s), 2.24(3H,s)	CDCI3	118~119
648	7.95(1H,s), 7.19(1H,s), 7.10(1H,d,J=8.8), 6.79-6.74(2H,m), 3.90(3H,s), 3.01(2H,q,J=7.7), 2.39(3H,s), 2.31(3H,s), 1.38(3H,t,J=7.7)	CDCI3	132~133.5
649	7.92(1H,d,J=9.2), 7.28(1H,d,J=9.2), 7.06(1H,d,J=8.9), 6.71-6.64), 3.97(3H,s), 3.02(2H,q,J=7.6), 2.58(3H,s), 2.33(3H,s), 1.38(3H,t,J=7.6)	CDCI3	129~130.5
650	7.80(1H,d,J=11.2), 7.41(1H,d,J=8.3), 7.13(1H,d,J=8.1), 6.83(1H,m), 6.81(1H,s), 2.73(3H,s), 2.30(3H,s),	CDCI3	-
651	7.80(1H,d,J=11), 7.33(1H,d,J=8.6), 7.12(1H,d,J=9.0), 6.81(1H,m), 6.79(1H,s), 2.72(3H,s), 2.43(3H,s), 2.25(3H,s)	CDCI3	-
652	7.87(1H,d,J=9.1), 7.40(1H,dd,J=9.1,J=8.3), 7.10(1H,d,J=8.8), 6.80(1H,dd,J=8.8,J=2.8), 6.77(1H,d,J=2.8), 3.95(3H,s), 2.74(3H,s), 2.36(3H,s)	CDCI3	-
653	7.83(1H,s), 7.03(1H,d,J=8.9), 6.59-6.53(2H,m), 3.95(3H,s), 3.01(2H,q,J=7.7), 2.49(3H,s), 2.30(3H,s), 2.26(3H,s), 1.38(3H,t,J=7.7)	CDCI3	127.5~128.5
679	8.05-7.98(2H,m), 7.69(1H,d,J=8.8), 7.47(1H,d,J=9.4, 7.00(1H,d,J=8.8), 2.72(3H,s), 2.43(3H,s), 2.26(3H,s)	CDCI3	239~240
680	8.15(1H,s), 8.05(1H,s), 7.69(1H,d,J=8.7), 7.51(1H,s), 6.99(1H,d,J=8.7), 2.72(3H,s), 2.46(3H,s), 2.25(3H,s)	CDCI3	170~171.5
683	7.85(1H,s), 7.74(1H,s), 7.49(1H,dd,J=9.6,J=2.2), 6.66(1H,d,J=9.6), 4.30(1H,t,J=7.3), 3.98(3H,s), 3.84(1H,t,J=5.7), 2.98(2H,q,J=7.2), 2.61(3H,s), 2.43(3H,s), 2.32(2H,tt,J=7.3,J=5.7), 2.28(3H,s)	CDCI3	140~141
685	8.19(1H,s), 8.02(1H,s), 7.84(1H,s), 3.94(3H,s), 3.01(2H,q,J=7.6), 2.48(3H,s), 2.30(3H,s), 2.24(3H,s), 1.36(3H,t,J=7.6)	CDCI3	185~186.5
687	8.41(1H,s), 7.96(1H,s), 7.93(1H,dd,J=8.8,J=2.7), 7.52(1H,s), 7.05(1H,d,J=8.8), 3.94(3H,s), 2.73(3H,s), 2.32(3H,s), 2.30(3H,s)	CDCI3	-
694	8.50(1H,d,J=2.7), 8.00(1H,s), 7.62(1H,d,J=8.7), 7.31(1H,s), 7.24(1H,dd,J=8.7,J=2.7), 3.92(3H,s), 3.02(2H,q,J=7.5), 2.38(3H,s), 2.33(3H,s), 1.39(3H,t,J=7.5)	CDCI3	-
700	8.23(1H,q,J=1.1), 8.02(1H,br.s), 7.80(1H,d,J=10.1), 7.70(1H,d), 3.98(3H,s), 2.74(3H,s), 2.31(3H,s)	CDCI3	-

[0174] 参考例1

4-ニトロ-1-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-2-トリフルオロメチルベンゼン  
(式(7)で表される化合物)の合成

1-クロロ-4-ニトロ-2-トリフルオロメチルベンゼン 44. 3g、N, N-ジメチルアセトアミド 98mL、4-トリフルオロメトキシフェノール 35g、および炭酸カリウム 20. 4gからなる混合液を、90~100°Cにて3時間加熱攪拌した。この反応液を減圧下にて濃縮した後、残渣に酢酸エチルを加えて溶解し、食塩水にて洗浄した。得られた溶液を減圧下濃縮し、n-ヘキサンを加え、析出した結晶を濾取し、66. 9gの4-ニトロ-1-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-2-トリフルオロメチルベンゼン(収率92. 7%)を得た。

[0175] 参考例2

4-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-3-トリフルオロメチルアニリン(式(5)で表される化合物)の合成

鉄粉 72. 7g、エタノール 251mL、蒸留水 103mL、および35%塩酸 0. 55 mLを混合し、還流するまで加熱した。続いて、この混合液に、エタノール 77mLに4-ニトロ-1-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-2-トリフルオロメチルベンゼン 66. 9gを溶解した溶液を滴下し、2. 5時間加熱還流した。得られた反応液を室温まで冷却した後、重曹水を加え、濾過した。濾液を減圧下濃縮し、酢酸エチルおよび食塩水を加え、分液した。酢酸エチル層を食塩水で洗浄の後、減圧下濃縮し、61. 0gの4-(4-トリフルオロメトキシフェノキシ)-3-トリフルオロメチルアニリン(収率99%)を得た。

[0176] 参考例3

2-クロロ-1-(4-クロロフェニルチオ)-4-ニトロベンゼン(式(7b)で表される化合物)の合成

N, N-ジメチルアセトアミド 50mL、1, 2-ジクロロ-4-ニトロベンゼン 1 9. 2g、および4-クロロベンゼンチオール 14. 5gの混合物中に、炭酸カリウム10. 4gを加えた。この混合液を35~40°Cにて2. 5時間攪拌した。この反応液を500mLの氷水に注ぎ、析出した結晶を濾取し、27. 8gの2-クロロ-1-(4-クロロフェニルチオ)-4-ニトロベンゼン(収率92. 5%)を得た。

[0177] 参考例41-(4-クロロベンゼンスルホニル)-4-ニトロベンゼン(式(7d)で表される化合物)の合成

1-(4-クロロフェニルチオ)-4-ニトロベンゼン 14.0gおよび酢酸 47mLの混合物中に、35%過酸化水素水溶液 13.6gを滴下した。得られた混合液を70～80°Cにて1.5時間加熱攪拌した。その後、この反応液を冷却し、さらに水中に注ぎ、析出した結晶を濾取し、22.0gの1-(4-クロロベンゼンスルホニル)-4-ニトロベンゼンを得た。

[0178] 参考例52-クロロ-1-(4-クロロベンジルオキシ)-4-ニトロベンゼン(式(7e)で表される化合物)の合成

N, N-ジメチルアセトアミド 42mL、1, 2-ジクロロ-4-ニトロベンゼン 16.2g、4-クロロベンジルアルコール 12g、および炭酸カリウム 8.7gを混合し、100～140°Cにて30時間加熱攪拌した。この反応液を減圧下濃縮し、酢酸エチル100mLおよびトルエン100mLに溶解させ、水、食塩水にて洗浄した。有機層を減圧下濃縮し、残渣をエタノールを用いて再結晶し、11.77gの2-クロロ-1-(4-クロロベンジルオキシ)-4-ニトロベンゼン(収率46.9%)を得た。

[0179] 参考例6(2-クロロ-4-ニトロフェニル)-(4'-クロロフェニル)メタノン(式(7f)で表される化合物)の合成

モノクロロベンゼン 11.8gおよび塩化アルミニウム 13.3gの混合物中に、2-クロロ-4-ニトロベンジルクロライド 23.1gを滴下した。得られた混合液を40°Cにて6時間加熱攪拌した後、45mLの温水に滴下した。さらに得られた混合液にトルエンおよび酢酸エチルを加えて分液した後、重曹水および食塩水にて洗浄した。有機層を減圧下濃縮し、n-ヘキサンを加え、析出した結晶を濾取し、24.0gの(2-クロロ-4-ニトロフェニル)-(4'-クロロフェニル)メタノン(収率81%)を得た。

[0180] 参考例7(4-アミノ-2-クロロフェニル)-(4'-クロロフェニル)メタノン(式(5f)で表される)

### 化合物)の合成

鉄粉 12g、エタノール 42mL、蒸留水 17mL、および35%塩酸 0. 09mLを混合し、還流するまで加熱した。続いて、得られた混合液に、エタノール12. 8mLに溶解した(2-クロロ-4-ニトロフェニル)-(4'-クロロフェニル)メタノン8. 9gを滴下し、1時間加熱還流した。その後、この混合液を室温まで冷却した後、重曹水を加え、濾過した。濾液を減圧下濃縮し、酢酸エチルおよび食塩水を加えて分液した。酢酸エチル層を食塩水にて洗浄した後、減圧下濃縮し、7. 56gの(4-アミノ-2-クロロフェニル)-(4'-クロロフェニル)メタノン(収率95%)を得た。

#### [0181] 参考例8

##### 3-クロロ-4-(4-クロロベンジル)アニリン(式(5g)で表される化合物)の合成

ヨウ素 1gおよび酢酸 50mLを混合し、さらに50%リン酸 2. 53gを加え、還流するまで加熱攪拌した。続いて、得られた混合液に、(4-アミノ-2-クロロフェニル)-(4'-クロロフェニル)メタノン 3. 2gおよび酢酸 15mLを混合した溶液を滴下した。この溶液を134時間加熱還流した後、冷却して水に注いだ。得られた混合液に酢酸エチルを加えて分液した後、食塩水にて洗浄した。酢酸エチル層を濃縮することにより、3. 0gの3-クロロ-4-(4-クロロベンジル)アニリン(収率100%)を得た。

#### [0182] 参考例9

##### 4-ニトロ-4'-トリフルオロメトキシ-2-トリフルオロメチルビフェニル(式(7h)で表される化合物)の合成

1-ブロモ-4-ニトロ-3-トリフルオロベンゼン 2. 5g、4-トリフルオロメトキシフェニルホウ酸 2. 1g、エタノール 9. 3mL、およびトルエン 18. 3gを混合して溶液を得た。この溶液に、0. 93gの炭酸ナトリウムを9gの水に溶解した水溶液を加え、さらに0. 067gのテトラキス(トリフェニルホスфин)パラジウム(0)を加えて、4時間加熱還流した。得られた反応混合物を冷却した後、酢酸エチルと蒸留水を加えて分液し、次いで食塩水で洗浄した。その酢酸エチル層を濃縮することにより、3. 54gの4-ニトロ-4'-トリフルオロメトキシ-2-トリフルオロメチルビフェニル(収率100%)を得た。

#### [0183] 参考例10

3-クロロ-2-(2, 6-ジメチル-4-ニトロフェノキシ)-5-トリフルオロメチルピリジン(式(7a)で表される化合物)の合成

ジメチルアセトアミド 3mLに、2, 3-ジクロロ-5-トリフルオロメチルピリジン 1. 0 4g、2, 6-ジメチル-4-ニトロフェノール 0. 8g、および炭酸カリウム 0. 5gを加え、155～165°Cで1時間反応させた。得られた反応混合物を冷却した後、酢酸エチルと蒸留水を加えて分液し、次いで食塩水で洗浄した。その酢酸エチル層を濃縮することにより、2. 01gの3-クロロ-2-(2, 6-ジメチル-4-ニトロフェノキシ)-5-トリフルオロメチルピリジン(収率100%)を得た。

[0184] 参考例11

5-クロロ-2-(2-クロロ-4-ニトロフェノキシ)ピリジン(式(7a)で表される化合物)の合成

ジメチルアセトアミド 50mLに、1, 2-ジクロロ-4-ニトロベンゼン 19. 2g、5-クロロピリジン-2-オール 12. 9g、および炭酸カリウム 10. 4gを加え、90～110°Cで15時間反応させた。得られた反応混合物を冷却した後、酢酸エチルと食塩水を加えて分液し、次いで食塩水で洗浄した。その酢酸エチル層を濃縮することにより析出した結晶を濾別した。濾液を濃縮することにより得られた粗生成物を、シリカゲルクロマトグラフィー(富士シリシア化学製BW300、溶媒:n-ヘキサン／酢酸エチル)により精製し、15. 75gの5-クロロ-2-(2-クロロ-4-ニトロフェノキシ)ピリジン(収率55. 2%)を得た。

[0185] 参考例12

1, 3-ジメチル-5-ニトロ-2-(3-(4-トリフルオロメチルフェノキシ)プロポキシ)ベンゼン(式(7i)で表される化合物)の合成

蒸留水19mLに、2, 6-ジメチル-4-ニトロフェノール 5. 2g、および1, 3-ジブロモプロパン 12. 6gを加えて攪拌した後、16. 6%水酸化ナトリウム水溶液 7. 51gを加えた。さらに、この混合物に30%水酸化ナトリウム水溶液 2. 46gを添加しながら5時間加熱還流した。得られた反応混合物を冷却した後、これに酢酸エチルと食塩水を加えて分液し、食塩水で洗浄した。その酢酸エチル層を減圧下で濃縮し、得られた粗生成物をシリカゲルクロマトグラフィー(富士シリシア化学製BW300、溶媒:n

—ヘキサン／酢酸エチル)により精製して、4. 97gの2-(3-ブロモプロポキシ)-1, 3-ジメチル-5-ニトロベンゼンを得た。次いで、得られた生成物1. 0g、4-トリフルオロメチルフェノール 0. 57g、ジメチルアセトアミド 2mL、および炭酸カリウム 0. 36gを混合し、混合物を90~100°Cで1時間加熱した。得られた反応液を冷却した後、これを水中に注ぎ、酢酸エチルで抽出した。その酢酸エチル層を2%水酸化ナトリウム水溶液および食塩水で洗浄した後、減圧下で濃縮して1. 28gの1, 3-ジメチル-5-ニトロ-2-(3-(4-トリフルオロメチルフェノキシ)プロポキシ)ベンゼンを得た。

[0186] 製剤例1[水和剤]

化合物90	30重量%
クレー	30重量%
ケイソウ土	35重量%
リグニンスルホン酸カルシウム	4重量%
ラウリル硫酸ナトリウム	1重量%

上記成分を均一に混合し、粉碎して水和剤を得た。

[0187] 製剤例2[粉剤]

化合物90	2重量%
クレー	60重量%
タルク	37重量%
ステアリン酸カルシウム	1重量%

上記成分を均一に混合して粉剤を得た。

[0188] 製剤例3[乳剤]

化合物90	20重量%
N, N-ジメチルホルムアミド	20重量%
ソルベッソ150(エクソンモービル有限会社)	50重量%
ポリオキシエチレンアルキルアリールエーテル	10重量%

上記成分を均一に混合し、溶解して乳剤を得た。

[0189] 製剤例4[粒剤]

化合物2	5重量%
ベントナイト	40重量%
タルク	10重量%
クレー	43重量%
リグニンスルホン酸カルシウム	2重量%

上記成分を均一に粉碎・混合し、水を加えてよく練合した後、造粒乾燥して粒剤を得た。

[0190] 製剤例5[フロアブル剤]

化合物2	25重量%
POEポリスチリルフェニルエーテル硫酸塩	5重量%
プロピレングリコール	6重量%
ベントナイト	1重量%
キサンタンガム1%水溶液	3重量%
PRONAL EX-300(東邦化学工業株式会社)	0.05重量%
ADDAC 827(ケイ・アイ化成株式会社)	0.02重量%
水	59.93重量%

キサンタンガム1%水溶液および適定量の水を除いた上記処方の全量を予備混合した後、湿式粉碎機にて粉碎した。その後、得られた粉碎物にキサンタンガム1%水溶液および残りの水を加え、100重量%のフロアブル剤を得た。

[0191] 試験例1:コナガ(*Plutella xylostella*)防除試験

プラスチックカップに入れた直径5cmのキャベツリーフディスクに、50%アセトン水(Tween20 0.05%加用)にて所定濃度に希釈した供試化合物をスプレーガンにて散布し、風乾した。カップ内に5頭のコナガ2令幼虫を放虫し、蓋をして25℃の定温室にて飼育した。処理3日後に幼虫の生死を観察し死虫率を算出した。その結果、表1 5~25に示される本発明による化合物は200ppm以下の濃度にて死虫率80%以上を示した。

[0192] 試験例2:ハスモンヨトウ(*Spodoptera litura*)防除試験

プラスチックカップに入れた直径5cmのキャベツリーフディスクに、50%アセトン水(

Tween20 0.05%加用)にて所定濃度に希釈した供試化合物をスプレーガンで散布し風乾した。カップ内に5頭のハスモンヨトウ3令幼虫を放虫し、蓋をして25°Cの定温室にて飼育した。処理3日後に幼虫の生死を観察し死虫率を算出した。表15～25に示される本発明による化合物は200ppm以下の濃度にて死虫率80%以上を示した。

[0193] 試験例3:モモアカアブラムシ(*Myzus persicae*)防除試験

プラスチックシャーレに入れた直径2.8cmのキャベツリーフディスクに、50%アセトン水(Tween20 0.05%加用)にて所定濃度に希釈した供試化合物をスプレーガンで散布し風乾した。その後、シャーレ内に10頭のモモアカアブラムシ1令幼虫を放虫し、蓋をして25°Cの定温室にて飼育した。処理2日後に幼虫の生死を観察し死虫率を算出した。表15～25に示される本発明による化合物は500ppm以下の濃度にて死虫率80%以上を示した。

[0194] 試験例4:ニセナミハダニ(*Tetranychus cinnabarinus*)防除試験

直径2cmのインゲンリーフディスクを寒天上にのせ、ニセナミハダニ雌成虫7頭を接種した。雌成虫は25°Cの定温室内において24時間産卵させた後に取り除き、50%アセトン水(Tween20 0.05%加用)にて所定濃度に希釈した供試化合物をスプレーガンでリーフディスクに散布し、風乾した。その後、25°Cの定温室内にてリーフディスクを保管した。処理7日後に卵の孵化状況、幼虫及び若虫の生死を観察し、未孵化卵率と幼若虫死亡率を算出し、これらの和を殺虫率とした。表15～25に示される本発明による化合物は500ppm以下の濃度にて死虫率80%以上を示した。

[0195] 試験例5:ヒメトビウンカ(*Laodelphax striatellus*)防除試験

プラスティックポットに植えた播種7日後のイネ苗4本に、50%アセトン水(Tween20 0.05%加用)にて所定濃度に希釈した供試化合物をスプレーガンで散布し風乾した。その後、このポットにプラスチックの円筒をかぶせて、ポット中にヒメトビウンカ2令幼虫10頭を放虫し、蓋をして25°Cの定温室内にて飼育した。処理3日後に幼虫の生死を観察し死虫率を算出した。表15～25に示される本発明による化合物は500ppm以下の濃度にて死虫率80%以上を示した。

[0196] 試験例6:アカヒゲホソミドリカスミカメ(*Trigonotylus caelestialium*)防除試験

50%アセトン水(Tween20 0.05%加用)にて所定濃度に希釈した供試化合物に、コムギ苗1本を30秒間浸漬した。このコムギ苗を風乾した後にガラス筒に入れて、このガラス筒中にアカヒゲホソミドリカスミカメ2令幼虫2頭を放虫した。その後、筒に蓋をして25°Cの定温室にて上記アカヒゲホソミドリカスミカメを飼育した。試験中コムギに給水するため、ガラス筒下からコムギに水を吸わせた。処理3日後に幼虫の生死を観察し死虫率を算出した。表15～25に示される本発明による化合物は500ppm以下の濃度で死虫率80%以上を示した。

[0197] 試験例7:シルバーリーフコナジラミ(*Bemisia tabaci* Genn.)防除試験

キュウリ葉を直径6.0cmに切り、水で湿らせた脱脂綿の上に置いた。このキュウリ葉に、50%アセトン水(Tween20 0.05%加用)にて所定濃度に希釈した供試化合物の希釈液2mLを散布塔を用いて散布した。風乾後、このキュウリ葉をプラスチックカップに入れ、20頭のシルバーリーフコナジラミ雌成虫を放虫し、逆さまにして25°Cの恒温室内に静置した。処理5日後に生死虫数を調査し、死虫率を算出した。表15～25に示される本発明による化合物は500ppm以下の濃度にて死虫率80%以上を示した。

[0198] 試験例8:ミナミキイロアザミウマ(*Thrips palmi* KARNY)防除試験

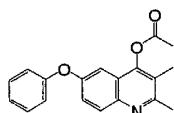
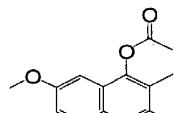
キュウリ葉を2.5cm角に切り、水で湿らせた脱脂綿の上に置いた。このキュウリ葉に、50%アセトン水(Tween20 0.05%加用)にて所定濃度に希釈した供試化合物の希釈液2mLを散布塔を用いて散布した。風乾後、このキュウリ葉をプラスチックカップに入れ、10頭のミナミキイロアザミウマ1齢幼虫を放虫し、25°Cの恒温室内に静置した。処理2日後に生死虫数を調査し、死虫率を算出した。表15～25に示される本発明による化合物は500ppm以下の濃度にて死虫率80%以上を示した。

[0199] 比較例

WO98/055460号公報に記載の化合物No. 136および日本特許第2633377号公報に記載の化合物No. 46について試験例1～5に記載の方法に準じて殺虫活性を試験した。結果は表26に示される通りであった。

[0200] [表26]

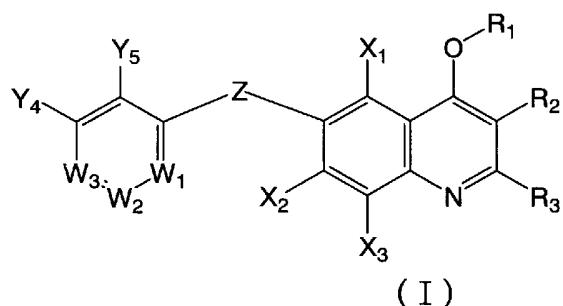
表 2 6

	濃度(ppm)	死虫率(%)				
		コナガ	ハスモンヨトウ	モモアカアブラムシ	ヒメトビウンカ	ニセナミハダニ
WO98055460 化合物番号 136		0	0	0	0	0
JP2633377 化合物番号 46		0	10	0	0	0

## 請求の範囲

[1] 下記式(I)で表される化合物またはその農園芸上許容可能な酸付加塩:

[化1]



[式中、

$R_1$  は、

水素原子、

アルカリ金属、

アルカリ土類金属、

置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、

置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルケニル基、

置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルキニル基、

置換されていてもよいC<sub>3-10</sub>シクロアルキル基、

置換されていてもよいフェニル低級アルキル基、

置換されていてもよいフェノキシ低級アルキル基、

置換されていてもよいフェニル基、

置換されていてもよいヘテロ環基、

COR<sub>4</sub> (ここで、R<sub>4</sub> は、

置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、

置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルケニル基、

置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルキニル基、

置換されていてもよいC<sub>3-10</sub>シクロアルキル基、

置換されていてもよいフェニル低級アルキル基、  
置換されていてもよいフェノキシ低級アルキル基、  
置換されていてもよいフェニル基、  
置換されていてもよいヘテロ環基、  
置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキルチオ基、  
OR<sub>5</sub>(ここで、R<sub>5</sub>は、  
置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>のアルキル基、  
置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>のアルケニル基、  
置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルキニル基、  
置換されていてもよいC<sub>3-10</sub>シクロアルキル基、  
置換されていてもよいフェニル低級アルキル基、  
置換されていてもよいフェノキシ低級アルキル基、  
置換されていてもよいフェニル基、または  
置換されていてもよいヘテロ環基を表す)、または  
NR<sub>6</sub>R<sub>7</sub>(ここで、R<sub>6</sub>およびR<sub>7</sub>は、互いに独立して、  
水素原子、  
置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、または  
置換されていてもよいフェニル基を表す)を表す)、または  
SO<sub>2</sub>R<sub>8</sub>(ここで、R<sub>8</sub>は、  
置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、  
置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルケニル基、  
置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルキニル基、  
置換されていてもよいC<sub>3-10</sub>シクロアルキル基、  
置換されていてもよいフェニル低級アルキル基、  
置換されていてもよいフェノキシ低級アルキル基、  
置換されていてもよいフェニル基、または  
置換されていてもよいヘテロ環基を表す)  
を表し、

$R_2$  は、水素原子、または置換されていてもよい  $C_{1-4}$  アルキル基を表し、

$R_3$  は、

水素原子、

置換されていてもよい  $C_{1-18}$  アルキル基、

置換されていてもよい  $C_{2-4}$  アルケニル基、または

置換されていてもよい  $C_{1-4}$  アルコキシ基を表し、

ここで、 $R_1$ 、 $R_2$ 、および  $R_3$  において、置換されてもよい基が有する置換基は、ハロゲン原子、 $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、 $C_{1-4}$  アルキルオキシ- $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、 $C_{1-4}$  アルキルオキシカルボニル基、ニトロ基、シアノ基、ホルミル基、トリフルオロメチル基、トリフルオロメトキシ基、アセチル基、アセチルオキシ基、 $C_{1-4}$  アルキル基(ただし、この  $C_{1-4}$  アルキル基は、アルキル基の置換基とはならない)、およびハロゲン原子により置換されていてもよい  $C_{3-6}$  シクロアルキル基からなる群から選択されるものであり、

あるいは、 $R_2$  と  $R_3$  は一緒にになって  $-(CH_2)_m-$ (ここで、 $m$  は 3 または 4 を表す)を表し、

$X_1$ 、 $X_2$ 、および  $X_3$  は、互いに独立して、

水素原子、

ハロゲン原子、

ハロゲン原子により置換されていてもよい  $C_{1-4}$  アルキル基、

ハロゲン原子により置換されていてもよい  $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、

ハロゲン原子により置換されていてもよい  $C_{1-4}$  アルキルチオ基、

ハロゲン原子により置換されていてもよい  $C_{1-4}$  アルキルオキシカルボニル基、

ニトロ基、または

シアノ基を表し、

ただし、 $X_1$ 、 $X_2$ 、および  $X_3$  は、同時に水素原子を表すことはなく、

$W_1$  は窒素原子または  $C-Y_1$  を表し、

$W_2$  は窒素原子または  $C-Y_2$  を表し、

$W_3$  は窒素原子または  $C-Y_3$  を表し、

ただし、 $W_1$  が窒素原子を表す場合には、 $W_2$  および  $W_3$  はそれぞれ  $C-Y_2$  および  $C-Y_3$  を表し、 $W_2$  が窒素原子を表す場合には、 $W_1$  および  $W_3$  はそれぞれ  $C-Y_1$  および  $C-Y_3$  を表し、 $W_3$  が窒素原子を表す場合には、 $W_1$  および  $W_2$  はそれぞれ  $C-Y_1$  および  $C-Y_2$  を表し、

$Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および  $Y_5$  は、互いに独立して、水素原子、A、またはBを表し、

ただし、 $W_1$ 、 $W_2$  および  $W_3$  がそれぞれ  $C-Y_1$ 、 $C-Y_2$  および  $C-Y_3$  を表し、かつ、Z が結合、1つもしくは2つのメチル基で置換されていてもよいメチレン基、または酸素原子を表す場合には、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および  $Y_5$  のうち少なくとも1つはAを表し、ここで、Aは、

$C_{1-8}$  のアルキル基(この  $C_{1-8}$  のアルキル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された  $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、および同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された  $C_{2-4}$  アルケニルオキシ基から選択される一以上の基により置換されたものである)；

$C_{2-8}$  のアルケニル基(この  $C_{2-8}$  のアルケニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された  $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、および同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された  $C_{2-4}$  アルケニルオキシ基から選択される一以上の基により置換されたものである)；

$C_{1-8}$  アルキルオキシ基(この  $C_{1-8}$  アルキルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された  $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、および同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された  $C_{2-4}$  アルケニルオキシ基から選択される一以上の基により置換されたものである)；

$C_{2-8}$  のアルケニルオキシ基(この  $C_{2-8}$  のアルケニルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された  $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、および同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された  $C_{2-4}$  アルケニルオキシ基から選択される一以上の基により置換されたものである)；

$C_{1-8}$  アルキルオキシカルボニル基(この  $C_{1-8}$  アルキルオキシカルボニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上

のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub> アルキルオキシ基により置換されていてもよい)

C<sub>1-8</sub> アルキルチオ基(このC<sub>1-8</sub> アルキルチオ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub> アルキルオキシ基により置換されていてもよい)；

C<sub>2-8</sub> アルケニルチオ基(このC<sub>2-8</sub> アルケニルチオ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub> アルキルオキシ基により置換されていてもよい)；

C<sub>1-8</sub> アルキルスルフィニル基(このC<sub>1-8</sub> アルキルスルフィニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub> アルキルオキシ基により置換されていてもよい)；

C<sub>2-8</sub> アルケニルスルフィニル基(このC<sub>2-8</sub> アルケニルスルフィニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub> アルキルオキシ基により置換されていてもよい)；

C<sub>1-8</sub> アルキルスルホニル基(このC<sub>1-8</sub> アルキルスルホニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub> アルキルオキシ基により置換されていてもよい)；

C<sub>2-8</sub> アルケニルスルホニル基(このC<sub>2-8</sub> アルケニルスルホニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub> アルキルオキシ基により置換されていてもよい)；

フェニル基(このフェニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub> アルキル基、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub> アルキルオキシ基により置換されたものである)；および

フェノキシ基(このフェノキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub> のアルキル基、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub> のアルキルオキシ基により置換されたものである)からなる群から選択される基を表し、

Bは、ハロゲン原子、C<sub>1-4</sub> アルキル基、C<sub>1-4</sub> アルキルオキシ基、ニトロ基、およびシ

アノ基からなる群から選択される基を表し、

あるいは、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ は、隣り合う2つの基が一緒になって、

ハロゲン原子により置換されていてもよい $-O-(CH_{2-n})-O-$ 、

ハロゲン原子により置換されていてもよい $-(CH_{2-n})-O-$ 、

ハロゲン原子により置換されていてもよい $-S-(CH_{2-n})-S-$ 、

ハロゲン原子により置換されていてもよい $-(CH_{2-n})-S-$ 、または

ハロゲン原子により置換されていてもよい $-(CH_{2-n})-$ を表してもよく、

ここで、nは1、2または3を表し、

Zは、結合、酸素原子、硫黄原子、 $SO$ 、 $SO_2$ 、 $-Q-$ 、 $-O-Q-$ 、 $-O-Q-O-$ 、またはCOを表し、

Qは、 $C_{1-4}$ アルキレン基(この $C_{1-4}$ アルキレン基は、ハロゲン原子、シアノ基、またはハロゲン原子で置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキル基により置換されていてもよい)、 $-(CH_{2-p})-CR_{10}R_{11}-(CH_{2-q})-(R_{10}$ および $R_{11}$ は一緒になって、結合する炭素原子とともに、ハロゲン原子またはハロゲン原子で置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキル基により置換されていてもよい $C_{3-6}$ シクロアルキル基を表し、pおよびqは互いに独立して0~3の整数を表す)、または $C_{2-4}$ アルケニレン基(この $C_{2-4}$ アルケニレン基は、ハロゲン原子、シアノ基、またはハロゲン原子で置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキル基により置換されていてもよい)を表す。]。

[2]  $R_1$ が、

水素原子、

アルカリ金属、

アルカリ土類金属、

置換されていてもよい $C_{1-18}$ アルキル基、

$COR_4$ (ここで、 $R_4$ は、置換されていてもよい $C_{1-18}$ アルキル基、置換されていても

よい $C_{2-18}$ アルケニル基、置換されていてもよい $C_{3-10}$ シクロアルキル基、置換されて

いてもよい $C_{1-4}$ アルキルチオ基、 $OR_5$ (ここで、 $R_5$ は、置換されていてもよい $C_{1-18}$ ア

ルキル基、置換されていてもよい $C_{2-18}$ アルケニル基、または置換されていてもよいフ

ェニル基を表す)、または $NR_6R_7$ (ここで、 $R_6$ および $R_7$ は、互いに独立して、水素原子

、または置換されていてもよい $C_{1-18}$ アルキル基を表す)を表す)、または $SO_2R_8$ (ここで、 $R_8$ は、置換されていてもよい $C_{1-18}$ アルキル基を表す)を表し、 $R_2$ が、水素原子、または置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキル基を表し、 $R_3$ が、置換されていてもよい $C_{1-18}$ アルキル基を表し、あるいは、 $R_2$ と $R_3$ は一緒にになって $-(CH_2)_m-$ ( $m$ は3または4を表す)を表し、 $X_1$ 、 $X_2$ 、および $X_3$ が、互いに独立して、水素原子、ハロゲン原子、ハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキル基、ハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキルオキシ基、ハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$ アルキルオキシカルボニル基、ニトロ基、またはシアノ基を表し、ただし、 $X_1$ 、 $X_2$ 、および $X_3$ は、同時に水素原子を表すことはなく、 $Z$ が、結合、酸素原子、硫黄原子、 $SO$ 、 $SO_2$ 、 $CH_2$ 、 $OCH_2$ 、 $O(CH_2)_3O$ 、または $CO$ を表す、請求項1に記載の化合物。

- [3]  $R_1$ が、  
水素原子、  
アルカリ金属、  
アルカリ土類金属、  
 $C_{1-18}$ アルキル基(この $C_{1-18}$ のアルキル基は、 $C_{1-4}$ アルキルオキシカルボニル基、または $C_{1-4}$ アルキルオキシ- $C_{1-4}$ アルキルオキシ基により置換されていてもよい)、 $COR_4$ (ここで、 $R_4$ は、 $C_{1-18}$ アルキル基(この $C_{1-18}$ のアルキル基は、 $C_{1-4}$ アルキルオキシ基、またはアセチルオキシ基により置換されていてもよい)、 $C_{2-18}$ アルケニル基、 $C_{3-10}$ シクロアルキル基、 $C_{1-4}$ アルキルチオ基、または $OR_5$ (ここで、 $R_5$ は、 $C_{1-18}$ のアルキル基(この $C_{1-18}$ のアルキル基は、ハロゲン原子、または $C_{1-4}$ アルキルオキシ基により置換されていてもよい)、 $C_{2-18}$ アルケニル基、またはフェニル基を表す)、または $NR_6R_7$ (ここで、 $R_6$ および $R_7$ は、互いに独立して、水素原子、または $C_{1-18}$ アルキル基を表す)を表す)、または $SO_2R_8$ (ここで、 $R_8$ は、 $C_{1-18}$ アルキル基を表す)を表し、 $R_2$ が、水素原子または $C_{1-4}$ アルキル基を表し、 $R_3$ が、 $C_{1-18}$ アルキル基(この $C_{1-18}$ アルキル基は、ハロゲン原子、またはアセチル

オキシ基により置換されていてもよい)を表すか、

あるいは、 $R_2$  と  $R_3$  は一緒に  $-(CH_2)_m-$  (ここで、mは3または4を表す)を表し、

$X_1$ 、 $X_2$ 、および  $X_3$  が、互いに独立して、水素原子、ハロゲン原子、ハロゲン原子により置換されていてもよい  $C_{1-4}$  アルキル基、 $C_{1-4}$  アルキルオキシ基、 $C_{1-4}$  アルキルオキシカルボニル基、ニトロ基、またはシアノ基を表し、

ただし、 $X_1$ 、 $X_2$ 、および  $X_3$  は、同時に水素原子を表すことはなく、  
 $Z$  が、結合、酸素原子、硫黄原子、 $SO$ 、 $SO_2$ 、 $CH_2$ 、 $OCH_2$ 、 $O(CH_2)_3O$ 、または  $C$   $O$  を表す、請求項1に記載の化合物。

[4]  $W_1$ 、 $W_2$ 、および  $W_3$  が、それぞれ  $C-Y_1$ 、 $C-Y_2$ 、および  $C-Y_3$  を表し、  
 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および  $Y_5$  が、互いに独立して、水素原子、 $A'$  または  $B'$  を表し、  
 ただし、 $Z$  が結合、1つもしくは2つのメチル基で置換されていてもよいメチレン基、または酸素原子を表す場合には、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および  $Y_5$  のうち少なくとも1つは  $A'$  を表し、

ここで、 $A'$  は、

$C_{1-8}$  のアルキル基(この  $C_{1-8}$  のアルキル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)；

$C_{1-8}$  アルキルオキシ基(この  $C_{1-8}$  アルキルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された  $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されたものである)；

$C_{1-8}$  アルキルオキシカルボニル基；

$C_{1-8}$  アルキルチオ基(この  $C_{1-8}$  アルキルチオ基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)；

$C_{1-8}$  アルキルスルホニル基(この  $C_{1-8}$  アルキルスルホニル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)；

フェニル基(このフェニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された  $C_{1-4}$  アルキル基により置換されたものである)；および

フェノキシ基(このフェノキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキル基により置換されたものである)からなる群から選択される基を表し、

B'は、ハロゲン原子、C<sub>1-4</sub>アルキル基、C<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基、およびシアノ基からなる群から選択される基を表し、

あるいは、Y<sub>1</sub>、Y<sub>2</sub>、Y<sub>3</sub>、Y<sub>4</sub>、およびY<sub>5</sub>は、隣り合う2つの基が一緒になって、一以上のハロゲン原子により置換されている-O-(CH<sub>2</sub>)<sub>n</sub>-O-(ここで、nは1または2を表す)を表してもよい、請求項1に記載の化合物。

- [5] W<sub>1</sub>、W<sub>2</sub>、およびW<sub>3</sub>のいずれか1つが窒素原子を表し、他の2つがそれぞれ対応するC-Y<sub>1</sub>、C-Y<sub>2</sub>、またはC-Y<sub>3</sub>を表し、  
Y<sub>1</sub>、Y<sub>2</sub>、Y<sub>3</sub>、Y<sub>4</sub>、およびY<sub>5</sub>が、互いに独立して、水素原子、C<sub>1-8</sub>のアルキル基(C<sub>1-8</sub>のアルキル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)またはハロゲン原子を表す、請求項1に記載の化合物。

- [6] R<sub>1</sub>が、水素原子、またはCOR<sub>4</sub>(ここで、R<sub>4</sub>は、C<sub>1-4</sub>のアルキル基、OR<sub>5</sub>(ここで、R<sub>5</sub>はC<sub>1-4</sub>のアルキル基を表す)、またはNR<sub>6</sub>R<sub>7</sub>(ここで、R<sub>6</sub>およびR<sub>7</sub>は、互いに独立して、水素原子、またはC<sub>1-18</sub>アルキル基を表す)を表す)を表し、  
R<sub>2</sub>がC<sub>1-4</sub>アルキル基を表し、  
R<sub>3</sub>がC<sub>1-4</sub>アルキル基を表すか、  
あるいは、R<sub>2</sub>とR<sub>3</sub>は一緒になって-(CH<sub>2</sub>)<sub>m</sub>-(mは3または4である)を表し、X<sub>1</sub>およびX<sub>2</sub>が、互いに独立して、水素原子、ハロゲン原子、ハロゲン原子により置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>のアルキル基、C<sub>1-4</sub>のアルキルオキシ基、またはC<sub>1-4</sub>のアルキルオキシカルボニル基を表し、

ただし、X<sub>1</sub>およびX<sub>2</sub>が同時に水素原子を表すことはなく、

X<sub>3</sub>が水素原子を表し、

Zが酸素原子、OCH<sub>2</sub>、またはO(CH<sub>2</sub>)<sub>3</sub>Oを表す、請求項1に記載の化合物。

- [7] W<sub>1</sub>、W<sub>2</sub>、およびW<sub>3</sub>が、それぞれC-Y<sub>1</sub>、C-Y<sub>2</sub>、およびC-Y<sub>3</sub>を表し、Y<sub>1</sub>、Y<sub>2</sub>、Y<sub>3</sub>、Y<sub>4</sub>、およびY<sub>5</sub>が、互いに独立して、水素原子、C<sub>1-8</sub>アルキル基(このC<sub>1-8</sub>アルキル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたもの

である)、 $C_{1-8}$ アルキルオキシ基(この $C_{1-8}$ アルキルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキルオキシ基により置換されたものである)、 $C_{1-8}$ アルキルチオ基(この $C_{1-8}$ アルキルチオ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)、またはハロゲン原子を表し、

ただし、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ の少なくとも1つは、 $C_{1-8}$ アルキル基(この $C_{1-8}$ アルキル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)、 $C_{1-8}$ アルキルオキシ基(この $C_{1-8}$ アルキルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$ アルキルオキシ基により置換されたものである)、または $C_{1-8}$ アルキルチオ基(この $C_{1-8}$ アルキルチオ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)を表し、

あるいは、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ は、隣り合う2つの基が一緒になって、一以上のハロゲン原子により置換されている $-O-(CH_{2-n})-O-$ (ここでnは1または2を表す)を表してもよい、請求項1に記載の化合物。

[8]  $R_1$ が、水素原子、または $COR_4$ (ここで、 $R_4$ は、 $C_{1-4}$ のアルキル基、 $OR_5$ (ここで、 $R_5$ は $C_{1-4}$ のアルキル基を表す)、または $NR_6R_7$ (ここで、 $R_6$ および $R_7$ は、互いに独立して、水素原子、または $C_{1-18}$ アルキル基を表す)を表し、

$R_2$ が $C_{1-4}$ アルキル基を表し、

$R_3$ が $C_{1-4}$ アルキル基を表すか、

あるいは、 $R_2$ と $R_3$ は一緒になって $-(CH_{2-m})-$ (mは3または4である)を表し、

$X_1$ および $X_2$ が、互いに独立して、水素原子、ハロゲン原子、ハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$ のアルキル基、 $C_{1-4}$ のアルキルオキシ基、または $C_{1-4}$ のアルキルオキシカルボニル基を表し、

ただし、 $X_1$ および $X_2$ が同時に水素原子を表すことなく、

$X_3$ が水素原子を表し、

$W_1$ 、 $W_2$ 、および $W_3$ が、それぞれ $C-Y_1$ 、 $C-Y_2$ 、および $C-Y_3$ を表し、

$Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$ が、互いに独立して、水素原子、 $C_{1-8}$ アルキル基(この

$C_{1-8}$  アルキル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)、 $C_{1-8}$  アルキルオキシ基(この $C_{1-8}$  アルキルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されたものである)、 $C_{1-8}$  アルキルチオ基(この $C_{1-8}$  アルキルチオ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)、またはハロゲン原子を表し、

ただし、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$  の少なくとも1つは、 $C_{1-8}$  アルキル基(この $C_{1-8}$  アルキル基は、同一または異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)、 $C_{1-8}$  アルキルオキシ基(この $C_{1-8}$  アルキルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換された $C_{1-4}$  アルキルオキシ基により置換されたものである)、または $C_{1-8}$  アルキルチオ基(この $C_{1-8}$  アルキルチオ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたものである)を表し、

あるいは、 $Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$  は、隣り合う2つの基が一緒になって、一以上のハロゲン原子により置換されている $-O-(CH_2)_n-O-$ (ここでnは1または2を表す)を表してもよく、

Zが酸素原子、 $OCH_2$ 、または $O(CH_2)_3O$ を表す、請求項1に記載の化合物。

[9]  $R_1$  が、 $COR_4'$  または $COOR_5'$ (ここで、 $R_4'$  および $R_5'$  は $C_{1-4}$  のアルキル基を表す)を表し、

$R_2$  が $C_{1-4}$  アルキル基を表し、

$R_3$  が $C_{1-4}$  アルキル基を表し、

$X_1$  および $X_2$  が、互いに独立して、水素原子、またはハロゲン原子により置換されていてもよい $C_{1-4}$  のアルキル基を表し、

ただし、 $X_1$  および $X_2$  が同時に水素原子を表すことはなく、

$X_3$  が水素原子を表し、

$W_1$ 、 $W_2$ 、および $W_3$  が、それぞれ $C-Y_1$ 、 $C-Y_2$ 、および $C-Y_3$  を表し、

$Y_1$ 、 $Y_2$ 、 $Y_3$ 、 $Y_4$ 、および $Y_5$  が、互いに独立して、水素原子、 $C_{1-8}$  アルキルオキシ基(この $C_{1-8}$  アルキルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および

／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されたものである)、またはハロゲン原子を表し、

ただし、Y<sub>1</sub>、Y<sub>2</sub>、Y<sub>3</sub>、Y<sub>4</sub>、およびY<sub>5</sub>の少なくとも1つは、C<sub>1-8</sub>アルキルオキシ基(このC<sub>1-8</sub>アルキルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および／または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されたものである)を表し、

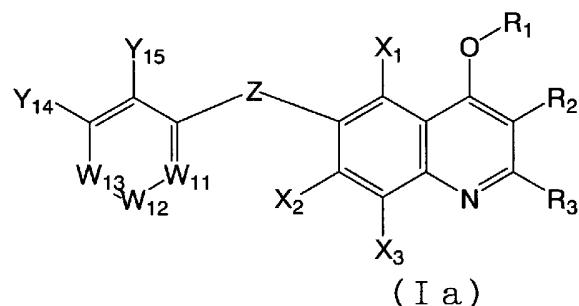
あるいは、Y<sub>1</sub>、Y<sub>2</sub>、Y<sub>3</sub>、Y<sub>4</sub>、およびY<sub>5</sub>は、隣り合う2つの基が一緒になって、一以上のハロゲン原子により置換されている-O-(CH<sub>2</sub>)<sub>n</sub>-O-(ここでnは1または2を表す)を表してもよく、

Zが酸素原子を表す、請求項1に記載の化合物。

[10] 請求項1～9のいずれか一項に記載の化合物またはその農園芸上許容可能な酸付加塩を有効成分として含んでなる、農園芸用殺虫剤。

[11] 下記式(Ia)で表される化合物またはその農園芸上許容可能な酸付加塩を有効成分として含んでなる、農園芸用殺虫剤：

[化2]



[式中、

R<sub>1</sub>は、

水素原子、

アルカリ金属、

アルカリ土類金属、

置換されていてよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、

置換されていてよいC<sub>2-18</sub>アルケニル基、

置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルキニル基、

置換されていてもよいC<sub>3-10</sub>シクロアルキル基、

置換されていてもよいフェニル低級アルキル基、

置換されていてもよいフェノキシ低級アルキル基、

置換されていてもよいフェニル基、

置換されていてもよいヘテロ環基、

COR<sub>4</sub> (ここで、R<sub>4</sub>は、

置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、

置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルケニル基、

置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルキニル基、

置換されていてもよいC<sub>3-10</sub>シクロアルキル基、

置換されていてもよいフェニル低級アルキル基、

置換されていてもよいフェノキシ低級アルキル基、

置換されていてもよいフェニル基、

置換されていてもよいヘテロ環基、

置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキルチオ基、

OR<sub>5</sub> (ここで、R<sub>5</sub>は、

置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>のアルキル基、

置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>のアルケニル基、

置換されていてもよいC<sub>2-18</sub>アルキニル基、

置換されていてもよいC<sub>3-10</sub>シクロアルキル基、

置換されていてもよいフェニル低級アルキル基、

置換されていてもよいフェノキシ低級アルキル基、

置換されていてもよいフェニル基、または

置換されていてもよいヘテロ環基を表す)、または

NR<sub>6</sub>R<sub>7</sub> (ここで、R<sub>6</sub>およびR<sub>7</sub>は、互いに独立して、

水素原子、

置換されていてもよいC<sub>1-18</sub>アルキル基、または

置換されていてもよいフェニル基を表す)を表す)、または

$\text{SO}_2\text{R}_8$  (ここで、 $\text{R}_8$  は、

置換されていてもよい $\text{C}_{1-18}$  アルキル基、

置換されていてもよい $\text{C}_{2-18}$  アルケニル基、

置換されていてもよい $\text{C}_{2-18}$  アルキニル基、

置換されていてもよい $\text{C}_{3-10}$  シクロアルキル基、

置換されていてもよいフェニル低級アルキル基、

置換されていてもよいフェノキシ低級アルキル基、

置換されていてもよいフェニル基、または

置換されていてもよいヘテロ環基を表す)

を表し、

$\text{R}_2$  は、水素原子、または置換されていてもよい $\text{C}_{1-4}$  アルキル基を表し、

$\text{R}_3$  は、

水素原子、

置換されていてもよい $\text{C}_{1-18}$  アルキル基、

置換されていてもよい $\text{C}_{2-4}$  アルケニル基、または

置換されていてもよい $\text{C}_{1-4}$  アルコキシ基を表し、

ここで、 $\text{R}_1$ 、 $\text{R}_2$ 、および $\text{R}_3$ において、置換されてもよい基が有する置換基は、ハロゲン原子、 $\text{C}_{1-4}$  アルキルオキシ基、 $\text{C}_{1-4}$  アルキルオキシ- $\text{C}_{1-4}$  アルキルオキシ基、 $\text{C}_{1-4}$  アルキルオキシカルボニル基、ニトロ基、シアノ基、ホルミル基、トリフルオロメチル基、トリフルオロメトキシ基、アセチル基、アセチルオキシ基、 $\text{C}_{1-4}$  アルキル基(ただし、この $\text{C}_{1-4}$  アルキル基は、アルキル基の置換基とはならない)、およびハロゲン原子により置換されていてもよい $\text{C}_{3-6}$  シクロアルキル基からなる群から選択されるものであり、

あるいは、 $\text{R}_2$  と $\text{R}_3$  は一緒にになって $-(\text{CH}_2)_m-$  (ここで、 $m$ は3または4を表す)を表し、

$\text{X}_1$ 、 $\text{X}_2$ 、および $\text{X}_3$  は、互いに独立して、

水素原子、

ハロゲン原子、

ハロゲン原子により置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキル基、

ハロゲン原子により置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基、

ハロゲン原子により置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキルチオ基、

ハロゲン原子により置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキルオキシカルボニル基、

ニトロ基、または

シアノ基を表し、

ただし、X<sub>1</sub>、X<sub>2</sub>、およびX<sub>3</sub>は、同時に水素原子を表すことはなく、

W<sub>11</sub>は窒素原子またはC—Y<sub>11</sub>を表し、

W<sub>12</sub>は窒素原子またはC—Y<sub>12</sub>を表し、

W<sub>13</sub>は窒素原子またはC—Y<sub>13</sub>を表し、

ただし、W<sub>11</sub>が窒素原子を表す場合には、W<sub>12</sub>およびW<sub>13</sub>はそれぞれC—Y<sub>12</sub>およびC—Y<sub>13</sub>を表し、W<sub>12</sub>が窒素原子を表す場合には、W<sub>11</sub>およびW<sub>13</sub>はそれぞれC—Y<sub>11</sub>およびC—Y<sub>13</sub>を表し、W<sub>13</sub>が窒素原子を表す場合には、W<sub>11</sub>およびW<sub>12</sub>はそれぞれC—Y<sub>11</sub>およびC—Y<sub>12</sub>を表し、

Y<sub>11</sub>、Y<sub>12</sub>、Y<sub>13</sub>、Y<sub>14</sub>、およびY<sub>15</sub>は、互いに独立して、水素原子、A、またはBを表し、

、

ここで、Aは、

C<sub>1-8</sub>のアルキル基(このC<sub>1-8</sub>のアルキル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基、および同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>2-4</sub>アルケニルオキシ基から選択される一以上の基により置換されたものである)；

C<sub>2-8</sub>のアルケニル基(このC<sub>2-8</sub>のアルケニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基、および同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>2</sub>アルケニルオキシ基から選択される一以上の基により置換されたものである)；

C<sub>1-8</sub>アルキルオキシ基(このC<sub>1-8</sub>アルキルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>

アルキルオキシ基、および同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>2-4</sub>アルケニルオキシ基から選択される一以上の基により置換されたものである) ; C<sub>2-8</sub>のアルケニルオキシ基(このC<sub>2-8</sub>のアルケニルオキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基、および同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>2-4</sub>アルケニルオキシ基から選択される一以上の基により置換されたものである) ;

C<sub>1-8</sub>アルキルオキシカルボニル基(このC<sub>1-8</sub>アルキルオキシカルボニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および/または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されていてもよい) ;

C<sub>1-8</sub>アルキルチオ基(このC<sub>1-8</sub>アルキルチオ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および/または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されていてもよい) ;

C<sub>2-8</sub>アルケニルチオ基(このC<sub>2-8</sub>アルケニルチオ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および/または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されていてもよい) ;

C<sub>1-8</sub>アルキルスルフィニル基(このC<sub>1-8</sub>アルキルスルフィニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および/または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されていてもよい) ;

C<sub>2-8</sub>アルケニルスルフィニル基(このC<sub>2-8</sub>アルケニルスルフィニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および/または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されていてもよい) ;

C<sub>1-8</sub>アルキルスルホニル基(このC<sub>1-8</sub>アルキルスルホニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および/または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されていてもよい) ;

C<sub>2-8</sub>アルケニルスルホニル基(このC<sub>2-8</sub>アルケニルスルホニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、および/または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されていてもよい) ;

フェニル基(このフェニル基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキル基、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基により置換されたものである);および

フェノキシ基(このフェノキシ基は、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子、同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>のアルキル基、または同一もしくは異なる一以上のハロゲン原子により置換されたC<sub>1-4</sub>のアルキルオキシ基により置換されたものである)からなる群から選択される基を表し、

Bは、ハロゲン原子、C<sub>1-4</sub>アルキル基、C<sub>1-4</sub>アルキルオキシ基、ニトロ基、およびシアノ基からなる群から選択される基を表し、

あるいは、Y<sub>11</sub>、Y<sub>12</sub>、Y<sub>13</sub>、Y<sub>14</sub>、およびY<sub>15</sub>は、隣り合う2つの基が一緒になって、

ハロゲン原子により置換されていてもよい-O-(CH<sub>2</sub>)<sub>n</sub>-O-、

ハロゲン原子により置換されていてもよい-(CH<sub>2</sub>)<sub>n</sub>-O-、

ハロゲン原子により置換されていてもよい-S-(CH<sub>2</sub>)<sub>n</sub>-S-、

ハロゲン原子により置換されていてもよい-(CH<sub>2</sub>)<sub>n</sub>-S-、または

ハロゲン原子により置換されていてもよい-(CH<sub>2</sub>)<sub>n</sub>-を表してもよく、

ここで、nは1、2または3を表し、

Zは、結合、酸素原子、硫黄原子、SO、SO<sub>2</sub>、-Q-、-O-Q-、-O-Q-O-、またはCOを表し、

Qは、C<sub>1-4</sub>アルキレン基(このC<sub>1-4</sub>アルキレン基は、ハロゲン原子、シアノ基、またはハロゲン原子で置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキル基により置換されていてもよい)、-(CH<sub>2</sub>)<sub>p</sub>-CR<sub>10</sub>R<sub>11</sub>-(CH<sub>2</sub>)<sub>q</sub>-(R<sub>10</sub>およびR<sub>11</sub>は一緒になって、結合する炭素原子とともに、ハロゲン原子またはハロゲン原子で置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキル基により置換されていてもよいC<sub>3-6</sub>シクロアルキル基を表し、pおよびqは互いに独立して0~3の整数を表す)、またはC<sub>2-4</sub>アルケニレン基(このC<sub>2-4</sub>アルケニレン基は、ハロゲン原子、シアノ基、またはハロゲン原子で置換されていてもよいC<sub>1-4</sub>アルキル基により置換されていてもよい)を表す。]。

[12] 請求項1~9のいずれか一項に記載の化合物またはその農園芸上許容可能な酸

付加塩の有効量を、植物または土壌に適用することを含んでなる、農園芸上の害虫の防除方法。

- [13] 請求項11に記載の式(Ia)で表される化合物またはその農園芸上許容可能な酸付加塩の有効量を、植物または土壌に適用することを含んでなる、農園芸上の害虫の防除方法。
- [14] 前記害虫が、鱗翅目、半翅目、鞘翅目、ダニ目、膜翅目、直翅目、双翅目、アザミウマ目、および植物寄生性線虫からなる群から選択されるものである、請求項12または13に記載の防除方法。
- [15] 農園芸用殺虫剤としての、請求項1～9のいずれか一項に記載の化合物またはその農園芸上許容可能な酸付加塩の使用。
- [16] 農園芸用殺虫剤としての、請求項11に記載の式(Ia)で表される化合物またはその農園芸上許容可能な酸付加塩の使用。

# INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2005/014217

**A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER**

**C07D215/22** (2006.01), **A01N25/04** (2006.01), **A01N25/12** (2006.01), **A01N25/14** (2006.01), **A01N43/42** (2006.01), **C07D215/36** (2006.01)

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

**B. FIELDS SEARCHED**

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

**C07D215/00** (2006.01), **A01N25/00** (2006.01), **A01N43/00** (2006.01)

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2005
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2005	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2005

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

CAP (STN), CAOLD (STN), REGISTRY (STN)

**C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT**

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	WO 02/26713 A1 (KING'S COLLEGE LONDON), 04 April, 2002 (04.04.02), Full text; Claims 1, 36, 41; page 1, lines 11 to 15; page 21; page 22, lines 17 to 19; page 23, lines 20 to 23; REGISTRY NOS.406204-99-7, 406204-95-3, 406204-98-6, 406205-00-3 & AU 2001/92030 A1	1-16
X	WO 98/55460 A1 (PHONE-POULENC YUKA AGRO KABUSHIKI KAISHA), 10 December, 1998 (10.12.98), Full text; Claims; pages 29 to 30; page 36, lines 7 to 8 & EP 990648 A1 & KR 2001/13256 A & US 2003/199863 A1 & US 2004/152728 A1	1-16

Further documents are listed in the continuation of Box C.

See patent family annex.

\* Special categories of cited documents:

- "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance
- "E" earlier application or patent but published on or after the international filing date
- "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)
- "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means
- "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search  
11 November, 2005 (11.11.05)

Date of mailing of the international search report  
22 November, 2005 (22.11.05)

Name and mailing address of the ISA/  
Japanese Patent Office

Authorized officer

Faxsimile No.

Telephone No.

**INTERNATIONAL SEARCH REPORT**International application No.  
PCT/JP2005/014217

## C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	JP 50-88073 A (Hoechst AG.), 15 July, 1975 (15.07.75), Full text; Claims; REGISTRY NOS.56716-98-4, 56716-52-0 & DE 2361438 A1 & US 4168311 A & GB 1489906 A & AU 7476174 B & FR 2253743 A1 & CA 1042892 A1	1-16
A	DATABASE CAPLUS ON STN, ABSTRACT NO.1980:146616, ABSTRACT REGISTRY NO.73220-06-1 & IL 47609 A	1-16
A	DE 831100 C1 (FARBWERKE HOECHST AG.), 11 February, 1952 (11.02.52), Full text; REGISTRY NOS.102704-45-0, 132346-75-9 (Family: none)	1-16

## A. 発明の属する分野の分類（国際特許分類（IPC））

Int.Cl. C07D215/22 (2006.01), A01N25/04 (2006.01), A01N25/12 (2006.01), A01N25/14 (2006.01), A01N43/42 (2006.01),

## B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料（国際特許分類（IPC））

Int.Cl. C07D215/00 (2006.01), A01N25/00 (2006.01), A01N43/00 (2006.01)

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1922-1996年
日本国公開実用新案公報	1971-2005年
日本国実用新案登録公報	1996-2005年
日本国登録実用新案公報	1994-2005年

国際調査で使用した電子データベース（データベースの名称、調査に使用した用語）

CAP(STN), CAOLD(STN), REGISTRY(STN)

## C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
X	WO 02/26713 A1 (KING'S COLLEGE LONDON) 2002.04.04 文献全体； CLAIM1,36,41,P.1 第 11-15 行、P.21、P.22 第 17-19 行、P.23 第 20-23 行 REGISTRY NO. 406204-99-7, 406204-95-3, 406204-98-6, 406205-00-3 & AU 2001/92030 A1	1-16

 C欄の続きにも文献が列挙されている。 パテントファミリーに関する別紙を参照。

## \* 引用文献のカテゴリー

- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献（理由を付す）
- 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの

「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの

「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの

「&amp;」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日 11.11.2005	国際調査報告の発送日 22.11.2005
国際調査機関の名称及びあて先 日本国特許庁 (ISA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官（権限のある職員） 大久保 元浩 電話番号 03-3581-1101 内線 3452 4C 8828

C(続き) . 関連すると認められる文献		関連する 請求の範囲の番号
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	
X	WO 98/55460 A1 (RHONE-POULENC YUKA AGRO KK) 1998.12.10 文献全体 ; 請求の範囲、P.29-30、P.36第7-8行 & EP 990648 A1 & KR 2001/13256 A & US 2003/199863 A1 & US 2004/152728 A1	1-16
A	JP 50-88073 A (ヘキスト・アクチングゼルヤフト) 1975.07.15 文献全体 ; 特許請求の範囲 REGISTRY NO. 56716-98-4, 56716-52-0 & DE 2361438 A1 & US 4168311 A & GB 1489906 A & AU 7476174 B & FR 2253743 A1 & CA 1042892 A1	1-16
A	DATABASE CAPLUS ON STN, ABSTRACT NO. 1980:146616 ABSTRACT REGISTRY NO. 73220-06-1 & IL 47609 A	1-16
A	DE 831100 C1 (FARBWERKE HOECHST AG) 1952.02.11 文献全体 ; REGISTRY NO. 102704-45-0, 132346-75-9 (ファミリーなし)	1-16

< 発明の属する分野の分類（国際特許分類（IPC）の続き >

C07D215/36 (2006.01)